

難関用語集

第1章 先史時代

先史時代

古生人類	2	化石骨の発見によって知られるようになった人類。化石人類。
化石人類	1	化石骨の発見によって知られるようになった人類。古生人類。
サヘラントロプス	2	約700万年前にさかのぼる古生人類で、2001年に中央アフリカのチャドで発見された。
トゥーマイ	2	約700万年前のものと推測されるサヘラントロプスに、生命の希望の意でつけられた名前。
トリニール	1	ジャワ島でジャワ原人（ピテカントロプス）が発見された場所。
デュボワ	0	ジャワ島トリニールでジャワ原人の化石人骨を発見した人物
ハイデルベルク人	0	ドイツ南部で発見された原人
衣類（獣皮）	1	旧人が使用するようになった衣類。
ホモ=サピエンス=ネアンデルタール人	1	ネアンデルタール人の現在の学名。
浜北人	2	1960年代に日本の静岡県で発見された新人。
グリマルディ人	2	20世紀初期に北西イタリアで発見された新人。化石人類
更新世	2	洪積世。新生代第4紀の前半で氷期と間氷期を繰り返した。
洪積世	2	更新世の別称。この時期に人類は進化。
沖積世	2	完新世の別称。新生代第4紀の後半で後氷期の時期
間氷期	2	氷期と氷期の間と比較的温暖的な時期
石核石器	1	石の核の部分を用いた石器。握斧などが該当
地母神信仰	2	大地を母なる神とする信仰でインダス文明などにも見られる。
ヴィーナス像	1	女性裸像。石造りで女性の産む力を神聖視したと考えられる。

難関用語集

中石器時代	2 打製石器から磨製石器への移行期で、細石器がさかんに使用された。
後期旧石器時代	1 中石器時代の別称
完新世	2 氷期と間氷期が繰り返された更新世（洪積世）の後の、約1万年前から現在に至る時期。沖積世。
乾地農法	2 灌漑をほどこさない雨水に頼る農法で初期農法の多くが該当。後世では乾地農法の技法も発展。
略奪農法	1 肥料をほどこさない農法で初期農法の多くが該当。
天水農法	1 乾地農法の別称。自然の降雨・降雪に頼る初期農法の多くが該当した。
ジャルモ遺跡	1 現イラクで初期の農耕遺跡
イエリコ	2 ヨルダン川西岸にある地域でパレスチナ和平でパレスチナ人の先行自治が承認。初期農耕遺跡所在。
イエリコ遺跡	1 ヨルダン川河口部の低湿地のわき水による初期農村遺跡で、約7000年前に遡る。
銅器	2 最初に使用された金属器。錫との合金である青銅器として普及。
鉄器	1 ヒッタイト滅亡後に普及し、青銅器時代に続く鉄器時代となる。
四大文明	1 メソポタミア・エジプト・インド・中国の大河のほとりでうまれた文明。
黒色人種	2 ネグロイド。現在では人種概念には疑義が呈されている。
白色人種	2 コーカソイド。現在では人種概念には疑義が呈されている。
アフロ=アジア語族	2 セム語派、エジプト語派、アフリカ諸語、アメリカ諸語を含む語族。
アフリカ諸語	1 アフロ=アジア語族のうち、バントゥー語、スワヒリ語などを含む語族。
アルタイ語族	2 トルコ語・カザフ語・ウズベク語・ウイグル語・モンゴル語・満州語を含む語族。
ドラヴィダ語族	2 タミル語など南アジアの諸語を含む語族。
シナ=チベット語族	2 漢語・タイ語・チベット語・ビルマ語を含む語族

難関用語集

第2章 オリエント世界

(1)エジプト文明

- ハム語系 1 エジプト語派の旧称。かつてのセム=ハム語族は現在ではアフロ=アジア語族に含まれる。
- メネス王 0 上エジプトから下エジプトを併合した伝説的な最初のファラオ
- トトメス3世 0 シリアに進出した新王国時代のファラオ
- アマルナ文書 0 アマルナで発見された、アッカド語で記された粘土板の外交文書。
- カデシュの戦い 2 前13世紀に行われた、ラメス2世のエジプトとヒッタイトの戦い。
- 末期王朝 1 新王国の時代の後、第21王朝以後のエジプトの王朝。25王朝はクシュ人の王朝である。
- サイス 1 末期王朝時代、デルタ地帯に置かれたエジプトの都。

(2)メソポタミア文明と小アジア

- アッカド語 1 メソポタミアの共通語となり、アマルナから出土した粘土板もアッカド語の楔形文字で記されていた。
- ハットウシャ 0 ヒッタイトの首都。現在のボアズキョイ。
- ハッティ人 1 小アジアの先住民でヒッタイトに鉄器を伝えたと考えられている。
- エラム人 0 イラン高原南西部を支配し、ウル第3王朝を滅ぼした系統不明の民族。
- フルリ人 2 ミタンニ王国の住人の多数を占めた人々

(3)東地中海地域の諸民族

- ビブロス 1 フェニキア人の初期港市でエジプト向けにレバノン杉を出荷し、ギリシアにパピルスの中継。
- ウガリト 1 フェニキア人の初期都市国家で前13世紀頃まで繁栄。楔形文字のアルファベットを作成。
- カナーン 1 シリア南部、現在のパレスチナにあたる地域。
- ペリシテ人 2 海の民の一派でパレスチナの語源。ヘブライ人と抗争しヘブライ王国成立の一因となった。
- 死海文書 1 死海のほとりで発見された「旧約聖書」などに関わるヘブライ語などの文書。

難関用語集

- カナーン人 2 セム語系のパレスチナの先住民。エジプト文字を表音化しフェニキア人に伝えた。
- ナバテア人 1 アラビア半島西北部で交易に活躍したセム系の人々。
- ペトラ 1 前2世紀にナバテア人が建国した王国の都
- 十戒 2 出エジプト後、シナイ山にてモーセが神ヤーヴェより授かったとされる戒律。

(4)オリエント世界の統一

- アッシュール 1 ティグリス川中流域で初期のアッシリア人の拠点都市
- アッシリア語 1 アケメネス朝ペルシアでも公用語の一つ。ローリンソンがアッシリア語の楔形文字を解読。
- カルデア人 2 新バビロニアを建てたセム系の民族。
- 鑄造貨幣 2 最初の鑄造貨幣がリディアでつくられたとされてきたが、自然合金を打刻したとの説もある。
- エクバタナ 1 イラン高原のメディアの都。現在のハマダーン。
- カンビュセス2世 1 アケメネス朝ペルシア2代の王でエジプトを征服。

(5)オリエント文化

- マルドゥク 0 神々の王としてバビロニア地方で信仰されるようになったバビロンの守護神。
- ノアの洪水 2 旧約聖書にある「ノアの箱舟」は、シュメール人の「ギルガメシュ物語」に原型がある。
- ベヒストゥーン碑文 2 イラン西部にあるダレイオス1世の事績を記した碑文。ローリンソンによる楔形文字解読の手がかり。
- ペルセポリス碑文 1 ペルセポリス出土のアケメネス朝ペルシアの碑文で楔形文字解読のきっかけとなった。
- バビロニア語 2 アケメネス朝ペルシアで公用語として用いられた言語の一つ。
- 閏年 2 太陰太陽暦では閏年に閏月を設けて調整し、太陽暦では4年に1度の閏年に1日追加して調整した。
- シュメール法典 2 ハムラビ法典のもとになったシュメール人の法典でウル第3王朝のウルナム法典など。
- ウル=ナム法典 0 シュメール人のウル第3王朝で制定された、現存する世界最古の法典。

難関用語集

- エジプト文字 1 古代エジプトの神聖文字，神官文字，民衆文字の総称。
.....
- 絵文字 2 神聖文字以前にエジプトでは絵文字が作られた。
.....
- 神官文字 2 墓室や碑に刻むための神聖文字を，パピルス紙に書くために簡略化された文字。
ヒエラティック。
.....
- ヒエラティック 1 墓室や碑に刻むための神聖文字を，パピルス紙に書くために簡略化された文字。
神官文字。
.....
- ネフェルティティ 1 アメンホテプ4世の妃で，その像はアマルナ美術の代表的傑作
.....
- 原シナイ文字 1 シナイ半島で用いられた文字でフェニキア文字に受け継がれた。
.....

難関用語集

第3章 ギリシア世界

(1) エーゲ文明

- ミノス 2 クレタ王国の伝説の王で、王の名からクレタ文明をミノア文明とも称す
- クレタ絵文字 2 エジプト文字の影響を受けたクレタ文明の初期の文字。
- アカイア人 0 前20世紀ころバルカンに南下してきたインド=ヨーロッパ語系ギリシア人の総称。
- ピュロス 2 ミケーネ文明の遺跡で大量の線文字Bの粘土板文書が発見された。

(2) ポリスの成立・発展

- クレーロス 2 「くじ引きで分配された土地」を意味するポリス市民の世襲農地。
- ヘラス 1 古代ギリシア人の自らの居住地の総称。ヘラスの住人がヘレネス。
- シラクサ 1 シチリア島のギリシア人植民都市。アルキメデスの出身地。
- ナウクラティス 0 古代エジプトのナイルデルタに前7Cギリシア人が建設した植民都市。交易拠点として繁栄。
- スパルティアタイ 1 スパルタ市民。征服地を分配して貴族と平民の別をなくし市民の平等を実現。

(3) アテネ民主政の形成とペルシア戦争

- デモクラティア 2 民主政。英語のデモクラシーの語源。
- アルコン 1 古代ギリシアで任期1年の執政官。アテネでは定員は9名。
- ヒッピ阿斯 1 ペイシストラトスの息子で僭主となるも暴君化し、追放されてアケメネス朝に亡命。
- テュランノス 1 僭主政のギリシア語における呼称。
- 五百人評議会 2 クレイステネスの改革で民会を補佐し日常の行政を担当。デーモスより評議員を選出した。
- ミルティアデス 1 前490年のマラトンの戦いのアテネの指揮者。
- テルモピュライ 2 スパルタ戦争の前480年の戦い。テルモピレー。スパルタ軍全滅。

難関用語集

(4)アテネ民主政の完成とポリスの変容

- 市民権法 1 両親ともアテネ市民身分の18才以上の男性のみを市民とする451年の法。
- ラウレイオン銀山 1 アテネの銀山で良質の銀を産し、アテネ繁栄の一因。
- 弾劾裁判 1 アテネ民主政で一般市民が役人や政治家の腐敗を告発し行う裁判制度。
- コリントス 1 ドーリア人のポリスでアテネと対立しペロポネソス戦争のきっかけ
- 衆愚政治 2 ペロポネソス戦争期、デマゴーゴスに民衆が扇動された政治の混乱。
- 大王の和約 1 スパルタと諸ポリスとの戦いにアケメネス朝介入、小アジアのギリシア人都市への支配復活。
- レウクトラの戦い 1 テーベがスパルタを破って一時ギリシア世界の覇権を握った戦い。

(5)ヘレニズム時代

- デモステネス 1 アテネの政治家で反マケドニア王国を主張した。
- イソクラテス 1 アテネの政治家で反アケメネス朝から親マケドニアを主張した。
- アルベラの戦い 2 前331年のアレクサンドロス遠征軍とダレイオス3世の戦い。
- ネアルコス 0 アレクサンドロスの武将で遠征帰路の沿岸航海の指揮をとった。
- ドロイゼン 1 「ヘレニズム」の概念を提唱した19世紀ドイツの歴史学者。

(6)ギリシア・ヘレニズム文化

- ゼウス 1 オリンポス12神の筆頭。オリンピアの祭神。
- アフロディーテ 1 オリンポス12神のうち美の女神。ローマではヴィーナスに相当。
- アナクレオン 1 前6世紀、酒と女性を賛美したギリシアの叙情詩人。
- 『ペルシアの人々』 1 サラミスの海戦に取材したアイスキュロスの作品。
- 「女の議会」 2 アリストファネスの喜劇。男性に限定されていた民会に女性たちが男装して参加。

難関用語集

「ヘルメス像」	2 前4世紀のプラクシテレスの作とされるギリシア神像彫刻の代表的作品。
イオニア自然哲学	1 万物の根源は何かを追求したイオニア都市ミレトスのタレースに始まる最古の哲学。
アルケー	1 イオニア自然哲学における万物の根源のこと。
原子論	2 イオニア自然哲学で、デモクリトスが万物の根源を原子（アトム）とした。
知徳合一	1 正しく善悪を知ること、正しく行動できるとするソクラテスの哲学思想。
「無知の知」	1 ソクラテスの哲学を特徴づける概念。無知を自覚することで、真実の知への扉を開く。
アカデメイア	2 プラトンが哲人政治の人材育成のため設立した学園。
哲人政治	1 プラトンによる理想の政治形態。学識豊かで優れた思想を持つ哲人が王として統治。
『政治学』	1 「人間はポリス的動物である」の言葉で有名なアリストテレスの著書。
「人間はポリス的動物」	1 アリストテレスの『政治学』の言葉。アリストテレスはポリスを最高の国制とした。
個人主義	2 ポリス衰退を背景としたヘレニズム文化の特徴で、ポリス共同体より個人を重視。

難関用語集

第4章 地中海世界

(1)共和政ローマ

兵員会	1	軍の部隊を投票単位とするローマの民会で、パトリキが優位だった。
新貴族	1	ノビレスの日本語呼称。上層平民と従来の貴族（パトリキ）から成立した。
軍道	2	ローマで軍の迅速な移動などを目的に建設された道路。最古はアッピア街道。
タレントウム	1	イタリア半島南部で前272年に攻略されるまでローマに抵抗したギリシア人植民市。
植民市	1	ローマでは完全なローマ市民権を持つ都市。属州支配やローマ文化普及の拠点。
プロウィンキア	1	ローマの属州のこと。
エクイテス	1	騎士身分のこと。前2世紀には元老院身分に次ぐ階層となった。
遊民	1	市民権に頼り「パンとサーカス」の提供で生活した民衆の呼称
奴隷反乱	2	共和政後期のローマでは、シチリアなどでしばしば大規模な奴隷反乱が発生した。
シチリアの奴隷反乱	2	前135年に最大の反乱。重装歩兵部隊の弱体化が露呈しグラックス兄弟改革の契機。

(2)内乱の1世紀

ティベリウス=グラックス	1	グラックス兄弟の兄。反対派に殺害された。
ガイウス=グラックス	2	グラックス兄弟の弟。自殺に追い込まれた。
オブティマテス	1	ローマ共和政末期の、元老院に依拠する閥族派のこと。
ポプラレス	1	ローマ共和政末期の、民会に依拠する民衆派のこと。
ユグルタ戦争	0	北アフリカのヌミディアの王であるユグルタがローマに対して起こした戦争。
ヌミディア	0	北アフリカの国でユグルタ王のとき、ローマに反抗したが、マリウスに鎮圧された。
職業軍人制	1	マリウスの兵制改革で導入され、私兵を率いる有力者の台頭の背景となった。

難関用語集

- カプア 0 南イタリアの都市で、スパルタクスはここの剣闘士養成所を脱走した。
- トラキア 0 バルカン半島南東部でスパルタクスの出身地
- グラディアトル 1 ローマの剣闘士。その命がけの戦いが見世物としてローマ市民の娯楽となった。
- ウェルキングゲトリクス 0 カエサルのカリア遠征に徹底抗戦したガリア人の英雄。
- インペラトル 2 軍に対する命令権を持つ最高軍司令官でエンペラー（皇帝）の語源となった。
- (3)帝政ローマ**
- トイトブルク森の戦い 0 アウグストゥス帝期にローマ軍がゲルマン人に敗北した戦い。
- ティベリウス 0 アウグストゥス帝により養子とされ、後継者となった人物。
- ハドリアヌスの長城 1 ブリテン島にハドリアヌス帝の時に、北方民族に備えて作られた長城。
- ユダヤ戦争 1 ネロ帝末期とハドリアヌス帝期に起こされたユダヤ人とローマの戦争。
- ディアスポラ 2 民族集団が各地に離散して居住することで、主にユダヤ人の異郷散在をさす。
- セプティミウス=セウェルス 1 現リビアのローマ植民市出身で、軍団によって擁立された最初の軍人皇帝。
- アントニヌス勅令 1 212年にカラカラ帝が発布した、帝国のすべての自由民に市民権を付与した勅令。
- パルミラ 2 シリアの隊商都市で3世紀にエジプトに進出もローマに滅ぼされた。
- ゼノビア 1 シリアの隊商都市パルミラの女王で、ローマに敵対も敗北し捕虜となった。
- コロヌス制 2 コロナートゥスの別表記。小作人コロヌスを用いた農業。
- ケルン 2 ローマの植民市コロニア=アグリッピナ（アグリッピネンシス）に由来する。
- ドミヌス 1 ディオクレティアヌスが臣下に呼ばせた皇帝の称で「主人」の意。
- テトラルキア 2 ディオクレティアヌス帝による四帝分治（四分統治）制のこと。
- アラマンニ人 1 ドナウ・ライン上流域に形成のゲルマン部族。4世紀前半よりローマ帝国領に侵入。

難関用語集

(4)キリスト教の成立・発展

- ガリラヤ地方 1 パレスチナ北部の地域で住民は純粋なユダヤ人とみなされず蔑視されていた
- ナザレ 2 パレスチナ北部のガリラヤ地方でイエスが成長した町
- 十二使徒 1 イエスによって選ばれた十二人の高弟のこと。筆頭はペテロ（ペトロ）。
- 使徒行伝 2 新約聖書でペテロやパウロの伝道を記した部分。
- 黙示録 1 新約聖書の最後に置かれた十二使徒の一人ヨハネによるとされる終末の予言の書。
- 聖墳墓教会 1 コンスタンティヌス帝の命でイエスの復活の地に建設された教会。
- アリウス 1 イエスを神の被造物とするアリウス派の提唱者
- コンスタンティノーブル公会議 1 381年に開催され、三位一体説が確立した公会議。
- コプト派 1 単性論派の教会で、エジプトのコプト教会のほか、エチオピア教会もコプト派に属する。
- エチオピア教会 1 エジプトのコプト教会の影響を受け、アクスム王国で成立した単性論派の教会
- エウセビオス 2 『教会史』で最初のキリスト教史家とされ、神寵帝理念を提唱した人物
- 『教会史』 2 エウセビオス著。イエスの出現からコンスタンティヌス帝による公認までのキリスト教の歴史。
- 『年代記』 1 エウセビオス著。旧約の時代から303年までを年表形式で叙述。
- 神寵帝理念 1 皇帝位は神の恩寵によって与えられるとする説で、ビザンツ皇帝権や王権神授説に根拠を与えた。
- 五本山 2 ローマ、コンスタンティノーブル、アンティオキア、イェルサレム、アレクサンドリア教会

(5)ローマ文化

- 解放奴隷 2 ローマではアテネと異なり、解放された奴隷は市民権を与えられることが多かった。
- 『叙情詩集』 2 ホラティウスの詩集。多彩なテーマを詩とし、完成された技巧で広く西欧文学に影響を与えた。
- 『変身物語』 2 オウィディウスの著作。人間が動植物などに変容する物語を収録。

難関用語集

『愛の歌』	1	オウィディウスの著作。恋愛を中心とした詩集。
『物体の本性』	1	ルクレティウスの著作で、エピクロスの原子論的宇宙論を詩の形式で解説。
『幸福論』	2	ストア派の哲学者セネカの著作。人生における幸福とな何かを考察。
ルクレティウス	1	ローマのエピクロス派の詩人哲学者で、『物体の本性について』を著す。
新プラトン主義	1	プロティノス創始の哲学の流派で、宇宙の始まりについて考察し、スーフィズムにも影響を与えた。
『ローマ建国以来の歴史』	2	アウグストゥス帝期の歴史家リウィウスが著した歴史書。『ローマ史』。
『アグリコラ』	0	タキトゥスの最初の著作でブリタニア総督を務めた岳父の賞賛的伝記。
『倫理論集』	2	プルタルコスが人生の種々相について叙述した随筆集。
『アルマゲスト』	0	2世紀のアレクサンドリアの天文学者プトレマイオスの主著。『天文学大全』
『天文学大全』	2	2世紀のアレクサンドリアの天文学者プトレマイオスの主著。『アルマゲスト』
ヴェズヴィオ火山	1	イタリアの火山で後79年の噴火でポンペイが埋没した。この時、プリニウスが殉職している。
ポンペイ	1	後79のヴェズヴィオ火山の噴火で埋没したローマ都市。
ガレノス	1	マルクス=アウレリウス=アントニヌス帝の侍医で解剖学の発達などに貢献。
トリボニアヌス	2	ユスティニアヌス帝の命で『ローマ法大全の編纂』に指導的役割を演じた。
フォルム	2	古代ローマ都市の公共広場で、ギリシア都市のアゴラに該当。
万神殿	2	パンテオンの日本語訳名。ハドリアヌス帝により建設された。
カラカラ浴場	1	カラカラ帝が造営したローマ最大の大浴場。
セゴビア水道橋	2	スペインに現在も残るローマの代表的な水道橋。
ブルンディシウム	2	アッピア街道の南端にあたる港湾都市。現在のプリンディジ。
密儀宗教	2	非公開の秘密の儀礼に参加することで靈魂が救済されるとする宗教。

難関用語集

イシス教 2 イシスはエジプトの最高位の女神でオシリスの妻。ローマでは密義宗教として流行。
.....

ラテン文字 2 ローマ字の別称。西欧の文字の基盤となった。
.....

グレゴリウス13世 2 16世紀後半のローマ教皇で、ユリウス暦を改暦。天正遣欧使節を謁見。
.....

難関用語集

第5章 イラン世界と中央アジア

(1) パルティア

- パルティア語 1 パルティアの公用語。初期にはコイナーが公用語だったがのちにアラム語とともに公用語となった。
- アラム文字 2 パルティア、ササン朝でペルシア語を表記するために用いられるようになった。

(2) ササン朝ペルシア (文化も含む)

- エデッサの戦い 0 ローマ皇帝ウァレリアヌスがササン朝のシャープール1世に捕らえられた戦い。
- ササン朝銀貨 2 ササン朝は銀貨が主力通貨だった。そのため西アジアを中心に銀経済圏が成立した。
- 白瑠璃碗 1 奈良の正倉院に所蔵。ササン朝工芸の作品で、イラン方面から中国を経て輸入されたと考えられている。

(3) 中央アジア

- タクラマカン砂漠 2 タリム盆地中央の砂漠で、オアシスの道はこの砂漠を挟んで南北に分かれる。
- スキト=シベリア文化 1 スキタイの影響を受け、動物文様を特徴とするシベリア・モンゴルの草原の文化
- トハラ 1 バクトリアを滅ぼしたとされる人々、ないしはその居住地となったアム川南方の地域名。大夏。
- 大夏 1 バクトリアを滅ぼしたとされる人々、ないしはその居住地となったアム川南方の地域名。トハラ。

(1)インド古代文明の成立

シンド	1	インダス下流で現パキスタン南東部の地域。モエンジョダーロが所在。
グジャラート	2	現インド共和国の地域でドーラヴィーラーが所在。
紅玉髄	1	インダス文明でビーズのネックレスなどに加工され、メソポタミアに輸出された鉱物。
ヒンドゥークシュ山脈	1	アフガニスタンとインドの地域的境界をなす山脈。
ブラフマン	2	ウパニシャッド哲学で宇宙の根本原因。梵。
「奥義書」	2	「ウパニシャッド」がヴェーダの秘義を伝えるものと解釈されたことからの訳語。
我	2	個人の本質であるアートマンを示す漢語。
ジナ	1	ヴァルダマーナの尊称の一つ。苦行を遂行し完全な知恵を体得した「勝者」の意。
釈迦	2	シャカ族の聖者であることを示すゴータマ=シッダールタの漢語での尊称。
シャカ族	2	インドとネパールの国境付近の部族。シッダールタは王子。その晩年にコーサラ国に滅ぼされた。
四諦	1	仏陀が説いた苦の原因から離脱する正しい認識の方法。
涅槃	1	煩悩を捨て去って悟りに入った境地。ニルヴァーナ。
サールナート	2	釈迦が初めて説法をした聖地で四大仏跡の一つ。
ブッダガヤ	0	ガウタマ=シッダールタが悟りを開いたとされる北インドの地。

(2)インド古代国家の展開（マウリヤ朝～ラージプート時代）

ナンダ朝	2	ガンジス流域を支配したマガダ国の王朝でチャンドラグプタに倒された。
カリంగా	0	デカン高原東南部の沿岸地域の古称。この地にあった国がアショーカ王に征服された。
マヒンダ	1	アショーカ王の王子でスリランカに派遣され仏教布教を行った。

難関用語集

パーンディヤ朝	2	紀元前から14世紀までインド南端にあつて交易で栄えたドラヴィダ系の王朝。
アーンドラ朝	2	王朝建国部族の族名に由来するサータヴァーハナ朝の別称。
マトゥラー	2	クシャーナ朝期からグプタ朝期に純インド風仏像など彫像美術の中心となった北インドの都市。
梵語	1	サンスクリットの訳語。バラモンに継承されて学術語となり、グプタ朝では文芸の言語ともなった。
ブラフマー神	1	ヒンドゥー教の三大主神の一つで、最高原理ブラフマンを神格化したもの。
クリシュナ	1	ヒンドゥー教のヴィシュヌ神の化身の一つ、『マハーバーラタ』にも登場する英雄神で民衆に人気。
ナタラージャ	2	舞踏の神としてのシヴァ神の別名
ダルマ=シャーストラ	0	マヌ法典などバラモンたちによるヒンドゥー法典の総称。
エローラ石窟寺院	1	仏教・ヒンドゥー教、ジャイナ教の石窟がつくられたインドの代表的遺跡。
マトゥラー	2	クシャーナ朝期からグプタ朝期に純インド風仏像など彫像美術の中心となった北インドの都市。
フーナ	1	グプタ朝を衰退に追いやった勢力のインド文献での呼称。エフタルとは別勢力との説が有力に。
カナウジ	1	インド北部の都市で、ハルシャ=ヴァルダナが首都とした。
パーラ朝	0	8世紀中ごろから12世紀までベンガルを支配し、仏教（密教）を保護した王朝。
タントリズム	1	秘密儀礼とマントラ（真言）と呼ばれる聖句により解脱や超自然的力を得るとする宗教傾向。
ラーシュトラクータ朝	1	8～9世紀にデカン高原で栄え、パーラ朝、プラティーハーラ朝とインドの覇権をめぐり抗争した王朝。
カジュラーホの寺院群	0	インド中部のラージプート王国チャンデーッラ朝が造営。シャクティ（女性の性力）信仰に基づく寺院。

(3)南インドとタミル文化

パーンディヤ朝	2	紀元前から14世紀までインド南端にあつて交易で栄えたドラヴィダ系の王朝。
チャールキヤ朝	1	サータヴァーハナ朝崩壊後、8世紀までデカン高原の覇権を握ったドラヴィダ系王朝。
パッラヴァ朝	2	インド東海岸南部で5～9世紀頃栄えた王朝で、9世紀チョーラ朝に併合された。

難関用語集

- カーンチー
.....
- 1 パッラバ朝の中心都市でタミル文化が栄え、ヒンドゥー教が東南アジアへ伝播する拠点となった。.....
- シンハラ王国
.....
- 1 前4世紀ころ北インドから渡来のアリーヤ系シンハラ人がスリランカに建設した王国。.....
- 吟遊詩人
.....
- 2 神への愛を説くヒンドゥー教バクティ運動の思想を詩として吟じ、各地に広めた。.....
- 馬
.....
- 2 チョーラ朝、パーンディヤ朝、ヴィジャヤナガル王国は海路で軍馬を輸入した。.....

(1) 東南アジア古代世界の形成（～7世紀）

- サーフィン文化 1 ベトナム中部から南部にかけ発達した漁撈民の青銅器文化。
- 徴姉妹の反乱 1 紀元1世紀の光武帝紀、漢の支配に対し地方有力者の姉妹を中心に起こった反乱。
- 安南都護府 2 唐の六都護府の一つで、ベトナムのハノイに置かれ、ベトナム北部から中部を統治した。
- ベト人 1 北部ベトナムの主要民族で、唐末の政治的混乱を機に10世紀後半に独立を果たした。
- インド化 2 東南アジアで4C末頃からヒンドゥー教・大乘仏教、王権概念やサンスクリット語など受容された現象。

(2) 東南アジア各国の展開－大陸部－

- 昇竜 2 現在のベトナムの首都ハノイの李朝時代の別称で音は「タンロン」。
- 李公蘊 0 李朝大越国の建国者。
- 胡朝 1 陳朝にかわった大越国の王朝で科挙官僚を登用したが、明の永楽帝に滅ぼされた。
- 黎利 0 レロイ。明の支配に抵抗し、独立して黎朝を創始した。
- 広南王国 2 鄭氏に対抗した阮氏がベトナム中部のフエに都した王朝。クアンナム王国。
- クアンナム 1 鄭氏に対抗した阮氏がベトナム中部のフエに都した王朝で、広南王国とも表記する。
- 陸真臘 1 8世紀に真臘国が分裂したうち、メコン中流域にあった国。
- 水真臘 1 8世紀に真臘国が分裂したうち、メコン下流のデルタ地帯。
- ジャヤヴァルマン2世 0 9世紀後半、分裂していた真臘国を統合してアンコール朝を創設した。
- スールヤヴァルマン2世 2 真臘国アンコール朝の全盛期の王で、12世紀にアンコールワットを造営した。
- 山田長政 2 アユタヤ朝の日本町を中心に活躍し、最高官位を与えられた日本人。
- タークシン 1 アユタヤ朝がビルマのコンバウン朝に滅ぼされたのち、ビルマ勢力を撃退した華僑とタイ人の混血の王。

難関用語集

チャクリ朝	2	タイの現王朝であるラタナコーシン朝（バンコク朝）の別称。始祖のラーマ1世の名から。
ラーマ1世	1	名はチャクリ。1782年にバンコクを都とするラタナコーシン朝をおこした。
チャクリ	1	タークシン王の軍最高司令官で、タークシン王ののち、ラタナコーシン朝を創始。ラーマ1世。
ラオス	2	14世紀のラーンサーン王国に始まるラオ人の国家で18世紀以降分裂し弱体化した。
ラオ人	1	タイ系の民族でラオスの多数民族、14世紀にラーンサーン王国を建国した。
ラーンサーン王国	1	14世紀にタイ系ラオ人がガルアンパバーンに建国したラオス最初の国家。
アラカン人	2	ビルマ西部沿岸のアラカン地方で15世紀に王国を建国した仏教徒の民族。コンバウン朝に征服された。
ミャンマー人	1	シナ=チベット語族に属し、ビルマ（ミャンマー）の人口の70%を占める民族。
パガン	2	イラワジ川中流域の東岸に建設されたパガン朝の都。
建寺王朝	1	上座部仏教を保護し、盛んに仏教寺院を造営したパガン朝の別称。
シャン人	1	その南下によってビルマのパガン朝を衰退させたタイ系の人々。
ペグー朝	2	南部ビルマでペグーを都としたモン人の王朝（1287～1539）。タウングー朝に滅ぼされた。
ペグー	1	ミャンマー中南部の都市でペグー朝の都であり、16世紀には一時タウングー朝の都となった。
アラウンパヤー朝	2	18世紀に建国されたビルマ最後の王朝であるコンバウン朝の別称。建国者の名にちなむ。

(3)東南アジア各国の展開－諸島（島嶼）部－

室利仏逝	2	7世紀にスマトラ島パレンバン中止に栄えたシュリーヴィジャヤの漢文史料での名称。
ロロジョングラン	1	古マタラムが造営したプランバナナ寺院群を代表する建築で、名称は凍れる炎の意。
シャーバンドル	1	インド洋の港市国家に置かれた港務長官で、中国の市舶司と同様な役割を担った。
サムドゥラ=パサイ	0	スマトラ島北端で13世紀にイスラーム化した港市国家。
マカッサル	1	16世紀以降、スラウェシ島で栄えたイスラーム教港市国家。1669年にオランダに占領された。

難関用語集

ジョホール王国 0 マラッカ王国の王族が16Cにマレー半島南端に建国した国家。

(4)東南アジアの同時代史

- スダダ海峡 2 スマトラ島とジャワ島間の海峡でポルトガルがマラッカをおさえると迂回ルートとして利用された。
- 室利仙逝 2 7世紀にスマトラ島パレンバン中に栄えたシュリーヴィジャヤの漢文史料での名称。
- 遷界令 2 1661年に清朝が台湾の鄭氏勢力に対応するため沿岸住民を内陸に強制移住させた政令。
- アラウンバヤ朝 2 18世紀に建国されたビルマ最後の王朝であるコンバウン朝の別称。建国者の名にちなむ。
- チャクリ朝 2 タイの現王朝であるラタナコーシン朝（バンコク朝）の別称。始祖のラーマ1世の名から。

(1)黄河文明～春秋・戦国時代

彩陶文化	1	黄河文明初期の農耕文化である仰韶文化の別称。発見された土器の特徴より。
ヒエ	1	アワ・キビ以外の黄河文明を支えた雑穀。
半坡遺跡	1	中国陝西省西安の東郊にある仰韶文化を代表する集落遺跡。
姜寨遺跡	1	半坡遺跡とともに仰韶文化を代表する集落遺跡で陝西省に所在。
三足土器	2	3本の足をもつ容器類の総称で、中国では中空の足の鬲と棒状の足の鼎がある。
鼎	2	棒状の足の上になべ形の容器をのせた三足土器で煮炊きに使用。
鬲	2	足が中空の三足土器で、肉の煮炊きや穀物を蒸すために使用された。
長江文明	1	黄河文明の同時期に稲作を基盤に長江流域で発展した文明で河姆渡遺跡などが知られる。
良渚文化	1	前3300年頃出現の長江流域に出現し、巨大な祭壇や精巧な玉器がつけられた文化。
三星堆文化	2	四川省で殷と同時期に殷とは系統を異にする独自の青銅器文化として発展。
邑制国家	1	氏族共同体の都市国家である邑が、大邑を中心に結ばれた連合体としての国家。
堯	2	中国伝説中の帝王で、舜を後継者として禅譲した。
舜	2	中国の伝説の帝王で、堯より位を受け、禹に禅譲した。
湯王	0	夏を滅ぼし殷王朝を開いたとされる殷の王。
大邑	2	中小の邑を従えた有力な邑。殷・周は邑の連合体のた邑の国家であった。
卜辞	1	中国の殷代に占いのため甲骨に刻まれた文、または文字（甲骨文字）。
金文	1	青銅器の表面に鋳込まれた、あるいは刻まれた文字。殷・周のものが有名。
貝貨	1	貝殻を用いた貨幣で、殷から周にかけて南方の子安貝が貨幣として使用された。

難関用語集

殷周革命	2 殷の紂王が天命を失い、周に代わったと儒家が殷周の交替を正統化し、易姓革命の理論が生じた。
武王	1 周の君主で、殷の紂王を牧野の戦いで破り、周王朝を開いた。
紂王	1 殷の最後の王で、後世に酒池肉林などの暴政を行ったとされた。
上帝	1 殷において宇宙の支配者を帝（上帝）と称し、帝と王の祖先を神として崇拝し、王が祭祀を司った。
天帝	1 古代中国で天地・万物を支配する神。周王は天帝の子（天子）で天命により天下を治めるとされた。
犬戎	1 陝西から山西地方にいた部族で、周の都鎬京を攻略し、周の東遷を引き起こした。
呉	0 春秋時代に長江下流域に起こった国で、その南に位置する越と抗争を展開した。
孝公	1 戦国時代の秦の君主で、法家の商鞅を用いて富国強兵の改革（変法）を行わせた。

(2) 秦・漢

篆書	0 戦国時代に用いられた漢字の書体で、秦の中国統一により秦の篆書に統一された。
オルドス地方	2 現在の内モンゴル自治区の黄河の湾曲に囲まれる部分。遊牧民と中国王朝の争奪の場となった。
景帝	1 呉楚七国の乱を鎮圧した漢の皇帝で、次代の武帝の治世を準備した。
災異説	1 董仲舒が唱えた、天変地異は政治状況に対して天がくだしたものとする説。
衛青	0 武帝が寵愛した衛皇后の弟で、武帝に登用され、匈奴討伐に将軍として活躍した。
河西回廊	1 黄河の西方で山地と砂漠に挟まれた細長い平地地域。武帝が進出し敦煌郡など河西四郡を置いた。
フェルガナ	2 シル川上流で天山山脈とパミール高原に囲まれた盆地。
趙佗	0 秦末の群雄の一人で、華南からベトナム北部に南越を建国した。
南海郡	2 武帝が南越を滅ぼして設置した郡のうち、現在の広州に置かれた郡。
交趾郡	2 武帝が南越を滅ぼして設置した郡のうち、現在のベトナムの首都ハノイ付近に置かれた郡。
限田策	1 前漢の哀帝の時代に豪族の抑制のために策定された土地所有限度の具体案も、実施されず。

難関用語集

- 讖緯思想 1 天体の運行などと人の政治が相関するとの説に基づき神秘的予言を行った思想。王莽に利用された。
- 張陵 1 道教の源流となる五斗米道（天師道）を四川で始めた人物。
- 徴姉妹の反乱 1 紀元1世紀の光武帝紀、漢の支配に対し地方有力者の姉妹を中心に起こった反乱。

(3)魏晋南北朝時代

- 文帝 2 魏を開いた曹丕の皇帝としての諡号。
- 成都 2 三国時代の蜀の都。
- 諸葛亮 2 諸葛孔明の姓名。孔明は字（中国で男子が成人して名のる通称。実名を諱と称する）
- 戸調式 2 西晋で占田・課田法とともに実施された税制で、家ごとに生産物で税をとった。
- 永嘉の乱 2 南匈奴が、洛陽、長安を攻略して西晋を滅ぼした戦乱。
- 劉淵 1 南匈奴単于と漢王室の血統を有し、304年に西晋から自立した南匈奴の君主。
- の戦い 1 華北を一時統一した氏建国の前秦が、南下して東晋に敗北し、天下統一に失敗した戦い。
- 前秦 0 五胡のうち、チベット系の氏が建国した国で、一時華北を統一した。
- 拓跋国家 1 北朝から唐にいたる王朝の支配層は、鮮卑拓跋部の出身者を中心としたため、拓跋国家と総称される。
- 胡漢融合帝国 1 遊牧民と漢人貴族が支配層を形成し、遊牧民や漢人など多様な人々を統治する帝国。
- 劉裕 2 東晋の武将で東晋の実権を握り、東晋に代わって南朝の宋を建てた。
- 武帝 0 南朝梁の初代皇帝で、仏教に傾倒したことで有名。
- 山越 1 華中・華南の中国南方の山地などに住んでいた先住民で、魏晋南北朝時代に漢人への同化が進んだ。
- 「上品に寒門なく、下品に勢族なし」 2 「寒門」は低い家柄、「勢族」は有力豪族で、九品中正で有力豪族が上級官職を独占する状況を批判。

(4)隋・唐

- 広通渠 0 大運河の一部で、隋の文帝が、都の大興城（長安）から黄河まで開削した運河。

難関用語集

通済渠	0	大運河の一部で、黄河と淮水を結ぶ。
永業田	2	唐の均田制で世襲が認められた土地。桑などを植えさせた。貴族官人には官人永業田もあった。
口分田	2	北魏・隋の露田で、穀物を植え、収授されることが原則だった。
丁男	1	21～59までの成年男性。16～20までは中男と称し、給田の対象となった。
官人永業田	1	一般農民に与えられる永業田とは別に、5品以上の官人に与えられた。
天可汗	1	630年に東突厥を征した唐の太宗が、北方の諸民族から送られた称号。
参天可汗道	1	唐の太宗が開いた草原と中国を結ぶ朝貢のための道。
安東都護府	1	唐の六都護府の一つで初期平壤に置かれたが、新羅の台頭で遼陽などに移転した。
安西都護府	1	唐の六都護府の一つで亀茲（クチャ）などに置かれ、西域経営の拠点となった。
安北都護府	1	六都護府の一つで、モンゴル高原北部の突厥諸族を統轄した。
单于都護府	1	六都護府の一つで現在の内モンゴルに設置されたが、7世紀末に東突厥の支配下に入った。
北庭都護府	1	六都護府の一つで天山山脈以北の西突厥諸族を統轄した。
都督府	1	唐の羈縻政策では都護府の下で各部族の首長を都督に任命し自治を行わせた。
安南都護府	2	唐の六都護府の一つで、ベトナムのハノイに置かれ、ベトナム北部から中部を統治した。
西域経営	1	漢・唐などでの中央アジア東部経営。唐では安西都護府と北庭都護府による。
則天文字	1	水戸藩主徳川光圀の「圀」など唐代に則天武后によって新たに制定された文字。
武則天	1	中国史上唯一の女帝である則天武后の別称。
武韋の禍	2	高宗の皇后武氏（則天武后）と中宗の皇后韋氏による政治の混乱の総称。
韋后	2	中宗の皇后で専権を振るい、娘とともに中宗を毒殺し、のちの玄宗らに誅殺された。
中宗	2	皇帝となるも母の則天武后に廃され、母の退位で復位するも皇后の韋後に毒殺された。

難関用語集

高仙芝	0 高句麗出身の節度使で、タラス河畔の戦いで敗北した。
楊炎	2 徳宗の宰相となった唐の政治家で両税法を發布して租庸調を廃止した。
王仙芝	1 塩の密売人で黄巢に先駆けて唐に反乱を起こしたが、唐に敗死した。
開元通宝	0 唐の開国を記念して621年に鑄造され、唐代の基本通貨となった貨幣。
飛銭	2 唐の後半期に使用された手形で、宋代の交子のもととなった。
市	2 唐では都市は坊という区画に分けられたが、坊のうち、商業を許された区画をさす。
東市	1 長安の坊で商業を許された二つの市場の一つ。
西市	1 長安の坊で商業を許された二つの市場の一つ。西域の人々が集まり最も賑わっていた。
蕃坊	1 唐・宋時代に外国貿易港であった広州、泉州などに設けられた外国人居留区。
互市	2 中国で朝貢によらない民間の貿易
「海東の盛国」	2 東北地方に自立した渤海国の繁栄を示すことば。

(5)唐代までの北方民族

陰山山脈	1 モンゴル高原南部にある山脈で匈奴が支配しその拠点となった。
西匈奴	2 前1世紀に匈奴が東西に分裂。西匈奴は漢と結んだ東匈奴に滅ぼされた。
北匈奴	2 東匈奴が1世紀に南北に分裂。西域を支配したが班超に討たれ西方へ移動。フンと同族？
東胡	1 月氏とともに匈奴に討たれた遊牧集団で、その末裔が鮮卑になったとされる。
丁零	2 前3世紀頃からモンゴル高原で活動していたトルコ系遊牧民
鉄勒	2 丁零の後身の高車を母体としたトルコ系遊牧民で、その一派が突厥となった。
オルホン碑文	2 オルホン川流域にたてられた石碑で、アラム文字由来の突厥文字で記されている。
ハザール	2 カスピ海北西部を拠点としたトルコ系集団で7世紀中頃西突厥より自立し、のちユダヤ教に帰依。

難関用語集

- 天可汗 1 630年に東突厥を征した唐の太宗が、北方の諸民族から送られた称号。
.....
- 参天可汗道 1 唐の太宗が開いた草原と中国を結ぶ朝貢のための道。
.....
- 回紇・回鶻 1 ウイグルの漢字表記。
.....
- 絹馬貿易 2 北方遊牧民の羊・馬と中国の絹との交換貿易。漢と匈奴，唐と突厥・ウイグルなどが行った。
.....
- 西ウイグル王国 1 天山山脈東部にあってマニ教が信仰され，ウイグル文字で経典が記されて文書文化が発達した。
.....

難関用語集

第9章 東アジア世界(2)

(1)五代十国・宋

唐末五代の武断政治	2	唐末から五代の藩鎮勢力の抗争を背景とした、武力優位の政治風潮。
荊南	0	十国の一つで現在の湖北省あたりを領域とし、商業で繁栄した
洛陽	1	唐の継承を唱える後唐は、唐代に東都と称された洛陽を都とした。
沙陀突厥	0	唐に服属した突厥の部族。五代の後唐・後晋・後漢は沙陀系君主が建国した。
三武一宗の法難	0	北魏の太武帝から後周の世宗まで歴代王朝4人の皇帝による仏教弾圧。
禁軍	1	天子の宮城を守衛する軍の意で皇帝の直轄軍。五代の後周・宋で強化。
州試	1	宋代の科挙の三段階試験の第一段階で、各州での試験。
省試	1	宋代の科挙の三段階試験の第二段階で、州試の合格者を集め礼部が行う試験。
進士	1	隋・唐代の科挙では、科目の一つ。宋中期以降は唯一の科となり、科挙合格者の称ともなった。
慶暦の和約	0	北宋と西夏の和約。
チャンパー米	1	占城米、占城稻のこと。
圩田	1	囲田と同様に湿地帯を堤防で囲み、干拓によってつくられた農地。
湖田	1	低湿地を堤防と水路で囲んで干拓した農地。
『東京夢華録』	1	南宋で孟元老が著した、北宋の都の開封の繁栄を回顧した回想録。
瓦子	1	宋の都市で発生した、演芸や大道芸などが見られる盛り場で、妓楼や酒楼などもあった。
南海貿易	2	中国で東南アジア・インド洋方面の貿易をさす。広州や泉州が拠点となった。
宋磁	1	白磁や青磁など宋代の磁器の総称
上京臨 府	1	遼の都の一つ。

難関用語集

北面官	2 遼の二重統治体制で、軍政と遊牧民の民政を管轄した。
南面官	2 遼の二重統治体制で、農耕民の民政を管轄した。
太宗	1 遼の2代皇帝で後晋の建国を支援して燕雲十六州を獲得し、その後、後晋を滅ぼした。
興慶	1 西夏の都。
完顔部	0 女真人の一部属で、族長の阿骨打が金を建国した。
燕京	2 華北攻略後の金の都で現在の北京付近に位置する。
中都	2 金後期の都である燕京の別称。「中都大興」とも称する。

(3)モンゴル帝国と元

太宗	2 オゴタイ=ハンの廟号。
トゥルイ	1 チンギス=ハンの4男子の末子で、モンケ・フビライ・フラグ・アリクブケの父。
カンバリク	1 大都のモンゴル語表記で「皇帝の城」の意。マルコ=ポーロらが伝える。
アリクブケ	2 トゥルイ家の末子で長兄モンケ死後、大ハン位を次兄フビライと争い敗北した。
オゴタイ=ハン国	1 現在では、オゴタイ系はウルスと呼べるほどの勢力を形成しなかったとの説が有力。
サライ	1 キプチャク=ハン国の首都でカスピ海に流入するヴォルガ川水系にあった。
カンバリク	1 大都のモンゴル語表記で「皇帝の城」の意。マルコ=ポーロらが伝える。
弘安の役	2 1281年の二度目の元寇（モンゴル襲来）の日本での名称。
サキャ派	2 フビライに招かれたパスパが所属していたチベット仏教の宗派。
行中書省	2 元代に地方に置かれた中書省の出先機関で地方政府の性格を強め、省制の基となった。
行省	1 行中書省の略称。
ダルガチ	1 モンゴル帝国で地方の行政長官または監督官

難関用語集

- 新運河 2 元で新たに開削された運河。
.....
- ザイトン 0 マルコ=ポーロやイブン=バットウータが伝える泉州の呼称。
.....
- 下生信仰 1 仏や菩薩が人間として現世に現れるとする信仰。
.....
- 弥勒下生信仰 1 白蓮教で、本来の仏教では未来仏である弥勒が、人間として現世に現れるとする信仰。
.....

難関用語集

第10章 東アジア世界(3)

(1)明

- 成祖 2 永楽帝の廟号。
- 内閣 1 内閣大学士で構成された明・清の政治機関。
- ホルムズ 1 鄭和の艦隊が到達したペルシア湾の要衝。
- 英宗 1 土木の変で捕らえられた正統帝の廟号。
- フフホト 1 明の統制政策を逃れた中国人が万里の長城外に建設した代表的な中国風城郭都市。
- 大内氏 1 室町幕府と明の間の勘合貿易の実権を細川氏と争い寧波事件を起こす。
- 王直 2 日本の五島などを拠点とした明代の後期倭寇の頭目。
- 五島列島 2 後期倭寇の王直などが拠点とした。
- 崇禎帝 1 明最後の皇帝。宦官の魏忠賢らを排除したが、李自成の乱で北京を占領され自殺。

(2)清

- 建州部 2 女真人の部族のうち、ヌルハチの出身部族。ヌルハチにより統一され後金を建国した。
- 盛京 2 現在の瀋陽。清朝の北京遷都前の首都でホンタイジが改名、遷都後は奉天と称された。
- 順治帝 1 清朝第3代で清が北京入城時の皇帝。
- 世祖 1 清の順治帝の廟号。
- 聖祖 1 清の康熙帝の廟号。
- 遷界令 2 鄭氏勢力に対抗するため、清が沿岸住人を内陸へ強制移住させた政令。
- アルグン川 2 アムール川の支流でスタノヴォイ山脈とともにネルチンスク条約での国境。
- ガルダン=ハン 1 ジュンガルのハン。チベットのダライ=ラマと結んで強勢となったが、康熙帝に敗れた。

難関用語集

イリ地方	0 ジュンガルが拠点とした中央アジア東部の地域。
旗地	2 八旗の構成員である旗人の生活を支えるため支給された土地。
圈地	1 八旗の生計基盤として、漢人の農地を強制収用する政策。
回部	1 清朝時代にムスリム住人が中心のタリム盆地一帯、またはその住民をさした名称。
ベク	1 清朝支配下のウイグル人の現地の実質的支配者。
熱河	2 万里の長城北方で康熙帝以来、避暑のため清朝皇帝が滞在し政務をとった。
総督	1 明代中期から置かれ、清で制度化。1～3省を統括する地方長官である。
巡撫	1 明代中期から置かれ、清で制度化。各省に置かれて民政・軍事を担当した。

(3)明・清時代の社会・経済

佃戸制	1 小作人佃戸を用いた土地経営で、明清時代の江南地方で拡大した。
生員	1 明清時代に学校試に合格し、地方での郷試の受験資格を得た者。徭役免除などの特権も得た。
举人	1 明清時代に地方での郷試に合格した者。任官資格と中央での会子の受験資格を得た。
「盛世滋生図」	0 乾隆帝時代の蘇州の光景を描いた絵画作品
日明貿易	2 前期倭寇、後期倭寇の私貿易と、室町幕府と明との朝貢貿易である勘合貿易がある。
スペイン銀貨	1 16世紀以降中国に大量に流入し、秤量により流通した銀貨。
宝鈔	2 明初に発行された紙幣であるが、元末の交鈔の暴落もあり、流通しなかった。
海関	1 遷界令を廃し、海禁を解除した清が、貿易管理と関税徴収のため設けた税関。
盛世滋生人丁	1 1712年以後の、人頭税対象年齢となっても人頭税を課せられなくなった人々。地丁銀制の前提となった。
抗糧	2 清末に盛んになった土地所有者の土地税（地丁銀）減免を求める運動。
馬蹄銀	1 中国の清代に秤量貨幣として流通した銀の一形態。

難関用語集

(4)中国の文化

- 徳治主義 2 儒家の政治思想で、道徳や礼儀により社会秩序を正すことを重視する。
- 霸道 1 力による政治。性善説で徳治による王道政治を説いた孟子が批判した。
- 黄老思想 1 伝説上の聖人君子である黄帝と老子を信奉する道家系の思想で、漢の高祖が採用した。
- 合従策 2 縦横家の蘇秦が説いた、秦に対抗するため6国が縦に同盟する外交政策。
- 連衡策 2 縦横家の張儀が説いた、秦と6国が個別に横に同盟する外交政策。
- 孫武 1 軍事と政治の関係や兵法・戦略を説いた兵家の代表的人物。『孫子』
- 呉起 2 孫子と並び称される戦国時代の兵家。『呉子』
- 許行 2 君主も民も平等に農耕すべきであるとする平等説を説いた農家の代表。
- 班昭 1 班固の妹で『漢書』を完成させ、儒教的女性のあり方を示す『女誡』を著した。
- 劉向 1 前巻末に『列女伝』を編纂した人物。
- 讖緯思想 1 瑞祥や凶兆を天意の現れとし、予言を行う思想。帝位篡奪に王莽が利用した。
- 帛 2 絹布のこと。紙の普及以前は、書写材料としても用いられた。
- 張衡 1 後漢期に天球儀や地震計を考案した人物。
- 『帰去来辞』 1 官を辞して郷里に帰る心情をうたった陶淵明（陶潜）の漢詩作品。
- 『桃花源記』 2 俗世間を離れた他界を描いた陶淵明の散文作品。
- 行書 2 漢字の書体で楷書と草書の間にあたる。隸書をくずし速書にしたことに始まる。
- 草書 2 漢字の書体の一つで、字面を最もくずして書く流動性に富んだ書体。
- 『後漢書』 2 後漢一代を紀伝体で記した中国の正史の一つで、南朝の宋でまとめられた。
- 陳寿 1 中国の西晋の歴史家で、魏・呉・蜀に関する歴史書『三国志』を編集した。

難関用語集

ブドチンガ	1 仏図澄の片仮名表記。
クマラジーヴァ	1 鳩摩羅什の片仮名表記。
達磨	1 6世紀初め中国に渡来したインド僧で、中国に禅宗を伝えたとされる。
道安	0 仏図澄の弟子で中国における仏教教団の確立に貢献した。
キジル千仏祠	1 クチャの西方に3世紀頃から造営された石窟寺院。クチャの仏教文化を伝える。
法難	2 仏教に対する弾圧で、国家的に行われるものを廃仏と称す。
廃仏	2 公権力による仏教教団の弾圧で、法難とも称す。
道観	1 仏教の「寺」に対応する道教の宗教施設で、寇謙之によって確立した。
道士	2 仏教の「僧」に対応する道教の修行者で、寇謙之によって確立した。
晋唐文化	1 晋代に始まり、南朝・北朝を経て隋唐にいたる国際色豊かで普遍性の高い文化の流れをいう。
欧陽詢	2 唐の太宗に仕えた初唐三大家の一人で、楷書の完成に貢献した。
褚遂良	2 唐の太宗と高宗に仕えた初唐三大家の一人。武氏（則天武后）を皇后とすることに反対し左遷。
閻立本	2 唐初の画家で人物がに優れ「歴代帝王図巻」を描いた。
大雁塔	1 玄奘が、インドから持ち帰った経典を保管するために長安にたてた塔。
真言宗	1 インドから中国に伝わって発展した密教を空海が学び、日本で一宗として開いた宗派。
天台宗	2 法華経を根本経典に隋代に成立した大乘仏教の宗派で、日本へは最澄が伝えた。
摩尼教	1 三夷教の一つとして中国に伝わったマニ教の漢字表記。
大秦寺	2 ネストリウス派（景教）寺院の中国における呼称。
清真寺	1 イスラーム教寺院の中国における呼称。
士大夫文化	1 宋代以降、中国社会の支配層となった士大夫が担った文化で、儒教の教養や詩文の作成が特徴。

難関用語集

読書人	2 中国で、学者や知識人のことを称す。
程顥	0 周敦頤の説を継承発展させ、「二程」と称された兄弟の兄。宇宙の根本原理を理と名づけた。
程頤	1 北宋の周敦頤にはじまる宋学を兄の程顥とともに発展させ、朱熹に影響を与えた。
性即理	0 人間の性と情のうち、性が宇宙の理と一致するとする説。程頤が提唱し朱熹が継承した。
陸象山	2 象山は陸九淵の号。
唐宋八大家	2 南朝以来の四六駢儷体を批判し、古文復興を唱えた文章家の総称。
蘇東坡	2 東坡は蘇軾の号。
夏珪	1 南宋の宮廷画院を馬遠とともに代表する画家で、山水画に優れ、日本の山水画に影響を与えた。
馬遠	1 南宋の宮廷画院を夏珪とともに代表する画家で余白を重視する山水画の技法を開いた。
牧谿	2 宋末元初の画僧で、日本の水墨画に大きな影響を与えた。
宋磁	1 宋代に景德鎮などで作られた白磁や青磁などの高水準の磁器。
三大発明	1 火薬・羅針盤・印刷術で中国で発明されヨーロッパで改良された。
磁針	2 宋代に航海へ利用されるようになり、ヨーロッパで羅針盤に発展した。
『漢宮秋』	2 匈奴に嫁いだ王昭君の悲劇を劇化
馬致遠	0 王昭君の悲劇を題材とした元曲の「漢宮秋」の作者。
趙孟頫	1 宋の皇族で元に仕えた。書では王羲之の伝統、画では文人画を復興。
趙子昂	1 趙孟頫の字（あざな）。
黄公望	2 元末四大家の一人で文人画家。山水画を得意とした。
倪瓚	1 元末四大家の一人で文人画家。簡略な構図の枯淡な山水画を描く。
渋川春海	2 江戸時代の日本で元の授時暦をもとに貞享暦を作成。

難関用語集

「混一疆理歴代国都之図」	1	15世紀初めに朝鮮で作られたユーラシア大陸図。日本も描かれている。
心即理	0	性と情が一体となった心が宇宙の理と一致するとする説。陸九淵と王陽明が説いた。
致良知	1	陽明学の実践方式の一つで先天的道德である良知を最大限に發揮すること。
李贄	2	陽明学左派で童心を説き、男女平等を主張し経書の偽善を批判し、獄死した。
李卓吾	2	卓吾は李贄の号。
『性理大全』	1	永楽帝の大編纂事業の一つで朱子学の生理学説を集大成した。
時憲曆	2	アダム=シャルが明末の崇禎曆書を基に清に献じた曆。
施耐庵	1	『水滸伝』の作者とされる人物。
羅貫中	2	『三国志演義』の作者とされる人物。
吳承恩	1	『西遊記』の作者とされる人物。
北宗画	1	明の董其昌が提唱した分類で、宋の院体画の系譜をひく職業的絵画。
南宗画	1	明の董其昌が提唱した分類で、文人画の系譜を引く絵画。
董其昌	2	明の画家・批評家で南宗画と北宗画の概念を提示した。
経世致用	1	現実の社会問題を改革するために、儒学の知見を用いようとする主張
『日知録』	1	社会の様々な事象に考証を行った顧炎武の著作。
『明夷待訪録』	1	専制体制を批判し、具体的改革案を述べた黄宗羲の著作。
『大義覺迷録』	2	雍正帝が華夷思想に反論して清朝の正統を主張した書。乾隆帝は禁書とした。
吳敬梓	0	科挙受験などを風刺した清代の小説『儒林外史』の著者。
蒲松齡	0	清代に活躍した作家で、怪異小説集『聊齋志異』を著す。
『長生殿伝奇』	1	玄宗と楊貴妃に題材をとる清の戯曲。

難関用語集

頤和園

1 清代に乾隆帝が造営し、西太后が再建した皇室庭園。

太和殿

2 明清の宮殿であった紫禁城（現在の故宮）の正殿。

難関用語集

第11章 東アジア世界(4)

(1)朝鮮

箕子	0 儒教で聖人とされ、殷の衰退で朝鮮に逃れたとされる伝説上の人物。
真番郡	2 衛氏朝鮮を滅ぼした武帝が設置した朝鮮4郡の一つ。
臨屯郡	2 衛氏朝鮮を滅ぼした武帝が設置した朝鮮4郡の一つ。
玄菟郡	2 衛氏朝鮮を滅ぼした武帝が設置した朝鮮4郡の一つ。
帯方郡	2 遼東の豪族公孫氏が楽浪郡を2分し南方に設置した郡。
公孫氏	2 後漢末に遼東半島を拠点とした豪族。楽浪郡を分割し帯方郡を設置。
貊族	1 高句麗を建国したツングース系部族。
丸都城	1 鴨緑江中流（現中国吉林省）にあった高句麗の王都。付近に広開土王碑がある。
ツングース	2 東北地方の主要語族で狩猟や遊牧を生業としていた。
三韓	1 古代朝鮮半島南部の韓族の総称。馬韓・辰韓・弁韓からなる。
任那	1 日本と密接に交流していた加羅の別称。
金城	1 現在の慶州にあった新羅の王都の名称。
石窟庵	1 新羅の首都の慶州に造営の石窟寺院で世界遺産。内部空間の釈迦如来像が有名。
瞻星台	1 7世紀前半につくられた新羅の石造建築で、天文の観測台とされる。
崔氏	1 高麗の武人政権の執権者一族。三別抄を組織。
三別抄	2 高麗の武人政権の軍隊で高麗王家のモンゴル降伏後も抵抗を継続したが、鎮圧された。
江華島	2 朝鮮半島中部西岸の島。モンゴル軍侵入時には開城から遷都し江都が置かれた。
海印寺	2 高麗版大蔵経の版本8万余が所蔵されている仏教寺院。

難関用語集

- 漢陽 1 朝鮮の首都ソウルの漢字表記「漢城」の別称。
- 太宗 1 朝鮮王朝第3代の王。李成桂の5男で兄弟間の継承争いを制し、永楽帝の冊封を受けた。
- 『経国大典』 1 15世紀に編纂された朝鮮（李朝）の基本法典。
- 応永の外寇 1 15世紀初めに朝鮮が、倭寇の基地とみなした対馬を攻撃したことの日本側の呼称。
- 倭館 2 朝鮮での日本人居留地で、日本の使節が外交と通商を行う。江戸時代は釜山に置かれた。

(2)雲南・中国東北地方・チベット・

- 吐谷渾 1 4世紀に鮮卑系の集団が青海地域でチベット系の人々と建国した国で7世紀まで存在した。
- 文成公主 2 吐蕃のソンツェン=ガンポの妃となった唐の皇妃で中国文化を紹介。

(3)日本列島と琉球

- 縄文時代 2 日本で前7000年頃から前4世紀頃まで続いた縄文土器などを用いた時代。
- 縄文土器 1 縄文の縄目がある煮炊き用の土器で日本の新石器時代の特徴。
- 黒曜石 1 石器の原材料で縄文時代には交易ネットワークで交換されていた。
- 環濠集落 2 弥生時代に防御のために周囲に濠をめぐるした集落。吉野ヶ里遺跡などでみられる。
- 『漢書』地理志 2 「志」は紀伝体の史書で地理などを記述した部分。『漢書』地理志に邪馬台国の記述がある。
- 帥升 1 『後漢書』の東夷伝に2世紀初に朝貢したとされる倭の国王。
- 隼人 1 ヤマト政権に抵抗した九州の勢力。
- 厩戸王 2 推古天皇期、摂政として隋の煬帝に遣隋使を派遣した聖徳太子の別称。
- 小野妹子 1 推古天皇の時代に隋に遣隋使として派遣された人物。
- 蘇我氏 1 古代日本で物部氏を制し、推古天皇を擁立して繁栄した一族。
- 飛鳥文化 1 日本文化の時代区分で仏教渡来から大化改新までの文化。

難関用語集

大宝律令	1	701年に唐の律令体制の影響を受けて制定された、日本最初の本格的法典。
班田収授法	2	唐の均田制の影響を受けて日本で制定された公地公民の法。
白鳳文化	1	日本文化の時代区分で飛鳥文化の後、大化改新から平城遷都期まで。
聖武天皇	1	巨大な盧舎那仏を本尊とする東大寺を造営した天皇。
菩提僊那	1	東大寺の盧舎那仏開眼供養で導師をつとめたインド出身の僧侶。ボーディセーナ。
ボーディセーナ	1	東大寺の盧舎那仏開眼供養で導師をつとめたインド出身の僧侶。菩提僊那。
藤原氏	1	日本の平安時代に外戚として勢力を誇った一族。
摂関政治	2	日本の平安時代に外戚の藤原氏が摂政・関白として権力を維持した政治体制。
平清盛	2	平安時代末期の武將で武家として初めて太政大臣となった。博多、大輪田泊の日宋貿易を振興した。
大輪田泊	1	現在の兵庫県神戸市で平清盛によって港が修築され、日宋貿易の拠点となった。
大和絵	2	中国絵画に対し、平安時代の国風文化のもとで発展した日本的絵画様式。
空海	1	平安時代初期の僧侶で唐に留学し、真言密教を日本にもたらした。
円仁	1	遣唐使に加わった天台宗の留学僧として、9世紀中葉の唐の情勢を「入唐求法巡礼行記」に記した。
禅宗	2	中国で発展し、知識人の間に広がり、日本には臨済宗や曹洞宗が伝わった。
日元貿易	1	日本の硫黄と中国の銅銭を主な交易品に、日本の博多などを拠点に民間貿易として行われた。
博多	2	日本の九州で日宋貿易・日元貿易の拠点となり、元寇の襲来を受けた。
弘安の役	2	1281年の二度目の元寇（モンゴル襲来）の日本での名称。
後醍醐天皇	2	鎌倉幕府を打倒し、建武の新政を開始した天皇。
足利尊氏	1	室町幕府を開いた人物。
細川氏	1	有力な大名家で、勘合貿易の実権を大内氏と争い、寧波事件を起こした。

難関用語集

- 応仁の乱 2 15世紀後半に京都を舞台に発生し、11年にわたり継続した内乱で、戦国時代の契機となった。
- 灰吹 2 鉛を用いた銀の精錬法で16世紀に朝鮮半島から伝来。
- 大内氏 1 室町幕府と明の間の勘合貿易の実権を細川氏と争い寧波事件を起こす。
- 王直 2 日本の五島などを拠点とした明代の後期倭寇の頭目。
- 堺 1 戦国時代の日本の自治都市で、対明貿易や南蛮貿易で繁栄した港市。
- 南蛮屏風 2 16世紀後半から17世紀初めにかけて制作された、ポルトガルの船や宣教師を題材とした屏風。
- 徳川幕府 1 徳川家康が開いた幕府の通称。
- 幕藩体制 2 江戸幕府とその配下にある諸藩を統治機構とした封建的支配体制。
- 徳川家光 2 江戸幕府の三代将軍で島原の乱（天草一揆）を平定し、貿易統制を強化した。
- シャクシャイン 2 1669年に松前藩の交易管理に対し、各地のアイヌに呼びかけ大規模な抵抗運動を起こした指導者。
- 安東氏 1 津軽の支配者で十三湊を拠点にアイヌとの交易を行った。
- 十三湊 1 津軽において、13～14世紀から日本海交易で発展し、北海道南部の和人地との交易拠点ともなった。
- コシャマイン 1 1457年に和人の圧迫に対し蜂起したアイヌの首長。蜂起は蠣崎氏に鎮圧された。
- 蠣崎氏 2 16世紀から蝦夷地南部を支配した一族で、江戸時代に松前氏と改めた。
- 唐人屋敷 2 江戸幕府は、長崎市中各地に滞在していた中国人を、湾に面した柵などで囲った地に集住させた。
- 伊万里 1 捕虜となった朝鮮の陶工によって発展した有田焼の磁器。伊万里港から積み出されたためこう呼ばれた。
- 有田焼 2 豊臣秀吉の朝鮮出兵の際、捕虜になった陶工によって日本初の磁器が生産された。
- 国学 2 日本の古典を研究し、日本固有の思想・精神を究めようとする学問で江戸時代に盛んになった。
- 『国性爺合戦』 1 近松門左衛門が鄭芝竜・鄭成功親子をモデルとした人形浄瑠璃作品。
- 近松門左衛門 1 鄭成功の活躍を題材に、『国性爺合戦』を著した江戸時代の人形浄瑠璃作家。

難関用語集

- 大黒屋光太夫 2 18世紀末にロシアに漂着した船頭で、エカチェリーナ2世に謁見しラクスマン派遣の契機となった。
- グスク 1 琉球の城の名称。13世紀から15世紀に各地に大型のグスクが築城され、国家形成の基盤となった。
- 尚巴志 1 中山王で1429年に琉球を統一し、琉球王国を樹立した。

(4)東アジアと東西交渉史

- ステップ=ロード 1 「草原の道」の別称。ユーラシアを東西に結ぶ交通路の一つ。
- トルファン 2 5～7世紀に漢人の高昌国、9～13世紀に天山ウイグル王国が所在。
- 崑崙山脈 0 タリム盆地の南側にある山脈
- 天山北路 0 天山山脈北麓のオアシス都市を結ぶ東西交通路。
- 西域北道 0 天山山脈の南側、タリム盆地の北縁を結ぶルートでクチャがある。
- 西域南道 0 天山山脈の南側、タリム盆地の南縁を結ぶルートで、玉の産地で有名なホータンがある。
- タクラマカン砂漠 2 タリム盆地中央の砂漠で、オアシスの道はこの砂漠を挟んで南北に分かれる。
- 亀茲 2 天山南路北道の要衝で仏図澄・鳩摩羅什の出身地。
- 于闐 2 ホータンの漢字表記。
- カシュガル 2 天山南路南道の、中国側からの終点にあたる都市。疏勒。
- 陶磁の道 2 10世紀末よりジャンク船で進出した中国商人の陶磁器輸出に由来する海の道の別称。
- マラバール海岸 2 南インドの西海岸で海の道の要衝。カリカットやクイロンが所在。
- ブドチンガ 1 仏図澄の片仮名表記。
- クマラジーヴァ 1 鳩摩羅什の片仮名表記。
- 達磨 1 6世紀初め中国に渡来したインド僧で、中国に禅宗を伝えたとされる。
- 摩尼教 1 三夷教の一つとして中国に伝わったマニ教の漢字表記。

難関用語集

- 「モンゴルの平和」 1 「タタールの平和」の別称。
.....
- インノケンティウス4世 2 皇帝フリードリヒ2世と争い、プラノ=カルピニをモンゴルに派遣した教皇。
.....
- 混一疆理歴代国都之図 1 15世紀初めに朝鮮で作られたユーラシア大陸図。日本も描かれている。
.....
- 利瑪竇 2 マテオ=リッチの中国名。
.....
- レジス 1 『皇輿全覧図』作成に関与したフランス人イエズス会士。
.....
- 雷孝思 1 レジスの中国名。
.....

難関用語集

第12章 イスラーム世界の形成と発展

(1)イスラーム世界の成立

- ベドウィン 1 アラブ系遊牧民の呼称。
- 「幸福のアラビア」 1 アラブ系遊牧民の呼称。
- ジャーヒリーヤ 0 イスラーム誕生以前の時代に対するアラビア語の呼称で「無知・無明」を意味する。
- ヒジャーズ 2 シリアとイエメンを結ぶ紅海の沿岸地域でメッカとメディナを含む。
- マホメット 1 ムハンマドの西洋での呼称。
- ハーシム家 2 ムハンマドが属していた家系で、ムハンマドの曾祖父を共通の先祖とする。
- ヤスリブ 2 「メディナ」（預言者の町）の旧称。
- ウマル 2 第2代正統カリフでジハードの征服戦争とミスの建設を開始した。
- クーファ 1 バスラに次ぐ第2のミスルで、シーア派の拠点。アッバース朝初期の都となった。
- フスタート 2 エジプトに建設されたミスル（軍営都市）でのち近郊にカイロが建設され吸収された。
- ジンミー 1 「庇護民」の意で、ムスリム支配地域に居住することを許された異教徒。
- ウスマーン 2 ウマイヤ家出身の第3代正統カリフでコーランの編纂が完成。征服の利益配分をめぐる対立から暗殺。
- ハワーリジュ派 1 イスラーム最初の分派でアリーを暗殺し、シーア派とカリフ政権双方に敵対した。

(2)ウマイヤ朝からアッバース朝へ

- アブド=アルマリク 1 ウマイヤ朝で行政用語をアラビア語に統一し、独自の銀貨・金貨を鑄造したカリフ。
- イスマーイル派 2 シーア派の分派で、アッバース朝打倒運動を開始しファーティマ朝を建設した急進派。
- アラブ帝国 2 ウマイヤ朝の性格を、アラブ人優遇の点から示した呼称。
- アター制 1 アッバース朝期までの軍人・官僚などへの俸給制度。

難関用語集

- アブー=アル=アッバース 1 ムハンマドの叔父アッバースの一族でアッバース朝の初代カリフ。
- ホラーサーン 2 現トルクメニスタン南部からイラン東北部の地域名。アッバース朝革命はこの地域の駐留軍によった。
- クーファ 1 バスラに次ぐ第2のミスルで、シーア派の拠点。アッバース朝初期の都となった。
- マディーナ=アッサラーム 1 「平安の都」の意のバグダードの別称。
- ワズィール 1 イスラーム諸国の行政の最高責任者、通常「宰相」と訳される。
- イスラーム都市 1 礼拝所モスクを中心にスーク、マドラサ、キャラバンサライなど存在。公共施設はワクフで運用される。
- インド洋交易圏 1 ムスリム商人がダウ船で往来し、交易の主役。
- シーラーフ 2 ペルシア湾岸の中心的港市だったが、10世紀後半に地震で壊滅した。
- ディーナル金貨 1 イスラーム世界の金貨、金貨の重さと金額の単位でもある。銀貨はディルハム。

(3)イスラーム世界の分裂

- イドリース朝 2 第4代カリフのアリーの子孫イドリースがモロッコに建設した最初のシーア派王朝。
- ザンジュ 1 イスラーム世界での黒人奴隷の呼称。
- ザンジュの乱 1 9世紀後半にイラク南部で起きた黒人農業奴隷の反乱で、アッバース朝の衰退の要因となった。
- イスマーイール派 2 シーア派の分派で、アッバース朝打倒運動を開始しファーティマ朝を建設した急進派。
- 西カリフ国 0 後ウマイヤ朝の別称。
- アブド=アッラフマーン3世 2 後ウマイヤ朝全盛期の君主、ファーティマ朝に対抗しマグリブ西部に進出し、カリフを称した。

(4)イスラーム世界の拡大(1)ー西アジア・エジプト・イベリア半島・北アフリカー

- メルヴ 1 現トルクメニスタンにあり、オアシスの道の要衝。セルジューク朝期にも都城が置かれ繁栄した。
- ニーシャープール 0 イラン北東部の都市。トゥグリル=ベクはこの地で自立しセルジューク朝を建設。
- マンジケルトの戦い 1 1071年セルジューク朝がビザンツ帝国に勝利。マラーズギルドの戦い。

難関用語集

マラーズギルドの戦い	1	セルジューク朝がビザンツ帝国に勝利。マンジケルトの戦い。
コンヤ	0	ニケーアの後のルーム=セルジューク朝の首都。
ニケーア	0	ルーム=セルジューク朝の最初の首都。
ザンギー朝	0	セルジューク朝の後継王朝の一つで十字軍国家に対する反撃を開始。
バイバルス	2	イル=ハン国の侵入を撃退してマムルーク朝のスルタンとなり、アッバース家を保護した。
アレクサンドリア	2	アイユーブ朝、マムルーク朝下においてイタリア商人との東方貿易の拠点となった。
マグリブ地方	2	モロッコ・アルジェリア・チュニジアなど北アフリカ西部の地域名。「日の没するところ」の意。
マリーン朝	2	モロッコのフェズを都としたベルベル系の王朝でムワッヒド朝を滅ぼした。15世紀に滅亡。
フェズ	2	モロッコの中心都市でイドリース朝やマリーン朝が都とした。旧市街は世界遺産となっている。
ザイヤーン朝	1	13世紀アルジェリアに成立したベルベル人の王朝でマリーン朝、ハフス朝と抗争した。
ハフス朝	1	ムワッヒド朝の流れをくむチュニジアの王朝で、マリーン朝、ザイヤーン朝と競う。

(5)イスラーム世界の拡大(2)ー中央アジア・アフガニスタン・インド・東南アジアー

マフムード	1	10世紀末に即位し、インドへの遠征を開始したガズナ朝最盛期の君主。
バフマニー朝	1	14世紀トゥグルク朝の武将がデカン高原で自立のイスラーム王朝。ヴィジャヤナガル王国と抗争。
クイロン	2	インド南西部マラーバル海岸の港市でカリカットなどとともに香辛料貿易で栄えた。

(6)イスラーム世界の拡大(3)ーアフリカ（イスラーム化以前のアフリカも含む）ー

クシュ人	1	スーダン東部を拠点にクシュ王国を建設したアフリカ人。
メロエ王国	2	クシュ王国がアッシリアに敗北後、前6世紀に都をメロエに移して以降の呼称。
メロエ文字	2	前3世紀ころにクシュ王国でつくられた、エジプト民衆文字に由来する文字。
イマージゲン	1	北アフリカに住むベルベル人の自称で「自由人」の意。

難関用語集

- ジェンネ 2 マリ王国の商業都市で、土づくりのモスクで有名。
.....
- サンコーレ・モスク 1 14～15世紀にトンブクトゥに日干しレンガを使い建設されたモスク。
.....
- アスキア 2 ソンガイ王国全盛期の王で、中央集権体制を確立し、イスラーム法を施行した。
.....
- カネム=ボルヌー王国 2 中央スーダンのチャド湖周辺に成立し、ソンガイ王国崩壊後は北アフリカ交易の中心となった。
.....
- ショナ人 1 バントゥー系の人々で、ザンベジ川流域で都市文化を形成した。
.....
- マプングブエ 1 12～13世紀にザンベジ川流域に成立した国。その遺跡は世界遺産となっている。
.....
- ソファラ 2 現モザンビークのアフリカ東岸スワヒリ文化圏南部の都市。モノモタパ王国の金や象牙を出荷した。
.....

難関用語集

第13章 イスラーム世界の繁栄

(1)ティムール帝国 (朝)

- カザフ人 2 ウズベク人が南下した後の草原地帯の騎馬遊牧民が形成した集団で18世紀にロシアの保護下に入った。
- ホジャ 1 16世紀にタリム盆地に進出したスーフィズム教団の指導者で、ジュンガル・清の支配下でも権威。

(2)サファヴィー朝ペルシア

- キジルバシュ 1 サファヴィー朝建国の主力となったトルコ系騎馬遊牧民。
- バンドレ=アッバース 1 ホルムズ島をポルトガルから奪回したアッバース 1 世が、対岸の町に建設した港湾。

(3)オスマン帝国

- オスマン 1 世 1 1299年にルーム=セルジュークから自立してオスマン帝国を建国した人物。
- ブルサ 1 小アジア西部の、オスマン帝国成立時の都。
- ムラト 1 世 0 オスマン帝国の君主でアドリアノープルを奪い、バルカン諸国連合軍をコソヴォの戦いで撃破。
- チャルディランの戦い 2 1514年オスマン帝国のセリム 1 世がサファヴィー朝イスマーイール 1 世に勝利した戦い。
- カーヌーン 1 イスラーム法の枠内で制定された世俗法・行政法でスレイマン 1 世が整備した。
- モハーチの戦い 2 1526年にオスマン帝国スレイマン 1 世がハンガリーを撃破した戦い。
- ミマーリ=シナン 2 スレイマン=モスクを設計した、16世紀オスマン帝国を代表する建築家。
- セリム 2 世 1 スレイマン 1 世の次のスルタンでカピチュレーションを公認し、レパントの海戦で敗北。
- チューリップ時代 2 18世紀前半のオスマン帝国で、アフメト 3 世のもとヨーロッパ文化が導入された時代。
- アフメト 3 世 2 18世紀初期のスルタンで、平和外交に転じヨーロッパ文化を導入しチューリップ時代を現出した。
- シパーヒー 1 トルコ系の騎士軍団で土地の徴税権を給付するティマール制で維持された。
- カプクル 2 「スルタンの奴隷」の意で、デヴシルメによって徴用されたキリスト教徒農民の子弟。
- カーディー 2 地方の司法と行政に携わるイスラーム世界の裁判官でウラマーが就任した。

難関用語集

オスマン語 1 16世紀以降発展し、政治・外交・文化活動で用いられたトルコ語の一種。

(4)ムガル帝国

ザミンダール 2 ムガル帝国で台頭した地方領主層で、村落の行政と徴税を担当した。

ジャハーンギール 1 アクバルの次のムガル帝国第4代皇帝。宮廷ではムガル絵画が発展した。

ムムターズ=マハル 2 シャー=ジャハーン帝の愛妃で、死後その墓廟としてタージ=マハル廟が造営された。

マラーター 1 17世紀にデカン高原西部で台頭したヒンドゥーの地方勢力。シヴァージーが統合し王国を建国。

シヴァージー 2 マラーター王国の創始者でムガル帝国のアウラングゼーブに対抗した。

アウド王国 1 アウラングゼーブ死後、ガンジス中流域で自立した王国。ブクサールの戦いの敗北でイギリスに従属。

(5)イスラームの文化（18世紀まで）

知恵の館 2 アッバース朝でギリシア語文献をアラビア語に翻訳した機関（バイト=アルヒクマ）。

マームーン 1 9世紀初期のアッバース朝カリフで、知恵の館を建設し、ギリシア文献の翻訳事業を推進した。

タバリー 2 9～10世紀の歴史家で、『預言者と諸王の歴史』を編纂。

占星術 1 イスラーム世界でも流行し、ティムール帝国のウルグ=ベクなど天文学の発展を促した。

ビールーニー 1 ガズナ朝マフムードに仕えインドに滞在し『インド誌』を著した。

『インド誌』 1 ビールーニーが著した、インドの宗教・科学・習俗を記した書で、貴重な歴史的記録。

イドリーシー 1 両シチリア王国の宮廷に仕え、当時としては正確な世界地図を作成した。

光塔 2 モスク建築に付随する尖塔（ミナレット）の別称。

ブルーモスク 1 17世紀前半にイスタンブルに建築されたモスクで、20メートル以上のドームとミナレットが特徴。

ハンマーム 0 イスラーム世界における公共浴場。都市の人々の社交の場となる。

カシュガリー 2 カラハン朝名門出身の11世紀の学者で、トルコ・アラビア語辞典の『トルコ語辞典』を著す。

難関用語集

- 『トルコ語辞典』 2 トルコ語の単語をアラビア語で解説した辞典で、詩・物語・地図なども豊富に引用されている。
- ミマーリ=シナン 2 スレイマン1世のもとで建設長官となり、スレイマン=モスクを設計。
- カラギョズ 1 オスマン帝国で庶民の間に流行した影絵芝居。
- 『アクバル=ナーマ』 2 アクバルの重臣がペルシア語で著したムガル帝国建国からアクバル帝期にかけての歴史書。
- ラージプート絵画 2 ムガル絵画の影響を受け、ヒンドゥーのラージプート諸侯の宮廷で作成された絵画。

難関用語集

第14章 西ヨーロッパ世界の成立

(1)ゲルマン人の大移動とゲルマン諸国家

アドリアノーブルの戦い	1	378年に西ゴート人がローマ側の虐待に対し反乱を起こし、皇帝ワレンスを敗死させた戦い。
ワレンス	1	西ゴートにドナウ渡河を許可したのち、378年にアドリアノーブルの戦いで敗死したローマ皇帝。
アラリック	1	西ゴート王で、西ローマ帝国に侵攻し、410年にローマ市を占領、略奪した。
スティリコ	1	分裂後の西ローマ帝国軍最高司令官のゲルマン系将軍で、イタリア防衛に尽力した。
サクソン人	2	北ドイツのゲルマン人の一派でザクセン人とも呼称。一部がグレーとブリテン島に移動。
ジュート人	2	アングル人、サクソン人とともにグレーとブリテン島に渡ったゲルマン人の一派。
ブリトン人	1	ケルト系のブリテン島の先住民。ゲルマンの侵入に対抗しアーサー王伝説を残す。
エグバート	2	ウェセックスの王で、デーン人の侵攻に対抗して829年七王国統一の王となった。
スコット人	1	アイルランド東北部から5～6世紀にスコットランドに到来したケルト系民族。
聖パトリック	1	5世紀にアイルランドにキリスト教を伝道し、独自の修道院文化を築いた聖人。
ロンバルド王国	1	ランゴバルド王国の別表記。

(2)フランク王国の興亡

マヨル=ドムス	1	王家の行政と財政の長官である宮宰の名称。
ソワソン	1	ピピンがメロヴィング王を廃位し、教皇の認可を得て国王に推戴された都市。
コンスタンティヌスの寄進状	1	コンスタンティヌス帝が帝国西方の世俗支配権を教皇に与えたとする偽造文書。
ピレンヌ	0	ベルギーの歴史家で、「ムハンマドなくしてカール大帝なし」と指摘した。
スペイン辺境伯領	1	カタルーニャ地方にカール大帝が設置し、バルセロナを中心に発展。
ミッシ=ドミニキ	1	フランク王国のカール1世が、命令の伝達と地方の実情調査の目的で地方に派遣した国王巡察使。

難関用語集

デナリウス銀貨	1	カロリング朝で導入された貨幣制度の機軸となった銀貨。
司教区制	1	王国を司教が監督する管区に分割し、司教を監督する大司教をおく教会組織のしくみ。
カロリング小字体	1	カロリング=ルネサンスで発案された読みやすい小文字。
ルートヴィヒ1世	2	カール大帝を継承した息子であるが、その子たちの間で相続争いがおこり、王国分裂の要因となった。
ルートヴィヒ2世	1	ルートヴィヒ1世の息子で、ヴェルダン条約で東フランク（ドイツ）の王となった人物。
シャルル2世	1	ルートヴィヒ1世の息子で、ヴェルダン条約で西フランク（フランス）の王となった人物。
ロタール1世	2	ルートヴィヒ1世の長子で、ヴェルダン条約で皇帝位と中部フランクおよびイタリアを継承した人物。
ハインリヒ1世	2	選挙王制で東フランク国王に選出されたザクセン大公で、ザクセン朝の創始者。
レヒフェルトの戦い	2	東フランク王オットー1世が、955年にマジャール人を撃破した戦い。
ヨハネス12世	0	オットー1世に帝冠を授けた教皇。
オットー2世	1	オットー1世の息子でビザンツ帝国から后を迎え、異教徒への伝道を使命とした。
オットー3世	1	「ローマ帝国の復興」を統治理念にイタリア支配を重視し、東方への伝道にも尽力した。
レオン王国	1	10-11世紀に初期レコンキスタの担い手となった王国でカスティーリャ王国に併合された。
ドゥエロ川	1	初期レコンキスタにおいて後ウマイヤ朝とレオン王国などキリスト教勢力との攻防の境界線。
移動宮廷	2	支配領域の要所をめぐりながら統治を行う中世ヨーロッパ国家の統治方式。巡幸王権。
巡幸王権	1	王の権威を示すため、支配領域の要所をめぐり統治を行う方式。移動宮廷。

(3)ノルマン人の移動と西ヨーロッパの封建社会

北ゲルマン	1	スカンディナヴィア半島やユトランド半島に居住したゲルマン人の一派。
ユトランド半島	2	北部はデンマーク領、南部はドイツ領となっている北海とバルト海を分かち半島。
ヴァリャーグ人	1	バルト海と黒海を結ぶドニエプル水系で、略奪と交易を行ったノルマン人。

難関用語集

- オレーグ 1 リューリクの一族で、首都をキエフに遷した人物。
- デーン朝 1 デンマーク王家がイングランドを征服したことで成立したイングランドの王朝。
- エドワード懺悔王 1 ウェセックス王家からイングランド王となったが1066年の死により継承争いが起こった。
- ロベール=ギスカール 1 ノルマン人傭兵の首領で、教皇と結んで南イタリアを征服し、その君主に任じられた。
- ルジエール2世 2 ロベール=ギスカールの甥で、1130年両シチリア王国（ノルマン朝）を建国。
- ハーラル王 1 王国を統一し、キリスト教に改宗したデンマーク王。クヌートの祖父。
- 重装騎兵 2 鎧で重装備した騎兵で、中世ヨーロッパの軍の主力となり、その担い手は騎士と称された。
- 臣従礼 2 主君から臣下に封土が与えられるさい、臣下が主君に忠誠を誓う儀式。
- 聖界諸侯 2 ドイツの帝国教会政策で育成された、聖職者でありながら政治的、軍事的権力を行使する太領主。
- 現物経済 1 ヨーロッパ中世初期の荘園を中心とした自給自足的な経済。
- 神明裁判 1 神意を受けて行う裁判で11世紀以降文書証拠が重視されるようになるまで西欧で広く行われていた。
- インムニテート 2 君主の役人の荘園への立ち入りや課税を拒む権利で不輸不入権と訳される。
- 労働地代 0 賦役
- 古典荘園 2 8世紀頃から普及した、耕地が領主直営地と農民保有地からなる荘園。
- 入会地 2 荘園において、共同利用する森林や牧草地などの耕地外の土地。共同地、共同利用地とも。
- カテドラ 1 教皇専用の特別な椅子で、教皇の地位と権威を象徴する。
- レオ1世 0 アッティラと交渉し、その軍を撤退させたローマ教皇。
- イコノクラスム 1 聖画像の禁止と破壊の運動の名称。

難関用語集

第15章 ビザンツ帝国と東ヨーロッパ世界の成立と発展

(1)ビザンツ帝国

地中海帝国	2	地中海を「我々の海」としたローマの帝国理念で、ユスティニアヌス帝が復興をめざした。
皇帝教皇主義	1	東ローマ帝国で、皇帝が大司教の任免権を持ち、教会を支配下におくことを正当化した思想。
屯田兵制	2	軍管区で農民に土地を与えるかわりに兵役義務を課したとされる制度。
マケドニア朝	1	バシレイオス1世に始まるビザンツ帝国の王朝で、ブルガリアを征服するなど帝国を復興させた。
バシレイオス1世	1	ビザンツ帝国復興期のマケドニア朝の創始者。
バシレイオス2世	1	妹をキエフ公ウラディミル1世に嫁がせ、ブルガリアを征服したマケドニア朝の皇帝
アレクシオス1世	1	プロノイア制を普及。ルーム=セルジューク朝の圧迫に対しローマ教皇に支援を要請したビザンツ皇帝。
コムネノス朝	1	プロノイア制普及期のビザンツ帝国の王朝で、十字軍を招来し、イタリア都市に交易特権を与えた。
マラーズギルドの戦い	0	1071年にビザンツ軍がセルジューク朝に敗北。マンジケルトの戦い。
マンジケルトの戦い	1	1071年にビザンツ軍がセルジューク軍に敗れた戦い。小アジアのトルコ化開始。
ノミスマ	1	ラテン語ではソリドゥスとよばれた、ビザンツ帝国発行の金貨。
「第3のローマ」	2	キリスト教の聖都は、ローマ、コンスタンティノーブルを経てモスクワとなったとする思想。

(2)東ヨーロッパ世界の成立と発展

アレクサンドル=ネフスキー	1	13世紀のノヴゴロド公で、スウェーデンやリトアニア・ドイツ騎士団の侵攻を撃退した。
ロシア文字	2	キリル文字をもとに成立した。
「第3のローマ」	1	キリスト教の聖都は、ローマ、コンスタンティノーブルを経てモスクワとなったとする思想。
ソフィア	1	最後の東ローマ皇帝の姪で、モスクワ大公のイヴァン3世と結婚した。
ツァーリズム	2	ツァーリを称したロシア帝国で発展した、皇帝専制主義の思想。

難関用語集

カザン=ハン国	1	ヴォルガ中流域を支配したキプチャク=ハン国の継承国歌でイヴァン4世に征服された。
アストラハン=ハン国	1	ヴォルガ下流域を支配したキプチャク=ハン国の継承国歌でイヴァン4世に征服された。
シビル=ハン国	1	キプチャク=ハン国の継承国歌の一つで西シベリアを支配したが、16世紀末にロシアに併合された。
カジミェシュ3世	2	14世紀前半に行政機構を改革し、クラクフ大学を創設したポーランドの「大王」。
クラクフ	2	17世紀初頭にワルシャワに遷都するまでのポーランド王国の首都。14世紀には大学も設置された。
タンネンベルクの戦い	1	1410年にヤゲウォ朝がドイツ騎士団に勝利した戦い。ドイツ側の呼称。
グルンヴァルトの戦い	1	1410年にヤゲウォ朝がドイツ騎士団に勝利した戦い。スラヴ側の呼称。
グラゴール文字	1	モラヴィア王国布教に際し、キュリロス兄弟がスラヴ語表記のためギリシア文字から考案した文字。
メトディオス	2	兄弟のキュリロスとともに、スラヴ語を表記するためのグラゴール文字を考案し、伝道をおこなった。
ブルガリア人	2	トルコ系ブルガール人が南スラヴ人を支配し、同化することで成立した民族。
第1次ブルガリア帝国	1	トルコ系ブルガール人が7世紀に建国した。11世紀前半にビザンツ帝国に併合された。
第2次ブルガリア帝国	1	12世紀にビザンツ帝国から独立したブルガリア王国の別称、14世紀末にオスマン帝国に併合された。
セルビア王国	2	12世紀にビザンツより独立し建国、14世紀前半に強大化したが、同世紀末オスマン帝国に併合された。
モハーチの戦い	2	1526年にオスマン帝国スレイマン1世がハンガリーを撃破した戦い。

(1)西ヨーロッパの拡大と十字軍

ランブル兄弟	0	14世紀末～15世紀初頭にフランスで活躍した画家兄弟で『ベリー公のいとも豪華な時禱書』の挿絵担当。
「神の平和」	1	10世紀末からフランスなどで、教会が貴族の私闘を抑制しようとした運動。
帝国教会政策	1	ドイツにおいて、皇帝の権威のもと教会を支配下に置き、国内統治に利用する政策
シモニア	1	教会・修道院の世俗化の一つで、聖職売買を指す。
レオ9世	2	11世紀半ばクリュニー修道院の刷新運動を受け、教皇庁主導の改革を開始した教皇。
グレゴリウス改革	1	教皇グレゴリウス7世を中心とする教皇権確立のための改革の総称
カノン法	1	ローマ法を基礎に公会議決議や教皇令からなる法で、教会法の別称。
グラティアヌス教令集	1	12世紀なかばにボローニャの教会法学者が編纂し、教会法を体系化した教令集
「教皇は太陽、皇帝は月」	2	教皇権の優位を示すインノケンティウス3世のラテラノ公会議での演説。
托鉢修道士の時代	1	13世紀は、托鉢修道士が学問・信仰・外交に活躍したための呼称
十字軍国家	2	十字軍運動で建国された国家。エデッサ伯領、アンティオキア公国、トリポリ伯領、イェルサレム王国。
エデッサ伯領	1	十字軍運動で建国された十字軍国家の一つで、最北に位置した。
アンティオキア公領	1	十字軍運動で建設された十字軍国家の一つでアンティオキアを中心とした。
トリポリ伯領	1	十字軍運動で建国された十字軍国家の一つで、イェルサレム王国の北方に位置した。
ルイ7世	1	第2回十字軍を行ったフランス王。ギュイエンヌ女侯だった王妃は彼と別れアンジュー伯アンリと結婚。
コンラート3世	1	フランス王ルイ7世と第2回十字軍を行ったドイツ王。
フリードリヒ1世	2	シュタウフェン朝の皇帝でイタリア政策でロンバルディア同盟と対抗し、第3回十字軍で事故死。
第5回十字軍	2	神聖ローマ皇帝フリードリヒ2世がアイユーブ朝と交渉し、一時的にイェルサレム回復。

難関用語集

兄弟団	1 共通の守護聖人に帰依する団体で、慈善活動や埋葬時の相互扶助などを行った。
マルタ島	1 ロードス島より撤退したヨハネ騎士団がカール5世の斡旋により拠点。以後マルタ騎士団とも称す。
ロードス島	1 アッコン陥落後、ヨハネ騎士団が拠点として活動も、スレイマン1世により撤退。
フィリップ1世	1 11世紀後半に即位し、ユダヤ人を追放したフラン（ス王。ユダヤ人の多くはイベリア半島に逃れた。
アシュケナジム	2 迫害を受けた神聖ローマ帝国のユダヤ人が、東欧へ移住し形成
ラビ	1 「わが師」の意でユダヤ人の宗教指導者。教師。
カバラ	1 ユダヤ教で発展した神秘主義思想

(2)中世の都市

商業ルネサンス	1 11世紀、中世農業革命や巡礼による交通路整備などで都市と商業が復活した現象、商業の復活。
商業の復活	1 11世紀、中世農業革命や巡礼による交通路整備などで都市と商業が復活した現象、商業ルネサンス。
複式簿記	1 取引を貸方と借方に分ける帳簿記載法。
都市共和国	2 イタリアで周辺農村も支配して成立した都市国家。コムーネ。
コミューン運動	1 商人層を軸とする市民が、都市領主から自治権を得るため特許状を獲得しようとする運動。
ケルン	1 ローマの植民市に由来するライン流域都市でゴシックの大聖堂でも有名。ハンザ同盟にも加盟。
レヴァント貿易	2 レヴァントは地中海東岸のことで、北イタリア都市のイスラーム世界との貿易。東方貿易。
アドリア海の女王	1 東方（レヴァント）貿易で繁栄し、アドリア海沿岸に植民都市を建設したヴェネツィアのこと。
ブルッヘ	2 ブリュージュの別表記
ヘント	2 フランドル地方の毛織物工業の中心都市。ガンの別称。
ロンドン	2 イギリスのハンザ同盟の商館設置都市。羊毛を出荷。
ベルゲン	2 ノルウェーのハンザ同盟商館都市。海産物、木材を出荷。

難関用語集

ノヴゴロド	2	ロシアのハンザ同盟商館都市。毛皮、穀物を出荷。
パリ	2	フランスの中心都市でセーヌ川流域。
ニュルンベルク	1	アウクスブルクとともに南ドイツの中心都市で、イタリアとドイツを結ぶ交通の要衝。
ボルドー	1	フランスのギューエンヌ（アキテーヌ）地方の港市で赤ワインの出荷で有名。
バルセロナ	1	スペイン、カタルーニャ地方の中心都市で、アラゴン王国の統治下に入った港市。

(3)中世ヨーロッパ文化

パレルモ	2	両シチリア王国の都となったシチリア島の都市。12世紀ルネサンスの翻訳運動の中心の一つ。
ボエティウス	1	ローマの名門出身で東ゴート王国の宰相を務めるも、政争により処刑。獄中で『哲学の慰め』を著す。
『哲学の慰め』	1	処刑を目前にしたボエティウスが、ギリシア哲学の検討を通じて幸福とは何かを追求した書。
グレゴリウス	1	ローマ名門出身のトゥールの司教で、フランク王国初期の歴史など記述した『歴史十巻』を著す。
『歴史十巻』	1	トゥールのグレゴリウスが著した、6世紀末までのフランク王国の歴史を中心とする著作。
イシドルス	1	セビリャの大司教で西ゴートのカトリック化に尽力。著作『語源』は中世諸学問発展の礎となった。
『語源』	1	イシドルスの著作で百科事典的性格を持ち、古代に関する知識の源泉として中世に利用された。
ボニファティウス	1	イングランド出身でフランク王国の宮廷と提携してゲルマニアの布教に尽力した。
ベアダ	1	ノーサンブリア文化を代表する8世紀前半のイングランドの聖職者。『イングランド教会史』を著す。
『イングランド教会史』	1	古代ローマ時代から8世紀初めまでのイングランドの歴史を教会史を中心にまとめたベアダの著作。
ノーサンブリア文化	1	アイルランド系とローマ系のキリスト教流入によりイングランド南部で発展した文化でベアダが代表。
エリウゲナ	1	アイルランド出身でカロリング=ルネサンスの中心人物の一人、ギリシア哲学と神学を教授。
「哲学は神学の婢」	1	キリスト教を基調とする中世西ヨーロッパ世界において、神学が最高の学問であることを示す諺。
ベルナルドゥス	1	シトー修道会士の神学者、第2回十字軍の勧説を行ったことで有名。

難関用語集

エロイーズ	1	アベラール（アベラルドゥス）の弟子の修道女で、アベラールと愛の書簡を交わした。
ユニヴェルシタス	1	教師と学生が組織した団体で、大学の起源となった。
サン=ヴィクトール	1	パリの修道院で、その付属学校がパリ大学へと発展した。
人文学部	2	神学・法学・医学の3学部の基礎としての学部で自由7科を学ぶ。
ケンブリッジ大学	2	オックスフォード大学から分かれたイギリスの名門大学。
学寮制	2	オックスフォード大学やケンブリッジ大学で発展した独自の大学教育制度。コレッジ制。
コレッジ	2	学生を学寮に振り分け、セミナーや晩餐会などを通じ教育する制度。学寮制。
ナポリ大学	1	両シチリア王国で皇帝フリードリヒ2世が創設した大学。
プラハ大学	2	神聖ローマ皇帝カール4世（ベーメン王カレル1世）創設の大学で、後にフスが総長となった。
『カール大帝伝』	1	アルクインの後を受けてカール大帝の第一助言者となったアインハルトが著したカール大帝の伝記。
アインハルト	0	カロリング=ルネサンスの中心人物の一人で、『カール大帝伝』を著した。
トルバドゥール	2	南フランスの吟遊詩人で、騎士的恋愛などの叙情詩を、俗語でうたった。
サガ	1	アイスランドにおいてキリスト教導入以前の社会を描いた歴史文学作品。
ルーン文字	1	スカンディナヴィアのヴァイキングたちが用いた共通文字。
サン=マルコ聖堂	1	ヴェネツィアにある、ビザンツ様式の代表敵な聖堂。
バシリカ様式	2	ローマの公式建築に由来し、列柱によって形成される長方形の空間が特徴的な中世初期の建築様式。
ヴォルムス大聖堂	2	ドイツ南西部ライン河畔にあるロマネスク様式の代表的な大聖堂。
サン=ドニ聖堂	1	パリのシテ島に12世紀後半から着工された代表敵なゴシック様式の聖堂。
アミアン大聖堂	2	フランスのアミアンにあるゴシック様式の聖堂で、世界遺産となっている。
ランス大聖堂	2	フランスのランスにあるゴシック様式の聖堂で、フランス王が戴冠式を行う聖堂としても有名。

難関用語集

第17章 西ヨーロッパ世界の変動

(1)封建社会の崩壊

地代荘園	2	領主直営地が農民保有地に統合されて、賦役がほぼ消滅した荘園。純粹荘園。
純粹荘園	2	領主直営地が農民保有地に統合されて、賦役がほぼ消滅した荘園。地代荘園。
封建反動	1	中世末期、経済的に困窮した領主が、農民への束縛を強めようとする動き。
ロラース	1	教皇庁を批判するウィクリフの主張に追随した人たちの呼称
モナルキア	1	君主とその宮廷・家門を中心とする中世国家に対する呼称。
クレメンス5世	2	フランス王フィリップ4世と協調し、教皇庁をアヴィニョンに移したフランス人教皇。
アヴィニョン教皇庁時代	1	アヴィニョンに教皇庁があった時代で、教皇庁の組織改革や徴税システムが整備された。
教皇庁	2	教皇と枢機卿を中心とする、教会関係の実務を処理するための行政官僚組織。
聖書の英訳	2	聖書を最高の権威とし、イングランド教会のローマ教会からの自立を唱えたウィクリフが試みた。
チェコ語	1	フスは現地のこの言語で説教を行い、聖書の翻訳も試みた。
ジギスムント	1	ハンガリー王としてニコポリスの戦いで敗北、皇帝としてコンスタンツ公会議を提唱。
公会議主義	1	公会議を人民の代表機関とみなして教皇権の上位に位置づける考え方。
身分制国家	1	諸身分の代表からなる身分制議会在が、王権を監視・制限する国家。

(2)西ヨーロッパ諸国の情勢(1)ーイギリス・フランスー

アリエノール=ダキテーヌ	1	フランス王の妃だったが、離婚してアンジュー伯アンリと結婚。英仏の政治に大きな影響を与えた。
欠地王	2	ジョン王のあだな。末子で、相続させる土地がないということから由来。
ブヴィーヌの戦い	1	1214年フランス王フィリップ2世がイングランド王ジョンに勝利し、その大陸領の多くを奪った戦い。
カンタベリー大司教	1	グレゴリウス1世時に設立されたイングランドのカトリック教会の最高位の大司教座。

難関用語集

フィリップ6世	1	フィリップ4世の甥でヴァロワ朝の創始者。エドワード3世と百年戦争を開始。
ポワティエの戦い	1	百年戦争中の戦いで、クレシーに続きエドワード黒太子勝利し、フランス王など捕虜。
エドワード黒太子	2	エドワード3世の王太子で、百年戦争初期に活躍。クレシー、ポワティエの戦いに勝利。
アキテーヌ	1	ギユイエンヌの別称。ボルドーを中心都市とするワインの産地で百年戦争の係争地。

(3)西ヨーロッパ諸国の情勢(2)ードイツ・イタリア・イベリア半島・北欧ー

人民主権説	1	ローマ皇帝位は人民による選出にのみ基づくとして教皇の帝位承認権を否定したオッカムの説。
ルクセンブルク朝	1	神聖ローマ皇帝カール4世の王朝。宮廷はプラハに移され、皇帝がボヘミア王とハンガリー王を兼ねた。
マクシミリアン1世	1	15世紀末のハプスブルク家の皇帝で帝国改革の一方、結婚政策で領土を拡大。
ヴォルムス帝国議会	1	1495年、紛争を訴訟で解決するための帝国裁判所の設置が決定された。
帝国裁判所	1	1495年に神聖ローマ帝国で設置され、帝国が諸侯間の合意を形成する場としての役割を持った。
スイス盟約者団	1	ハプスブルク家に対抗したスイスの邦が結びスイス国家を成立させた同盟の自称。
ロベール=ギスカール	1	ノルマン人傭兵の首領で、教皇と結んで南イタリアを征服し、その君主に任じられた。
ルジジェーロ2世	2	ロベール=ギスカールの甥で、1130年両シチリア王国（ノルマン朝）を建国。
パレルモ	2	両シチリア王国の都となったシチリア島の都市。12世紀ルネサンスの翻訳運動の中心の一つ。
「シチリアの晩鐘」	0	フランスのアンジュー家支配に対してシチリア島民が蜂起した事件。
アラゴン王国	1	シチリアの晩鐘事件を機にシチリア島を領有。
都市共和国	2	イタリアの自治都市が周辺の農村も併合して都市国家となったもの。コムーネ。
チョンピの乱	2	14世紀後半にフィレンツェで起こった下層の毛織物労働者の反乱。
ミラノ公国	2	13世紀末にミラノの実権を握ったヴィスコンティ家が14世紀末にロンバルディアを制圧して成立。
イスパニア	1	スペイン王国の別称。

難関用語集

コルテス	1	スペインにおける身分制議会の呼称。王権の強化により、役割は制限されていた。
フェルナンド5世	2	アラゴン王としてのフェルナンド。
アンダルス	2	イベリア半島におけるムスリム支配下の地域。アンダルシアの語源。
セファルディム	2	イベリア半島から追放されたユダヤ人を核に成立した西欧系ユダヤ人。
ユダヤ人追放	2	1492年のレコンキスタ完了の年に、イベリア半島に居住するユダヤ人も追放された。

(4)ルネサンス(1)ーイタリアー

フェラーラ=フィレンツェ公会議	1	15世紀前半、オスマン帝国に対抗するためビザンツ帝国が東西教会の合同を受け入れ。
ブルクハルト	0	『イタリア・ルネサンスの文化』でルネサンスの用語を普及させた歴史家
コジモ	1	15世紀前半のメディチ家の当主で、学芸の保護者として名高い。
プラトン=アカデミー	2	コジモ=デ=メディチが組織し、古代ギリシア思想の研究やラテン語訳を行う。
ロレンツォ	0	15世紀後半のメディチ家の当主でポッティチェリやミケランジェロを保護。
サヴォナローラ	0	15世紀末のメディチ家追放の際にフィレンツェの政権を握り、文芸弾圧を行った修道士。
ヒューマニスト	1	知性と感性が調和する人間を古典研究を通じ追求した人々。人文主義者。
フィチーノ	1	コジモ=デ=メディチの保護を受け、プラトンの著作などをラテン語に翻訳。
ピコ=デラ=ミランドラ	1	イタリアの人文主義者で中世神学と新プラトン主義哲学の融合を図った。
マキアヴェリズム	1	マキアヴェリが政治と道徳を分離したことから、権謀術数を是とする主義の名称に。
フィレンツェ大聖堂	1	サンタ=マリア大聖堂の別称。ブルネレスキ設計の大ドームで有名。
ヴァチカン宮殿	2	サン=ピエトロ大聖堂に隣接する教皇の公邸で、ルネサンス絵画の傑作で飾られている。
「春」	2	『ヴィーナスの誕生』と並ぶポッティチェリの代表作で異教的題材を描く。
ヴァザーリ	1	16世紀イタリアの著述家・建築家で、『美術科列伝』中でルネサンスの概念を示す。

難関用語集

- 『美術家列伝』 1 ヴァザーリが同業者の視点から著した芸術家の伝記。
- ミラノ公 1 ルネサンス芸術の保護者で、レオナルド=ダ=ヴィンチが仕えた。
- 「天地創造」 0 ミケランジェロのシスティナ礼拝堂の天井画。
- システィナ礼拝堂 1 ヴァチカン宮殿の礼拝堂。ミケランジェロが天井画に『天地創造』壁画に『最後の審判』を描く。
- 「聖母子像」 1 聖母マリアと幼子イエスを主題とする絵画で、ラファエロが多くの傑作を残す。
- 「アテネの学堂」 2 ヴァチカン宮殿内の一室に、プラトンやアリストテレスをミケランジェロが描いた作品。
- 「ローマの劫略」 1 イタリア戦争の過程で、1527年ローマがカール5世の軍によって占領、略奪されたことをいう。

(5)ルネサンス(2)ー諸国のルネサンスー

- 北方ルネサンス 2 イタリアルネサンスの影響を受け、アルプス以北で展開した文化運動。
- 人文主義者 2 知性と感性が調和する人間を古典研究を通じ追求した人々。ヒューマニストの訳語。
- ロイヒリン 1 ドイツの人文主義者で古典研究をヘブライ語の分野にまで拡張。
- 「四人の使徒」 2 ドイツの画家デューラーの代表作でペテロやパウロなど4人を描く。
- クラナハ 1 ドイツの画家でザクセン選帝侯の宮廷画家となり、ルターの肖像画を残す。
- 『エッセー』 1 フランスの人文主義者モンテーニュの随想録。
- 「羊が人を食う」 1 トマス=モアの『ユートピア』における第1次囲い込み批判のことば。
- 『マクベス』 0 シェークスピアの四大悲劇の一つ。魔女の予言に従い王位を篡奪した武将の心理を描く。
- 「キリストの洗礼」 1 レオナルド=ダ=ヴィンチがその師と共同制作した絵画作品。
- 『天球回転論』 1 ポーランドのコペルニクスが、地動説を論じた著作。
- ジョルダーノ=ブルーノ 2 地動説と汎神論を唱え、宗教裁判で処刑されたイタリアの哲学者。
- 『天文対話』 1 ガリレイが望遠鏡による天体観測を記した著作で、カトリック教会から破門宣告を受ける。

難関用語集

メルカトル 1 フランドル出身の地理学者で、16世紀後半に地図の新図法を開発した。

(6)古代アメリカ文明

プエブロ 1 日干しレンガの集合住宅群で知られる北アメリカ南西部の先住民部族。

メソアメリカ文明 2 ユカタン半島からメキシコ高原にいたる地域の古代アメリカ文明の総称。

月のピラミッド 2 太陽のピラミッドとともに、テオティワカン文明がメキシコ高原に残した神殿。

マヤ族 1 紀元前からユカタン半島で階段ピラミッドなど石造建築と都市を建設した人々。

階段ピラミッド 2 古代米国文明の石造建築の特徴で、マヤ文明などで盛んに建造された。

トルテカ文明 2 メキシコ高原でテオティワカン文明衰退後、7世紀頃から南下した諸部族が継承・発展させた文明。

トルテカ族 1 メキシコ高原でテオティワカン文明を継承・発展させ、10世紀にはマヤ文明とも交流した。

チチメカ人 1 トルテカ人とともに、10世紀頃からメキシコ高原で古典文明を継承・発展させた人々。

メシーカ 0 アステカ人たちの自称で、メキシコの名の由来。

アンデス文明 2 メソアメリカ文明に対し、南アメリカで栄えた文明の総称。

ティワナク 2 7世紀からアンデス地方の高原地帯で栄え、周囲に大きな影響を与えた都市文明。

インカ文明 2 石造建築に優れ、キープにより情報伝達し、国王（インカ）は太陽の化身とされたアンデスの文明。

ケチュア人 1 アンデス地方でインカ帝国を建設した人々。

インカ族 1 インカ文明を建国した人々、ケチュア族の別称。

アタワルパ 2 インカ帝国最後の皇帝で、ピサロに捕らえられ、処刑された。

駅伝制 2 インカ帝国においても、道路網とともに情報伝達のため整備された。

(7)大航海時代(1)

大交易時代 2 15世紀末から、世界各地で海の道による交流が活発化したことを示す用語。

難関用語集

プレスター=ジョン伝説	1	12使徒のヨハネの布教により、ヨーロッパ以外の地にもキリスト教地域があるとされた伝説。
カラヴェル船	0	大航海時代の初期に用いられた小型帆船。
パロス	1	1492年コロンブスがイサベル女王の支援で出航したスペイン南部の港。
セビリャ	1	13世紀にレコンキスタで奪回された河港都市で、大航海時代に貿易の中心として繁栄。
サンタ=マリア号	2	コロンブスが1492年にパロスを出航した時、用いた船。
バハマ諸島	1	西インド諸島北部の諸島で1492年にコロンブスがそのうちのサンサルバドル島に到達した。
カルティエ	1	北方航路を探索したフランス人探検家でセント=ローレンス川一帯をフランス王の領土と宣言
植民地分界線	1	コロンブスの「インド」到達で、教皇アレクサンデル6世が調停したポルトガルとスペインの境界線。
サラゴサ条約	1	1529年に太平洋でのポルトガルとスペインの境界を定めた条約。フィリピンはスペイン領とされた。

(8)大航海時代(2)

「近代世界システム」	2	16世紀に環大西洋地域で成立し、現在は世界を覆うに至った不平等な国際分業システム。
ウォーラステイン	1	先進国と発展途上国の不平等な分業を論じた従属理論を発展させ、世界システム論を構築。
コロンブス交換	1	アメリカ大陸の「発見」により、西半球と東半球の生態系・農業・文化が変化したこと。
商業覇権	2	世界貿易における覇権。ポルトガル、オランダ、イギリスと推移した。
旧大陸	1	アメリカ大陸を「新大陸」とする時の、ユーラシア大陸の呼称。
「中核」	2	ウォーラステインの世界システム論における用語で、商工業の中心となった地域。
「周辺」	2	ウォーラステインの「世界システム論」における用語。「中核」に対して従属経済となった地域。
商業資本家	2	原料や農具を貸しつけて製品を買い上げる問屋制家内工業で利益を得た資本家。
快速帆船	1	羅針盤の改良とともに大航海時代を可能とした、従来よりも速度の速い帆船のこと。

難関用語集

(9)宗教改革

- 「ローマの牝牛」 2 ドイツが贖宥状の販売などで、ローマ教会の資金源となっていたことを風刺したことば。
- 福音信仰 1 魂の救いは善行にはよらず、キリストの福音を信じることとするルター思想。
- 『キリスト者の自由』 1 ルターが信仰義任説を公表した著作。
- 信仰義認説 1 人は信仰によってのみ最後の審判で救済されるとするルターの主張。
- 万人祭司主義 2 ローマ教皇の権威を認めず、聖職者の特権を否定する新教の主張。
- 帝国追放処分 1 ヴォルムス帝国議会において、自説の取消を拒否したルターに下された処分。法の保護外に置かれた。
- 国語 2 主権国家により主要言語として選択され、表記法などが標準化された言語。
- シュパイアー 1 1526年の第1回でルター派が容認され、1529年の第2回で再禁止された。
- モハーチの戦い 2 1526年にオスマン帝国スレイマン1世がハンガリーを撃破した戦い。
- シュマルカルデン戦争 2 ルター派のシュマルカルデン同盟と皇帝派の戦争で皇帝派が勝利。
- ゴイセン 2 オランダにおけるカルヴァン派の呼称。「乞食」に由来。
- 乞食党 1 スペインの支配とカトリック強制に抵抗したネーデルラントの中小貴族の呼称。
- ノックス 1 カルヴァンに学びスコットランドで布教し、スコットランド国教会を発足させた。
- 「信仰の擁護者」 1 ルター派を批判したヘンリ8世に教皇が与えた称号
- エドワード6世 2 ヘンリ8世の長男で、イギリス国教会にカルヴァン主義が導入された。
- 一般祈禱書 1 ヘンリ8世時に制定され、カルヴァン主義の影響が見られる。

(10)対抗宗教改革と宗教戦争

- 反宗教改革 2 対抗宗教改革の別称。
- パウルス3世 1 ヘンリ8世を破門しトリエント公会議を主催。ミケランジェロに「最後の審判」を描かせた。

難関用語集

ジェズイット	2 イエズス会の別称
コリニー提督	1 ユグノー戦争の新教徒指導者の一人。サンバルテルミの虐殺に際し殺害された。
アンリ3世	1 シャルル9世の弟でヴァロワ朝最後の君主。カトリック陣営により暗殺され、アンリ4世が即位した。
ボーダン	2 初期の王権神授説の理論家で、ユグノー戦争中に『国家論』で主権概念を初めて提唱した。
フェルディナント2世	1 ベーメン王として旧教政策を断行して三十年戦争を引き起こし、翌年皇帝となった。
バイエルン	0 三十年戦争で選帝侯位を得、ウェストファリア条約で領土も拡大。

難関用語集

第18章 主権国家体制の形成・展開

(1)主権国家体制の形成

- マクシミリアン1世 1 15世紀末のハプスブルク家の皇帝で帝国改革の一方、結婚政策で領土を拡大。
- シャルル8世 0 15世紀末にナポリ王位継承を主張してイタリアに侵入し、イタリア戦争を開始したフランス王。
- 社団 1 身分やギルド、村落共同体や都市などの社会的諸団体。近世の主権国家の基盤となった。
- ブルジョワ革命 1 マルクス主義の社会革命論で、資本家（ブルジョワジー）が主体となって行う革命のこと。
- 貿易差額主義 2 重商主義において、輸出促進と輸入制限によって富の蓄積をめざす段階。

(2)スペイン・オランダの繁栄

- フェルディナント1世 1 カール5世の弟でオーストリアと神聖ローマ皇帝位を相続し、オーストリア=ハプスブルクの祖。
- オレンジ公ウィリアム 2 オラニエ公ウィレムの英語表記。
- ゴイセン 2 オランダにおけるカルヴァン派の呼称。「乞食」に由来。
- 乞食党 1 スペインの支配とカトリック強制に抵抗したネーデルラントの中小貴族の呼称。
- アラス同盟 0 独立戦争から脱落した南部諸州がカトリック擁護をかかげて結んだ同盟。
- 覇権国家 2 世界システム論の用語で、圧倒的な経済力を持つ国家。17世紀に蘭、19世紀に英、20世紀に米。

(3)イギリス

- 治安判事 1 イギリスで地方行政を担当する官職で、ジェントリが無給で就任した。
- 私掠特許状 1 敵国の船や町への攻撃を、民間船の船長に許す特許状。その船を私拿捕船、私掠船と称す。
- ホーキンス 1 ドレークとともにエリザベス女王から特許状を得てスペインの船を襲った船長。
- イギリス市民革命 1 名誉革命とピューリタン革命が封建社会の特徴を消滅させたとして両革命をあわせて呼称。
- ジェームズ6世 1 ステュアート朝を創始したジェームズ1世のスコットランドでの王名。
- 欽定訳聖書 1 国教会体制を固めるためジェームズ1世が刊行させた英訳聖書。

難関用語集

英訳聖書	1 国教会体制を固めるためジェームズ1世が刊行させた英訳聖書。欽定訳聖書。
新型軍	1 クロムウェルの鉄騎隊にならって編成された議会軍で、平民も指揮官に任命された。
ネーズビーの戦い	1 ピューリタン革命中、議会派の新型軍が王党派に対し決定的な勝利をおさめた戦い。
プレスビテリアン	2 議会派のうち、王権に妥協的で長老制による議会運営を主張した一派。
コモンウェルス	0 ピューリタン革命で成立した「共和政」の呼称。
オレンジ公ウィリアム	2 オラニエ公ウィレムの英語表記。
財政革命	2 名誉革命後のイギリスにおけるイングランド銀行の創設や国債市場の成立などの財政改革。
寛容法	2 名誉革命で出された、プロテスタント全般の信教の自由を認めた法。
メシュエン条約	1 1703年にイギリスがポルトガルとの間に結んだ通商条約。
ジョージ2世	1 ジョージ1世に続いてウォルポールを信認したイギリス王。
南海泡沫事件	2 南海会社が引き起こしたバブル事件。後始末に活躍したウォルポールが政界で台頭した。
南海会社	2 スペイン継承戦争でアシエントを得たことで発足した特権会社。バブル事件を引き起こした。
ロイズ	1 コーヒーハウスから生まれた世界的に有名なイギリスの保険会社。
クラブ	2 共通の趣味・志向を持つ仲間が集まる会員制の親睦団体。またはその会員限定の喫茶・社交場。

(4)フランス

フランス学士院	1 ルイ13世の宰相リシュリューが創設。フランス語の洗練などに貢献。
ピレネー条約	1 1659年にフランスとスペインが結んだ条約で、スペイン王女がルイ14世の后となった。
マリ=テレーズ	1 1659年のピレネー条約でルイ14世の妃となったスペイン王女。
ガリカニスム	0 フランスの教会が教皇から独立しフランス王に従う国家教会主義思想。
コルベール主義	1 国内産業の育成と植民地獲得を重視したコルベールの重商主義政策の総称。

難関用語集

- 特権マニファクチュア 1 コルベールの王立マニファクチュアの別称。
-
- アウクスブルク同盟戦争 2 フランスに対抗する陣営が結んだ同盟の名に由来するファルツ戦争の別称。
-
- ライスウィク条約 1 1697年に締結されたファルツ戦争の講和条約
-
- ウィリアム王戦争 1 ファルツ継承戦争時のアメリカ大陸での英仏の植民地戦争。
-
- アン女王戦争 1 スペイン継承戦争時のアメリカ大陸での英仏の植民地戦争。
-
- フェリペ5世 2 スペイン継承戦争で王位が承認された、スペイン=ブルボン朝の祖。
-
- ミノルカ島 2 スペイン継承戦争のユトレヒト条約でイギリスがスペインより獲得した地中海の島。
-
- 黒人奴隷貿易独占権 2 スペイン継承戦争のユトレヒト条約でイギリスが獲得したスペイン植民地への奴隷供給独占権。
-
- ジョージ王戦争 2 オーストリア継承戦争中のアメリカ大陸での英仏の植民地戦争。
-

(5)プロイセン・オーストリア

- ケーニヒスベルク 0 ドイツ騎士団領の中心都市でプロイセン王国のフリードリヒ1世戴冠式の地。
-
- ブランデンブルク=プロイセン 0 1618年にブランデンブルク選帝侯国とプロイセン公国が合邦した際の呼称。
-
- フリードリヒ=ヴィルヘルム 1 ポーランドの宗主権を排除し、常備軍を組織し、ユグノーを受け入れたプロイセンの「大選帝侯」
-
- ベルリン 2 ブランデンブルク選帝侯国の首都として発展し、プロイセン王国の都となった。
-
- 『反マキアヴェリ論』 0 王太子時代のフリードリヒ2世の著作で「君主は国家第一の僕」と主張。
-
- 「北方のアテネ」 1 フリードリヒ2世がバッハやヴォルテールを招き、文化都市となったベルリンの称。
-
- 複合国家 1 異なる民族・国家の連合体としての国家。ハプスブルク帝国などが典型。
-
- カール6世 2 ハプスブルク家の継承法を、分割相続から長子一括相続に変更したマリア=テレジアの父。
-
- アーヘン条約 1 オーストリア継承戦争の条約で、シュレジエンがプロイセン領となった。
-
- フランツ1世 2 マリア=テレジアの夫でオーストリア継承戦争で神聖ローマ皇帝位を得た。
-

難関用語集

(6)ロシア・ポーランド・スウェーデン

- 動乱時代 1 ロシアでリューリク朝が断絶し、ロマノフ朝成立までの混乱の時代。
- ニスタット条約 0 ロシアとスウェーデンが戦った北方戦争の講和条約。
- 「西欧への窓」 2 バルト海に面したロシアの新都ペテルブルクの称。
- カムチャッカ 1 ピョートル1世の命でベーリングが探検に向かった半島。
- 大黒屋光太夫 2 18世紀末ロシアに漂着し、エカチェリーナ2世に謁見してラクスマンにより送還された日本人。
- ゴローニン 1 千島列島を測量中の1811年、江戸幕府にとらえられたロシアの海軍軍人。
- 高田屋嘉兵衛 1 幕府に捉えられたゴローニンの報復にロシア側が捉えた廻船業者。日露の親交に尽力。
- 千島 2 ラッコ捕獲のためロシアが進出し、江戸幕府との間で係争地となった列島。
- ヤン3世 1 第2次ウィーン包囲で、ウィーン救援に到来しオスマン帝国に勝利したポーランド王。
- スタニスワフ2世 1 ポーランド分割時のポーランド王。フランス革命に共鳴し憲法制定を意図した。

(7)17・18世紀のヨーロッパ文化

- ボーダン 2 王権神授説を説く。ユグノー戦争に際し、宗派对立よりも国家の統一を重視し、主権概念を定式化。
- 近代自然法の父 1 国際法を提唱したグロティウスのこと。
- 『エミール』 0 ルソーの著作で、子どもの教育を論じた作品。
- 『新エロイズ』 0 ルソーの著作で、子どもの教育を論じた作品。
- 百科全書派 1 啓蒙思想の立場から百科全書に関わった人々の総称。
- ウルストンクラフト 1 女性解放思想を最初に体系化したイギリスの女性思想家。『女権擁護』を著す。
- 『女権擁護』 1 女性の権利を主張し、近代フェミニズムの最初の優れた著作と評される。『女性の権利の擁護』
- 「なすにまかせよ」 1 重農主義者が、重商主義による規制に反対し、自由主義経済を擁護した標語。「レッセフェール」

難関用語集

- 自由主義経済学 2 国富の源泉を農業とした重農主義者が提唱し、国富の源泉を生産労働とした古典派経済学により発展。
- 『新オルガヌム』 1 帰納法による経験論を説いたイギリスのフランシス=ベーコンの著書。
- ヒューム 1 イギリス経験論の哲学者。人間の本性は感覚の束とする懐疑論を提唱。主著は『人性論』。
- 汎神論 2 世界そのものを神とみなし、万物に神が遍在するとする理論。近代ではスピノザが説いた。
- 『倫理学』 1 スピノザの著書。原語表記は『エチカ』
- 单子（モナド）論 2 世界は、霊的な因子と物的な因子が結びついた单子により構成されるとするライプニッツの理論。
- 「人間は考える葦である」 1 フランスの哲学者パスカルの遺稿『パンセ』にある有名な言葉。
- 批判哲学 2 ドイツ観念論哲学を創始し、理性の限界を探ったカントの哲学の特徴。
- 『永遠平和のために』 1 恒久的平和のために国際的平和機関の創設を説いたカントの著作。
- ホイヘンス 1 土星の環を発見。振り子時計を発明。光の波動説を説き、ニュートンと論争。
- 微積分法 2 ライプニッツとニュートンがそれぞれ発見。
- 避雷針 1 雷が電気であることを実験で証明したアメリカのフランクリンにより発明。
- 質量保存の法則 1 フランスのラヴォワジェが発見。化学変化の前後で総質量は変化しない。
- 植物園 2 有用な植物の研究のための機関として各地に設立された。
- 博物学 1 天然に存在する多様な動植物・鉱物の種類・性質・分布などを記載し整理分類する学問。
- 科学アカデミー 2 科学の研究や振興を目的に各国で設立された学術団体。
- 『人間ざらい』 1 モリエールの戯曲。誠実な青年貴族が俗世間に翻弄され人間ざらいになっていく。
- 「スカパンの悪だくみ」 1 モリエールの戯曲。老練な召使いスカパンが、恋もお金も悪だくみで解決しハッピーエンドに導く。
- 『ローマ帝国衰亡史』 0 ギボンの著作でビザンツ帝国の滅亡までを描いた近代歴史叙述の傑作。
- フリーメイソン 1 ヨーロッパ最大の秘密結社。さまざまな社会層の人々が加入し、社交・言論の場となる。

難関用語集

「マリ・ド・メディシス」	1	ルーベンスの代表作。フランス王アンリ4世に嫁ぐメディチ家出身の王妃を描く。
「チャールズ1世」	1	ファン=ダイクの肖像画の代表作。イギリス国王チャールズ1世を描く。
「ブレダの開城」	1	スペインの画家ベラスケスの作品で、オランダに対するスペイン軍の勝利を描く。
「女官たち」	1	ベラスケスの代表作。肖像画を描かれようとしているスペイン王女と周囲の人々。
ムリリヨ	2	スペインの宮廷画家で、聖母マリアなどの宗教画で有名。
幾何学的庭園	0	西洋式庭園の技法の一つで、幾何学的な配置が特徴。ヴェルサイユ宮殿の庭園が代表。
「シテール島への船出」	1	フランスのロココの画家ワトーの代表作。
ブーシェ	1	フランスのロココの画家で、上流社会の肖像画や神話画を残す。ルイ15世の首席宮廷画家。
ホガース	2	イギリスのロココの画家。南海泡沫事件の風刺銅板画を出版。
シェーンブルン宮殿	1	マリア=テレジアの時代に完成したウィーンのロココ式の宮殿。
オリエント趣味	1	18前半のヨーロッパで、オスマン帝国の文化が高く評価されて流行した現象。
「マタイ受難曲」	1	バッハの代表作で、マタイ福音書のイエスの受難をテーマ。
「水上の音楽」	1	ヘンデルの管弦楽の代表作。イギリス国王ジョージ1世の舟遊びのため作曲と伝。
「メサイア」	1	ヘンデルのオラトリオ（宗教的テーマを持ったオペラ）の代表作。
「天地創造」	1	ハイドンのオラトリオ作品。ヘンデルの「メサイア」等のオラトリオに刺激され作曲。
「時計」	1	ハイドンの交響曲の代表作。
「魔笛」	1	モーツァルトが生涯の最後に完成させたオペラ。
「フィガロの結婚」	1	フランスのボーマルシェの戯曲をモーツァルトがオペラ化。貴族に対する風刺。

難関用語集

第19章 西ヨーロッパ諸国の海外進出と抗争

(1)ポルトガル・スペインとオランダの進出

ディウ	1	1509年にポルトガルがマムルーク朝等に勝利した海戦が沖合で発生、のちポルトガルの拠点。
ディウ沖海戦	0	1509年にポルトガルがインド洋においてマムルーク朝を破った海戦。
テルナテ	1	クローヴの産地であるモルッカ諸島の島でポルトガルと交易
クローブ	2	モルッカ諸島原産の香辛料。丁子。
ナツメグ	2	モルッカ諸島でクローヴと並ぶ特産品の香辛料。
ヌエバ=エスピーニャ	1	コルテスがアステカ王国を滅ぼしたあと、メキシコ中心に建設されたスペイン植民地。新スペインの意。
『インディアスの破壊についての簡潔な報告』	1	インディオを擁護し、エンコミエンダ制を批判したラス=カサスの著作。
アカプルコ貿易	2	メキシコのアカプルコとフィリピンのマニラをガレオン船で結んだ交易
ガレオン貿易	2	メキシコのアカプルコとフィリピンのマニラをガレオン船で結んだ交易
ガレオン船	2	スペインの軍船・貿易船として16～18世紀にかけて使用された大型帆船。
ゼーランディア城	1	台湾におけるオランダの拠点。鄭成功に攻略された。
スリナム	1	ブラジル北方にあるオランダの中南米における植民地

(2)イギリス・フランスの植民地抗争

ローリ	0	エリザベス女王時代にヴァージニア植民地建設を試み失敗した人物。
ジェームズタウン	1	1607年イギリスがヴァージニアに建設した植民都市で、13植民地形成の端緒となった。
ジャマイカ	2	共和政期にスペインより獲得した、カリブ海におけるイギリスの最大の砂糖植民地。
商業革命	1	イギリスにおいて、17世紀後半に世界各地との貿易が発展したことをさす。
セントローレンス川	2	フランスは河口付近にケベックを建設した。

難関用語集

ハイチ	1	サンドマン島フランス植民地。黒人奴隷によるサトウキビ・コーヒーのプランテーション発達。
ウィリアム王戦争	1	ファルツ戦争中の北米での英仏植民地戦争で、第2次百年戦争が開始した。
アン女王戦争	1	スペイン継承戦争中の北米での英仏植民地戦争。
アカディア	2	スペイン継承戦争のユトレヒト条約でイギリス領となった、北米東岸北方の地域。
ジョージ王戦争	2	オーストリア継承戦争中の北米での英仏植民地戦争。
デュプレクス	2	インドでのカーナティック戦争で活躍したフランス東インド会社のポンディシェリ知事。
セネガル	2	アフリカ西端のフランス植民地。七年戦争でイギリスが獲得、アメリカ独立戦争でフランスが回復。
ミシシッピ川以西のルイジアナ	2	七年戦争のパリ条約でフロリダをイギリスに割譲したスペインにフランスが割譲した地域。
イスパニョーラ島	2	現在のハイチ・ドミニカ。スペイン領だったが17世紀末に西部がフランス領サンドマン島となった。

(3)大西洋三角貿易

中間航路	1	大西洋三角貿易でアフリカからアメリカに黒人奴隷を運んだ航路。
エルミナ	0	現ガーナの都市で、15世紀後半にポルトガル、17世紀前半にオランダの奴隷貿易の拠点。
ブリストル	1	リヴァプールとともに大西洋三角貿易の拠点となったイギリスの港市。
ブガンダ王国	1	東アフリカの現在のウガンダに19世紀まであり、スワヒリ地域に象牙・奴隷を輸出。

難関用語集

第20章 「革命の時代」

(1)産業革命

- 「商業社会」 1 18世紀イギリスで成立した商品の生産・取引・消費が、政治・経済・人間関係の基盤をなす社会。
- ランカシャー 2 イギリスにおける綿工業の中心地域。代表的な都市はマンチェスター。
- 自動ミュール紡績機 1 ミュール紡績機を自動化し、大量の単純労働者を生み出した。
- リチャード=ロバーツ 1 自動ミュール紡績機を完成、実用化した発明家。
- 木炭 2 16世紀に製鉄の燃料として用いられ「森林の枯渇」をまねいた。
- クラームント号 2 1807年にフルトンが建造した蒸気船でハドソン川を航行。
- トレヴィシック 2 レールを用い、機関車を走行させる、蒸気機関車の発明者。
- 工場制機械工業 2 工場において機械を用いて生産する方式。機械性大工業。大工業。
- シェフィールド 0 ヨークシャー地方の都市で中世から刃物で有名。19世紀に製鉄業が発展。
- 「聖月曜日」 2 日曜日に居酒屋で飲んだ職人が、二日酔いの月曜日の勤務を拒否した中世からの慣行。
- シャリヴァリ 2 近世ヨーロッパで、共同体の規範を逸脱するものに対して行われた民衆の儀礼的制裁。
- 居酒屋 1 産業革命初期、労働者が週末を過ごし、月曜日を「聖月曜日」と称して欠勤。
- 二重革命 2 フランス革命とイギリス産業革命が同時進行したことを示す用語。

(2)アメリカ独立革命

- マサチューセッツ 2 アメリカ北東部ニューイングランドの中心。中心都市はボストン。
- タウン=ミーティング 1 長老派の教会運営にならい、住民集会で自治を行うニューイングランドの制度。
- ペンシルヴェニア 1 クエーカー教徒が建設した植民地で中心都市はフィラデルフィア。
- クエーカー 1 プロテスタントの一派で、戦争行為に反対する平和主義に徹する。

難関用語集

- メリーランド 1 13植民地の一つで、カトリック教徒のために1632年に建設された。
- プランター 2 おもに南部における大農場の経営者。アメリカ南部社会の指導的社會層となる。
- 年季奉公人 1 渡航費を前借りして一定期間の強制労働に従事した移民労働者
- ジョージ3世 2 トーリー党と結んで国王親政を試み、アメリカ独立革命をまねいたイギリス王。
- 砂糖法 1 フレンチ=インディアン戦争後、密貿易取締を強化した本国政府の関税法。
- パトリック=ヘンリ 1 印紙法に反対し「代表なくして課税なし」と演説した人物。
- タウンゼンド諸法 1 印紙法撤回後、本国政府が13植民地に対し、ガラスや茶などに課した関税法。
- ジョージア 1 先住民との抗争などを背景に第1回大陸会議に代表を送らなかった植民地。
- ミニットマン 0 アメリカ独立戦争における、植民地側の農民民兵の呼称。
- 愛国派 2 アメリカ独立革命を支持した人々。パトリオット。
- 忠誠派 2 アメリカ独立革命で本国政府を支持した植民地の人々。国王派。ロイヤリスト。
- 国王派 2 アメリカ独立革命で本国政府を支持した植民地の人々。忠誠派。
- アダムズ 0 独立革命の指導者の一人でマサチューセッツの代表。第2代アメリカ大統領となる。
- サン=シモン 2 義勇兵としてアメリカ独立革命に参加。フランスで合理的産業社会を構想。
- オランダ参戦 1 13植民地との交易関係を維持しようとしたオランダに対し、イギリス側から宣戦。
- フェデラリスト 1 独立戦争後、北部資本家を中心に中央政府の強化を唱えた連邦派のこと。
- ハミルトン 1 連邦派の指導者でワシントン政権で財務長官として財政の基礎を固めた。
- 反連邦主義 1 独立後のアメリカで地方分権（州権）を重視した主張。

(3)フランス革命

- 複合革命 2 フランス革命を、さまざまな社会階層の複数の革命運動の関係として捉える理論。

難関用語集

- 名士会 1 国王の諮問機関で、新税導入に反対して三部会の招集を要求した。
- テニスコートの誓い 2 球戯場の誓い。
- 大恐怖 1 バスティーユ襲撃の報が、地方において農民の貴族襲撃などを引き起こした現象。
- 聖職者の公務員化 1 国民議会の改革で聖職者を国家に従属させた（聖職者市民法）。
- ピルニッツ宣言 1 オーストリアとプロイセンが共同でルイ16世の救援を各国君主に呼びかけた宣言。
- ブリッソ 1 立法議会においてジロンド派を代表する政治家。
- 左翼 1 ジャコバン派が議会で占めた座席の位置に由来する急進的政治勢力を意味する用語。
- 黒人奴隷解放宣言 1 フランス領サンドマングの黒人奴隷反乱に、1794年国民公会が宣言。
- 革命裁判所 1 国民公会の恐怖政治機関で、ギロチンを用いた処刑など反革命派を弾圧。
- マラー 1 初期のジャコバン派の指導者で、ジロンド派支持の女性に暗殺された。
- 理性の崇拜 2 国民公会で、神の代わりに「人間理性」を崇拜する一種の宗教を創始し強制。
- エベール 1 ジャコバン左派で右派のダントンと抗争したが、ロベスピエール派は両派を粛清した。

(4)ナポレオンの時代

- コルシカ島 1 ナポレオンの出身地。フランスがジェノヴァから獲得も自治の気運が強い。
- カンポ=フォルミオの和約 0 イタリア遠征でナポレオンがオーストリアと結んだ和約で、第1回対仏大同盟は崩壊した。
- アブキール湾の戦い 1 エジプト遠征のナポレオン艦隊を、イギリスのネルソン艦隊が撃破。
- コンコルダート 2 ナポレオンと教皇との宗教協約。カトリックを保護も教会財産は返還せず。
- ピウス7世 1 ナポレオンとコンコルダート（宗教協約）を締結したローマ教皇。
- 三帝会戦 1 仏・奥・露の三人が会したことから、アウステルリッツの戦いの別称。
- ベルリン勅令 1 大陸諸国にイギリスとの通商を禁じた大陸封鎖令。

難関用語集

- フンボルト 1 国語を国民性の表現としてベルリン大学の創設に尽力
-
- ベルリン大学 2 プロイセンで設立された大学で、新たな大学制度の模範となった。
-
- バタヴィア共和国 0 18世紀末にフランス革命軍と同盟した勢力によりオランダに樹立された国家。
-
- バイエルン 1 ドイツ諸邦のうちで最初に憲法を制定し、ナポレオン期に領土を拡大。
-
- マリ=ルイーズ 2 ハプスブルク家出身でナポレオンが再婚。
-
- モスクワ遠征 0 ナポレオンの没落を決定づけたロシア遠征の別称。モスクワを占領しながら撤退を余儀なくされた。
-
- ウェリントン 1 ワーテルローの戦いでイギリス軍を率いてナポレオンに勝利。
-
- 国民戦争 1 ナポレオン戦争の、絶対王政諸国の戦争と異なる、「国民国家」の戦争の性格を示す用語。
-

難関用語集

第21章 19世紀の欧米

(1)ウィーン体制の成立

- ロンバルディア・ヴェネツィア 2 ウィーン議定書でオーストリアが獲得したイタリア地域。
- ラインラント 1 ウィーン議定書でプロイセンが獲得したライン川中流地域。
- マルタ島 2 ウィーン会議でイギリスがフランスより獲得した地中海要衝の島。
- ノルウェー 2 ウィーン会議により、デンマークからスウェーデンに王権が移った。
- ヴァルトブルク祭 1 ルターの宗教改革300年を記念したブルシェンシャフトの集会。
- 炭焼党 1 カルボナリ党の日本語名。

(2)ウィーン体制の動揺と崩壊

- 「シオの虐殺」 1 ドラクロワがギリシア独立戦争支援のために描いた「キオス島の虐殺」の別表記。
- ナヴァリノ海戦 1 ギリシア独立戦争で、エジプト・トルコ艦隊に、英仏露の艦隊が勝利した戦い。
- アドリアノーブル条約 2 ギリシア独立戦争でロシアとオスマン帝国が結んだ講和条約。
- エディルネ条約 1 アドリアノーブルのトルコ名に由来するアドリアノーブル条約の別称。
- ナポリ蜂起 2 カルボナリが1820年に両シチリア王国の首都で蜂起したが鎮圧された事件。
- ピエモンテ蜂起 2 カルボナリがサルデーニャ王国の首都で蜂起したが鎮圧された事件。
- 亡命貴族 1 フランス革命中亡命し、復古王政期のシャルル10世が補償金を与えようとした特権層。
- フラマン地域 1 ベルギー北部のオランダ語系地域の名称。
- ワロン地域 1 ベルギー南部のフランス語系地域の名称。
- 中欧 1 オーストリア・ドイツ・ポーランド・チェコスロヴァキア・ハンガリーなどの地域名。
- 初等教育法 1 フランス七月王政で、市町村に小学校の設置を義務づけた法。

難関用語集

- 鉄道法 1 フランス七月王政で、鉄道網の整備を促進するための法。
- 改革宴会 1 二月革命前の選挙法改正を要求する集会。
- ギゾー 1 改革宴会を禁止したフランス七月王政期の首相。
- フリードリヒ=ヴィルヘルム4世 1 フランクフルト国民議会の皇帝位就任要請を拒絶したプロイセン国王。
- プロイセン欽定憲法 2 憲法制定国民議会の憲法案を拒否し、議会を解散してプロイセンで制定された憲法。
- クロアティア 2 諸国民の春のハンガリー民族運動では、オーストリア側で弾圧に協力した。
- スラヴ民族会議 2 1848年にスラヴ人の連帯を謳いバーメンで開催され、パンスラヴ主義の画期となった。
- カルロ=アルベルト 1 1848年にオーストリアに宣戦し、敗北して退位したサルデーニャ王国の国王。
- 新絶対主義 1 1848年革命の挫折後、議会も無力化されたオーストリア帝国の反動体制。

(3)イギリス・アイルランド

- 地主階級 2 ジェントルマン。ジェントリと貴族をあわせたイギリスの上流階級で、地代収入から金利収入に移行。
- ウィルバーフォース 1 キリスト教福音主義の立場から奴隷解放運動を指導したイギリスの下院議員。
- 福音主義 2 国教会内で教会の権威と儀礼よりも純粋な信仰に回帰することを重視した立場。
- クエーカー 1 17世紀にイギリスで成立した新教の一派で絶対平和主義を特徴とする。
- 砂糖プランター 1 砂糖プランテーションの経営者でイギリスでは本国に帰国し郷紳となっていた。
- ピール 1 穀物法を廃止した保守党内閣の首相。ジャガイモ飢饉に対応した。
- 自由貿易帝国主義 2 自由貿易のためにはアヘン戦争など武力行使も辞さない傾向。
- 団結禁止法 1 18世紀末のイギリスで労働者が団結して結社を作ることを禁止した弾圧法。
- ピープルズ=チャーター 1 人民憲章。
- ニューハーモニー 1 オーウェンがアメリカで建設を試みた理想社会も、失敗に終わった。

難関用語集

- 労働組合会議 1 熟練労働者により1868年結成され、議会への働きかけで労働組合法を制定させた。
- パーマストン 2 アヘン戦争開始時の外相、クリミア戦争時の首相でイギリス外交を主導した政治家。
- グレートブリテン=アイルランド連合王国 2 1801年にグレートブリテン王国とアイルランド王国が連合して成立した王国。
- アイルランド土地法 1 1870年にアイルランド人の小作権を保護し、その後も改定されて土地への権利が向上。
- アイルランド国民党 2 アイルランド人政党で、グラッドストンを支持して自治法成立を求めた。
- デ=ヴァレラ 1 アイルランドの政治家で1937年に憲法を制定し、エールを主権国家であると宣言した。
- 北アイルランド紛争 1 イギリスに残ったアルスター（北アイルランド）でのアイルランド系とイギリス系の紛争。
- ブレア労働党内閣 1 北アイルランド紛争の鎮静化に成功した政権。

(4)フランス

- ラマルティエヌ 1 フランス二月革命期の穏健共和派の指導者。
- アルベール 1 二月革命で成立した臨時政府に労働者代表として参加した機械工。
- リュクサンブール委員会 1 二月革命の臨時政府が設置。民衆代表の諮問機関でブランを議長。労働問題に取り組む。
- 英仏通商条約 2 自由貿易の原則に立つ通商条約で、イギリスのコブデンとフランスのシュヴァリエが尽力。
- シュヴァリエ 1 第二帝政期に活躍したサン=シモン主義者で、英仏通商条約（1860）の締結に尽力
- 動産金庫 1 第二帝政期に成立した投資銀行で、工業化の推進に貢献。クレディ=モビリエ。
- クレディ=モビリエ 1 第二帝政期に成立した投資銀行で、工業化の推進に貢献。動産金庫。
- ペレール兄弟 1 動産銀行（クレディ=モビリエ）を設立したサン=シモン主義者。
- 上下水道 2 パリ改造でオスマンが公衆衛生対策を目的として整備。
- パリ万国博覧会 1 第二帝政期に2回にわたり開催され、パリ大改造の要因ともなった。
- スダン 2 プロイセン=フランス戦争でナポレオン3世が捕虜となった地。

難関用語集

(5)ドイツ

- 「現在の大きな問題は言論や多数決ではなく、鉄と血に.....」
- 2 ビスマルクが首相となって議会でおこなった「鉄血演説」。
- アウスグライヒ.....
- 2 プロイセン=オーストリア戦争後の1867年にハンガリー王国の自治を認めた「妥協」。
- フランツ=ヨーゼフ1世.....
- 2 ウィーン体制崩壊後から第一次世界大戦中までのオーストリアの皇帝。
-
- スタダン.....
- 2 プロイセン=フランス戦争でナポレオン3世が敗北し捕虜となった地。
-
- バイエルン.....
- 1 バイエルンに軍事・鉄道など自主権を認め、ドイツ統一の承認を得た。
-
- 連邦参議院.....
- 2 ドイツ帝国の上院で、領邦代表の議会。
-
- 中央党.....
- 1 ドイツ南部のカトリックを基盤とする政党で、ビスマルクと文化闘争を展開。
-
- ラサール派.....
- 2 国家を利用した社会主義を主張したラサールの流れをひく社会主義団体。
-
- ラサール.....
- 2 国家を利用した社会主義を説いて1860年代にドイツの社会主義運動を開始。
-
- ベーベル.....
- 2 アイゼナハ派を指導し、ドイツのマルクス主義運動を開始。
-
- 皇帝狙撃事件.....
- 1 ヴィルヘルム1世に対する狙撃事件をビスマルクが社会主義者弾圧に利用。
-
- 養老保険.....
- 2 ビスマルクの社会政策の一つで国民年金にあたる保険制度。
-
- 「鉄と穀物の同盟」.....
- 2 ユンカーと鉄鋼業界が保護貿易政策で一致し協力したことをいう。
-
- 独立社会民主党.....
- 2 第一次世界大戦に反対する諸党派が結成した政党。

(6)イタリア

- リソルジメント.....
- 1 「再興」を意味するイタリア統一運動の名称。特にサルデーニャ王国の統一運動。
-
- ピエモンテ.....
- 2 トリノを中心とする北イタリア西部地域で工業化が進展。
-
- トリノ.....
- 2 ピエモンテの中心都市でイタリア王国建国時の首都。
-
- シチリア.....
- 2 ガリバルディが上陸して、反ナポリ王国勢力を統合。

難関用語集

- ヴァチカン 1 サン=ピエトロ大聖堂を中心に教皇庁があるローマの一面。
- ピウス9世 1 イタリア統一期の教皇で、教皇領喪失後、ビスマルクの文化闘争と敵対。
- トレンティーノ 1 未回収のイタリアの一部でトリエント（トレント）市を中心とする地域。
- イストリア半島 1 未回収のイタリアの一部で、アドリア海奥の半島地域。
- ダルマティア 1 未回収のイタリアの一部でアドリア海沿岸部。現在はクロアチア領。

(7)ロシア・北欧

- ツァーリズム 2 ロマノフ朝で確立された農奴制と官僚制を柱とするロシア型の絶対王政。
- 「ヨーロッパの憲兵」 1 1848年革命に際しハンガリーの民族運動を抑圧するなど反革命の擁護者となったロシアの呼称。
- ゼムストヴォ 1 アレクサンドル2世の「大改革」で設置された地方自治体。
- ゲルツェン 1 西欧派から出発。ミールをロシア独自の社会主義の基盤としてナロードニキの先駆となる。
- チェルヌイシェフスキー 1 ロシア独自の直接社会主義実現を説きナロードニキに影響を与えた。
- ニヒリズム 1 トゥルゲーネフの「父と子」に由来する、古い権威を拒絶する思想。
- 『父と子』 2 トゥルゲーネフの小説で古い伝統と道徳を否定する主人公をニヒリストと称した。
- アナーキズム 2 無政府主義。すべての権力と強制を否定し、国家の解体と小共同体における相互扶助を重視する思想。
- バクーニン 2 ロシア出身の無政府主義者で、第1インターナショナルでマルクスと対立。
- ポグロム 1 ロシア語で「組織的虐殺」を意味する、ロシアにおけるユダヤ人襲撃。
- フィン人 2 バルト海北東部のウラル語系の人々で、13世紀にスウェーデン、19世紀初にロシアに支配された。

(8)東方問題

- ロンドン条約 2 エジプト事件の処理条約。ダーダネルス・ボスフォラス両海峡のロシア軍艦通行禁止を確認。
- パーマストン 2 外相としてエジプト事件のロンドン会議を主導し、アヘン戦争を開始、首相としてクリミア戦争推進。

難関用語集

- 聖地管理権問題 1 聖地イェルサレムのキリスト教関連施設の様々な管理権をめぐるカトリックと正教の対立。
- モルダヴィア・ワラキア 2 ルーマニア人の公国。クリミア戦争のパリ条約でオスマン帝国から自立し、後に合併してルーマニア。
- ルーマニア自治公国 0 クリミア戦争後に自立したモルダヴィアとワラキアが合併し1861年に成立した自治公国の国名。
- 大ブルガリア 1 サンステファノ条約で建設される予定であった、エーゲ海まで領土が達した大ブルガリア自治公国。
- 「誠実な仲買人」 1 1878年のベルリン会議開催時のビスマルクの自称。「誠実な仲介人」。
- ベッサラビア 2 ウィーン会議でロシア。クリミア戦争でモルタヴィア。ベルリン会議でロシアが獲得。その後も変遷。
- (9)アメリカ・カナダ**
- リパブリカン 0 反連邦派からジェファソンが結成した党派。
- 中立政策 2 ワシントン以来のアメリカ合衆国の外交政策。米英戦争まで維持。
- モンロー主義 2 モンロー宣言でヨーロッパへの不介入を宣言し、列強の西半球への不干渉を要求。外交の基本方針。
- 告別演説 1 1796年のワシントンの演説で、ヨーロッパの国際政治に関与しない孤立主義政策を提唱。
- コモン=マン 1 ジャクソン大統領が属したアメリカ合衆国の「庶民」白人男性。
- 獵官制 1 ジャクソン大統領が導入した、大統領の支持者が官僚に任命される制度。スポイルズ=システム。
- ホイッグ党 2 ジャクソン大統領に対抗し、北部の企業家などをおもな支持基盤として連邦派から発展した政党。
- トクヴィル 1 フランスの政治家でジャクソン時代のアメリカを訪れ、アメリカ社会と民主政を考察。
- 『アメリカの民主主義』 1 トクヴィルの著作で、民主政が政府の専制におちいる危険性をはらんでいることを指摘。
- ニューオーリンズ 2 ミシシッピ河口の物流拠点都市で奴隷市場も存在。フランスからのルイジアナ買収で獲得。
- オレゴン 1 イギリスとの共同管理地域であったが、交渉により合衆国が南半分を獲得した。
- ニューメキシコ 2 アメリカ=メキシコ戦争によりアメリカ合衆国がカリフォルニアとともに獲得した領土。
- ネヴァダ 1 1860年前後からコロラドとともに金・銀の採掘が始まり、西部開発の起点となった。

難関用語集

マニフェスト=デスティニー	2	アメリカの領土拡大は神から与えられた使命であるとする標語。明白な天命。
州権主義	1	南部地主や西部農民、都市職人に多かった地方分権（州権）を重視する立場。
ジェファソン=デヴィス	1	アメリカ南部が結成したアメリカ連合国の大統領。
リー将軍	1	南北戦争における南軍の司令官。
グラント	1	南北戦争における北軍の将軍。のちに大統領となる。
リンカンの暗殺	1	憲法修正第13条の成立直後に南部出身者により暗殺。
再建の時代	1	南北戦争後の10年間連邦軍が南部を占領し、黒人に市民権や参政権が付与された時代。
憲法修正第13条	1	1863年の奴隷解放宣言を、1865年に憲法修正条項として明文化。
ジム=クロー	1	1870年代から州法で黒人の権利を奪い、公共施設やバスなどで人種隔離を行った南部の制度。
ユタ	2	1869年に大陸横断鉄道が接続された州（当時は準州）。
プロモントリー	1	最初の大陸横断鉄道が連結されたユタ準州のポイント。
ローワー=カナダ	1	ケベック地方を中心とするフランス語圏。1840年以前には英語圏とは別に独自の議会を持った。
アッパー=カナダ	1	ケベック地方以外の英語圏を1791年に分離した際の呼称。1840年にローワー=カナダと合併。
ケベック分離問題	1	フランス語圏のケベックがカナダからの分離独立を求めている問題。

(10)ラテンアメリカ

ペニンスラール	1	ラテンアメリカ植民地で本国出身の白人のこと。植民地政府の高官を独占。
モンロー主義	2	アメリカとヨーロッパの相互不干渉を主張する合衆国の外交政策。
エクアドル	1	822年にスペインから独立し、1830年までベネズエラやコロンビアと大コロンビアを形成した国。
トゥパク=アマルの蜂起	0	1780年にペルーで起こった宗主国スペインに対する先住民の反乱。インカ帝国最後の皇帝の名を冠した。
ジョアン6世	0	ナポレオン戦争でブラジルに亡命したポルトガル王

難関用語集

- ペドロ1世 0 ポルトガル王子で、独立したブラジルの初代皇帝となる、
- カウディーリョ 1 独立後のラテンアメリカで、独立戦争で発言力を強め相互に抗争した軍事的実力者。
- インディヘニスマ 1 19世紀後半ペルーにおけるインディオ文化復興の文化運動
- クレオール文化 1 ヨーロッパ文化を土台としながら独自の現地化をへて形成されたラテンアメリカの文化。
- テキサス独立 1 メキシコ領であったが、入植していたアメリカ合衆国の移民が1835年に独立を宣言。
- レフォルマ 1 ファレスら自由主義者が断行した改革で、保守派が反対し内戦となった。
- 1917年憲法（メキシコ） 1 大土地所有の分割、8時間労働制など労働基本権の詳細な規定など当時最も民主的な憲法。
- カランサ 1 メキシコ革命のブルジョワ派の大統領でビリャやサパタなど農民軍の指導者と敵対した。

(11)社会主義・平和運動

- ニューハーモニー 1 ロバート=オーウェンがアメリカで建設を試みた理想社会であるが、失敗に終わった。
- アナーキズム 2 国家権力を否定する思想で、プルドンが先駆となりバクーニンが発展させた。無政府主義。
- バクーニン 2 無政府主義者で第1インターナショナルでマルクスと対立。ナロードニキ運動に影響を与えた。
- 常設仲裁裁判所 1 国際紛争の解決のため、ハーグで開催された万国平和会議で設置が決定した。
- レマルク 1 西部戦線の塹壕戦を描いた『西部戦線異状なし』の著者。
- 『西部戦線異状なし』 1 西部戦線の塹壕戦を描いたドイツのレマルクの小説。各国語に翻訳されベストセラーとなった。
- クーベルタン 1 1896年から開催されるようになった近代オリンピックの提唱者。
- ツール・ド・フランス 1 1903年に第1回がフランスで開催された、国際的な自転車競技の大会。
- 国際電信連合 2 各国の政府が協力して設立した代表的な国際組織の一つで、1865年に組織された。

(12)19世紀の欧米文化

- 世紀末文化 1 19世紀末におこった神秘的・退廃的な性格が強い芸術や思想。文学では象徴主義・耽美主義台頭。

難関用語集

- シュトルム=ウント=ドラング
- 1 ゲーテやシラーによる啓蒙主義批判の「疾風怒濤」運動の原語表記。
-
- 『若きウェルテルの悩み』
- 1 疾風怒濤期のゲーテの代表作。許されない恋愛に苦悩する青年を描く。
- 『群盗』
- 1 疾風怒濤期のシラーの代表作。盗賊団の首領となる青年を主人公。
-
- 『ヴィルヘルム=テル』
- 2 古典主義期のシラーの代表作。スイス独立の伝説的英雄を題材。
-
- 国民文化
- 2 19世紀に各民族や各地域の固有の文化・歴史を重視するなかで生じた国民文学や国民音楽の文化。
-
- ノヴァーリス
- 1 『青い花』でドイツロマン主義の幕開けを告げた作家。
-
- 『青い花』
- 1 ドイツロマン主義の作家ノヴァーリスの作品。愛と詩と無限なるものへの憧憬。
-
- 『ドイツ語辞典』
- 1 グリム兄弟によって1838年に着手され、1961年に完成したドイツ語の大辞典。
-
- シャトーブリアン
- 1 北米先住民を主役とする「アタラ」『ルネ』でフランスロマン主義に影響。復古王政で要職を歴任。
-
- ワーズワース
- 2 イギリスロマン派の詩人。イギリス湖畔地方の自然美を平明な日常語でうたう。
-
- 『叙情歌謡集』
- 2 ワーズワースと友人コールリッジの共著で、イギリスのロマン主義の画期となった。
-
- メアリー=シェリー
- 1 『フランケンシュタイン』を著したイギリスの女性作家。
-
- 『フランケンシュタイン』
- 1 死体をつなぎあわせて造られた怪物が、自らの創造主に復讐する怪奇小説。
-
- 『チャイルド=ハロルドの巡礼』
- 2 イギリスロマン派の詩人バイロンの代表作で、傷心の貴公子が地中海諸国を放浪しつづる物語詩。
-
- ホーソン
- 1 アメリカのロマン派の小説家で、17世紀のニューイングランドの歴史を題材。
-
- 『緋文字』
- 1 ホーソンの代表作で、姦通罪を犯した女性を通じ17世紀ボストンのピューリタン社会を描く。
-
- ホイットマン
- 1 アメリカロマン派の民主主義詩人。
-
- 『草の葉』
- 1 ホイットマンの詩集で、南北戦争後の物質万能の世相を批判した詩をおさめる。
-
- メルヴィル
- 0 19世紀中葉のアメリカの作家で捕鯨航海の体験を活かし『白鯨』を著す。
-
- 『白鯨』
- 0 太平洋捕鯨の世界を舞台としたメルヴィルの作品でアメリカ文学を代表する長編小説。

難関用語集

- 『大尉の娘』 1 ロシアロマン派のプーシキンの小説で、プガチョフの乱を背景。
- 『オネーギン』 1 ロシアロマン派のプーシキンの韻文小説。チャイコフスキーがオペラ化。
- 『ゴリオ爺さん』 0 バルザックの『人間喜劇』を構成する作品の一つ。
- フロベール 2 『ボヴァリー夫人』でフランス写実主義を確立した小説家。
- 『ボヴァリー夫人』 2 フロベールの代表作で、田舎医師の妻の不倫と自殺を描く。
- サッカレー 1 ディケンズとともに19世紀イギリス文学を代表する写実主義の作家で上流社会を風刺。
- 『二都物語』 2 イギリス写実主義のディケンズの作品でフランス革命期のパリとロンドンを舞台。
- 『オリヴァー=ツイスト』 1 孤児を主人公としたディケンズの作品。
- 『父と子』 2 トゥルゲーネフの小説で既存の価値を否定するニヒリズムの子の世代と父の世代の対立を描く。
- チャーホフ 1 ロシア写実主義の小説家・劇作家で機知とユーモアに富む風刺小説から社会問題をテーマとした作品へ。
- 『桜の園』 1 チャーホフの1903年の作品。斜陽貴族の領地売買を通して新旧の勢力と世代の交代をえがく。
- 『女の一生』 2 フランス自然主義のモーパッサンの小説で、不幸な女性の生涯を冷厳に描きだす。
- ストリンドベリ 1 スウェーデンの自然主義の小説家・劇作家。
- マラルメ 1 フランス象徴主義の詩人でポーとボードレールの影響から出発し、フランス現代文学の先駆となる。
- ヴェルレーヌ 2 フランス象徴主義の詩人で、音楽的韻律の詩の技法を確立。
- ワイルド 1 イギリスの耽美主義の小説家・劇作家で、預言者ヨハネとヘロデ王の養女を題材とした『サロメ』など。
- アングル 1 フランスの古典主義画家で、女性美を追究し、オリエンタリズムの作風。
- 「シオの虐殺」 1 ドラクロワがギリシア独立戦争を描いた「キオス島の虐殺」の別表記。
- ターナー 1 イギリスロマン主義を代表する画家で、大気感を感じさせる独特な風景画で有名。
- コロー 1 自然を描写するフランス自然主義の代表で、フランスにおける風景画の創始者。

難関用語集

- ドーミエ 2 社会の現実を描写する写実主義の画家で、ルイ=フィリップの風刺画でも有名。
- 「古代史」 1 古代ギリシア・ローマの神話や叙事詩などに取材したドーミエの風刺版画シリーズ。
- 「石割り」 1 フランス写実主義のクールベの作品で、労働者の労働風景を描く。ドレスデン空爆で焼失。
- 「オルナンの埋葬」 1 フランス写実主義のクールベの作品で、一般庶民の葬儀を描いた。
- 「草上の昼食」 1 印象派の先駆マネの作品。遠近法をあえて崩し、幻想的なピクニックの情景を描く。
- 「印象 日の出」 2 「印象派」の名の由来となったモネの作品。
- ドガ 1 「踊り子」など一瞬の動きを描写した印象派の画家。パステル画も有名。
- 『サント=ヴィクトワール山』 1 後期印象派のセザンヌの作品。故郷の山を描いた風景画の連作である。
- 「タヒチの女たち」 1 後期印象派の画家ゴーガンの代表作。ゴーガンはフランス領タヒチに渡り、画作を行った。
- 「自画像」 1 後期印象派の画家ゴッホの自画像。
- 「カレーの市民」 1 百年戦争中のエピソードを題材としたロダンの代表的作品。
- アール=ヌーヴォー 1 19世紀末から20世紀初期にかけて流行の装飾様式で曲線や曲面多用。
- ムンク 1 後期印象派の影響を受けたノルウェーの画家。「叫び」で有名。
- クリムト 1 オーストリアのアール=ヌーヴォーを代表する画家。ウィーンで活躍。
- 「交響曲9番」 1 ベートーヴェンの作品で第4楽章の合唱「歓喜の歌」はシラーの詩からとられた。
- 「革命」 2 ショパンのピアノ曲。ワルシャワ蜂起失敗の悲憤から作曲されたとされる。
- リスト 1 ロマン主義の作曲家・ピアニストでハンガリー出身。代表作に「ハンガリー狂詩曲」。
- 「タンホイザー」 1 ヴァーグナーのオペラ。中世騎士の愛と死と救済の物語。
- 「ニーベルンゲンの指輪」 1 ヴァーグナーのオペラ。北欧神話を題材。
- ヴェルディ 1 イタリアの「オペラの帝王」。スエズ運河建設に際し「アイダ」を作曲。

難関用語集

プッチーニ	2	イタリアオペラの作曲家で日本を題材に「蝶々夫人」。
「蝶々夫人」	1	プッチーニのオペラ作品で日本を題材。
チャイコフスキー	1	ロシアの国民音楽の作曲家。「白鳥の湖」などバレエ曲でも有名。
「わが祖国」	1	チェコの国民楽派の作曲家、スメタナの代表曲で「モルダウ」が有名。
ドヴォルザーク	1	スメタナの次の世代のチェコの国民音楽の作曲家。代表作に「新世界より」。
「新世界より」	1	チェコ国明楽派の音楽家、ドヴォルザークの代表曲。アメリカで作曲。
歴史の進歩観	1	近代ヨーロッパで主流であった人類の歴史の進歩を前提とする歴史観。第一次世界大戦でゆらいだ。
国民史	1	ランケやミシュレなど「国民」の存在を前提に歴史を描こうとする19世紀のロマン主義歴史学の傾向。
ミシュレ	1	「フランス史」「フランス革命史」を著し、民衆に共感しつつフランスのロマン主義歴史学を構築。
歴史法学	2	人類共通の自然法重視にかわり、各国民に固有の法の歴史的形成過程を重視する法学。
サヴィニー	1	ロマン主義の思潮のもと、歴史法学を提唱したドイツの学者。
労働価値説	1	リカードが説いた商品価値は労働量によって決定されるとする説。
マルクス経済学	1	マルクス主義に基づく経済学。
シェリング	1	ドイツ観念論の哲学者で、人間の自我と自然との根本的同一を説く同一哲学を唱える。
『精神現象学』	1	ヘーゲルの著作で観念論の立場から弁証法により絶対精神を説く。
ショーペンハウアー	1	ヘーゲルを批判し、厭世哲学を提唱したドイツの哲学者。世界の本質を盲目的な生への意志とする。
「盲目的な生への意志」	1	理性と論理を重んじ「世界精神」を重視するヘーゲル哲学に対し、ショーペンハウアーが提唱。
弁証法的唯物論	1	観念論を否定しつつ、ヘーゲルの弁証法を取り入れたマルクス主義の基本理論。
ケルケゴール	1	主体的真理を尊重し実存主義哲学の祖となったデンマークの哲学者。『死に至る病』
「超人」	2	「神は死んだ」と宣言したドイツの哲学者ニーチェの基本理念。

難関用語集

『ツァラトストラはかく語りき』	2	カへの意志を重視し、超人哲学をといたニーチェの主著。
リービヒ	2	有機化合物の分析を行い、有機化学の確立に貢献したドイツの化学者。化学肥料の合成も行う。
有機化学	2	炭素原子を含む有機化合物を研究する化学の分野。
狂犬病の予防接種	1	フランスの医学者パスツールが開発した。
ツベルクリン	2	結核菌を発見したコッホにより生成。結核感染検査に用いられるようになった。
北里柴三郎	1	破傷風の血清開発やペスト菌の発見で知られる日本の医学者。ドイツのコッホのもとで学ぶ。
破傷風の血清療法	1	北里柴三郎が、破傷風細菌の毒素に対し、抗毒素を持つ動物の血清を用いる療法を開発。
ペスト菌の発見	1	1894年に北里柴三郎らが発見し、治療法の確立に貢献した。
野口英世	0	ロックフェラー医学研究所で梅毒や黄熱病の研究を行った日本の細菌学者
ジーメンス	2	ジーメンス兄弟が電気、化学などで技術開発に業績をあげ、コンツェルンを形成。
リュミエール	0	スクリーンに投影する形式で初めて映画を上映したフランス人。
ガソリンエンジン	2	ダイムラーとベンツがそれぞれガソリンを燃料とする内燃機関を開発し自動車を製造。
ベッセマー	1	鋼鉄を安価に大量生産する方法を開発し、製鉄業に革命をもたらした発明家。
ソルヴェイ	1	ベルギーの化学者でガラスの原料である炭酸ナトリウムを安価に生産するアンモニアソーダ法を開発。
スコット	2	ノルウェーのアムンゼンと南極点到達を競ったイギリスの探検家。帰路に隊は全滅。
スタイン	1	敦煌の学術調査探検を行ったイギリスの学者。探検家。
ロイター	1	19世紀半ばにイギリスで設立された通信社で、世界中から集めたニュースを各国の新聞に配信。
トマス=クック	2	近代旅行業の創始者。ロンドン万国博覧会において、鉄道による団体旅行で大量の観光客を動員。

(1)オスマン帝国・エジプトー

- セリム3世 1 新秩序（ニザーム=ジェディット）改革を開始も守旧派のイエニチェリにより廃位。
- ニザーム=ジェディット 1 セリム3世が開始した改革で、西洋式軍団の創設や大使の常設。新秩序の意。
- マフムト2世 1 イェニチェリ軍団を廃止し、西洋式常備軍の創設や徴税・行政制度改革を実施のスルタン。
- ムハンマド常勝軍 2 マフムト2世が設置した西洋式常備軍。
- ムスタファ=レシト=パシャ 1 ギュルハネ勅令を起草し、タンジマート改革を指導した改革派官僚。
- 改革勅令 1 クリミア戦争後に発布され、非ムスリムの政治的・社会的権利を保障。
- オスマン債務管理委員会 1 1875年のオスマン帝国の財政破綻を受け、ヨーロッパ諸国の代表により設立。財政に干渉。
- 新オスマン人 1 民族・宗教の違いをこえてオスマン帝国の臣民を統合しようとする人々の自称。
- オスマン主義 2 オスマン帝国の全臣民に平等な権限を与え、オスマン人として統合する主張。
- クウェート保護国化（英） 2 1890年代にイギリスはペルシア湾岸の首長国を保護国とした。
- サロニカ 1 現ギリシアのテッサロニキ。青年トルコ革命の勃発の地。
- テッサロニキ 2 青年トルコ革命がおこったサロニカの、現在のギリシア名。
- アラブ文化の復興運動 1 19世紀初めにシリアのアラブ人キリスト教徒知識人により始まりアラブ民族主義に発展。
- メッカ巡礼 2 汽船や鉄道の整備はムスリムのメッカ巡礼を盛んとし、情報や改革思想が伝播した。
- 『固き絆』 2 アフガーニーと弟子のムハンマド=アブドゥフが亡命先のパリで刊行したアラビア語の評論誌。
- ラシード=リダー 1 ムハンマド=アブドゥフの弟子で、雑誌の刊行によりパン=イスラーム主義を普及。
- イブラヒム 2 パン=イスラーム主義のタタール人活動家でイスラーム世界と日本との提携を模索。
- ムスタファ=カーミル 1 イギリスのエジプト保護国化に対し、完全独立をめざす国民党を組織した人物。

難関用語集

(2)アラビア半島・イラン・中央アジアー

- ナーディール=シャー 1 18世紀前半にオスマン帝国に勝利し、インドにも侵入。イランに大勢力を構築。
- アフシャール朝 1 サファヴィー朝を滅ぼしたナーディール=シャーが樹立した王朝で短期で崩壊。
- グルジア人 1 現グルジア共和国に多く居住。ギリシア正教徒中心も一部はイスラーム化。
- グルジア人 1 カフカス地方の住人でキリスト教徒だったがのちに部分的にイスラーム化した。ロシアに抵抗。
- サイド=アリー=ムハンマド 2 マフディー（救世主）のバーブ（門）と称し、バーブ教を創始。
- バハーイー教 2 バーブ教の教義を発展させた新宗教で人類の平和と統一を説く。
- トルキスタン省 1 クリミア戦争後中央アジアに進出したロシアがタシケントを省都に設立した省。
- タシケント 1 現ウズベキスタン共和国の首都。ウズベク語で「石の町」の意。中央アジア交通の要衝。
- ジャディード運動 1 ロシア支配下の中央アジアでの、イスタンブル留学知識人を中心としたイスラーム近代化運動。
- 綿花栽培 1 ソ連時代には大規模な灌漑網が整備されたが、シル川・アム川からの取水はアラル海縮小の要因に。
- ドゥッラーニー朝 1 アフシャール朝崩壊時にアフシャール朝のアフガン人軍団が自立し建国の王朝。
- パシュトゥーン 1 イラン系のアフガニスタンの主要民族。

(3)南アジア

- ハイデラバード王国 1 ムガル帝国の解体にともない、デカン高原で自立した藩王国。別称はニザーム王国。
- ニザーム王国 1 ムガル帝国の解体にともない、デカン高原で自立した藩王国。別称はハイデラバード王国。
- ブクサールの戦い 2 1764年東インド会社がムガル皇帝・ベンガル太守の連合軍に勝利。
- ディーワーニー 1 太守（ディーワーン）による州の徴税権のこと。1765年にイギリス東インド会社がベンガルなどで獲得。
- セイロン 1 ウィーン議定書によりオランダよりイギリスが獲得。
- グルカ戦争 1 ネパール王国のグルカ（グルカ）朝とイギリス東インド会社の戦争（1814～1816）。

難関用語集

ネパール	1	イギリス東インド会社がグルカ戦争に勝利し、1816年に保護国とする。
パンジャーブ地方併合	2	2回のシク戦争に勝利したイギリス東インド会社が、1849年に併合。
ザミンダール	2	ムガル帝国時代にベンガル地方などで台頭した地方支配層で、農村の徴税を担当した。
メーラト	1	デリー近郊の地でシパーヒー（東インド会社傭兵）の基地があり、1857年5月に反乱が勃発した。
ラクシュミー=バーイー	1	イギリス東インド会社の取りつぶし政策で排された藩王国の王妃でインド大反乱に参加。
バハードゥル=シャー2世	0	インド大反乱で擁立されたムガル帝国最後の皇帝
副王	1	インド帝国が成立すると、イギリス人総督が国王の代理人としてこの称号を帯びた。
ナオロジ	0	初期の国民会議派の指導者で、インドの貧困を「富の流出」論で説く。
クリミナル=トライブ法	1	1871年に制定された、特定集団を世襲的犯罪者一族として登録・管理する法。
国勢調査	2	ジャーティ単位の国勢調査により、「カースト」が定義・分類・規格化されてカースト制度が確立した。
インド省	1	東インド会社を解散させたイギリスが、直轄統治のために本国に設置したインド担当省庁。
カーゾン法	1	1905年に出されたベンガル分割令の別称。当時のインド総督の名にちなむ。
カーゾン	1	イギリスのインド総督で民族運動に対応するためベンガル分割令を施行した。
デリー遷都	2	ベンガル分割令への反対運動で、1911年に首都をカルカッタからデリーに移した。

(4)東南アジア(1)ーインドネシア・マレー半島・ビルマ

東インド会社解散	2	イギリスとの競争に敗れたオランダ東インド会社は1799年に解散し、領土はオランダ政府直轄領となる。
ファン=デン=ボス	0	オランダのジャワ島総督で、1830年に強制栽培制度を開始。
アチェ戦争	2	オランダがスマトラ北端のアチェ王国を征服した戦争。
「倫理政策」	2	20世紀初頭からのオランダの植民地政策で、キリスト教の布教や学校の設立が行われた。
ブディ=ウトモ	2	西洋式教育を受けたジャワ人による社会的地位や文化の向上を求めた団体。最高の英知の意。

難関用語集

ケダ王国	0	イギリスがペナンを獲得したマレー半島のイスラーム王国。
ラッフルズ	2	ジョホール王からシンガポールを買収したイギリスの植民地行政官。
ジョホール	1	マラッカ王国がポルトガルに滅ぼされたのち、その王族がマレー半島南東で建国した王国。
複合社会	1	複数の民族が融合することなく孤立して生活を営む社会。
アッサム	2	ビルマのコンバウン朝の侵入をイギリスが撃退したインドの地域。
ミンドン	0	コンバウン朝の第10代国王で、マンダレーに遷都し、近代化改革を試みるも挫折。
ヤンゴン	1	コンバウン朝を滅ぼしたイギリスが政庁を置いた都市。1989年にラングーンから改称。
ラングーン	1	コンバウン朝を滅ぼしたイギリスが政庁を置いた都市。1989年にヤンゴンと改称。

(5)東南アジア(2)ータイ・フィリピン・インドシナ半島ー

チャクリ朝	2	ラタナコーシン朝の別称。
パウリング条約	1	タイ（シャム）のラーマ4世がイギリスと結び開国した通商条約。
チャクリ改革	2	ラーマ5世が推進した、内閣制度導入、非自由民解放、学校制度整備、鉄道、郵便局など広範な改革。
王立フィリピン会社	1	18世紀後半から展開したフィリピンのプランテーション製品の販売を担当した特権会社。
ミンダナオ	1	ルソン島につぐフィリピン第2の大きさの島で、ムスリムの抵抗を受けつつスペインが進出。
スールー諸島	1	フィリピン南方の諸島で、ムスリム勢力は19世紀後半までスペインの進出に抵抗した。
フィリピン民族同盟	1	ホセ=リサルらが19世紀末に結成し、スペインの支配に抗議した民族運動組織。
カティプーナ	2	ホセ=リサールの逮捕後、フィリピンで結成された党派で、1896年に武力革命を開始。
マロロス共和国	1	1899年にスペインからルソン全島を解放し、アギナルドを大統領に樹立された共和国。
嘉隆帝	2	阮朝越南国を開いた阮福暎の皇帝名。
フエ	2	ベトナム中部のアンナンに位置する阮朝の都。ユエ。

難関用語集

- サイゴン条約 1 1862年に締結された仏越戦争の条約で、コーチシナ東部をフランスが獲得した。
-
- コーチシナ東部 1 ベトナム南部のコーチシナ地域のうち、沿岸部の3省。サイゴン条約でフランスが獲得。
-
- サイゴン 2 ベトナム南部のコーチシナの中心都市で、仏越戦争のサイゴン条約が結ばれた。
-
- アンナン 1 ベトナムの中部地域で、中心都市はユエ（フエ）。
-
- トンキン 1 紅川（ソンコイ）流域を中心とするベトナム北部地域。中心都市はハノイ。
-
- 日仏協約 1 1907年に日本の朝鮮での優越とフランスのインドシナでの優越を相互に承認。
-
- ドンキン（東京）義塾 1 フランスとの提携によるベトナム近代化を求めるファンチューチンらが設立し、啓蒙運動を展開。
-
- ファン=チュー=チン 1 フランスとの提携による近代化を模索し、ドンキン義塾を設立したが、フランスにより弾圧。
-
- (6)東アジア(1)ーアヘン戦争とアロー戦争ー**
- 嘉慶帝 0 乾隆帝の後に即位した清朝の皇帝で、白蓮教徒の乱に対処。
-
- 抗糧 2 清末に盛んとなった、土地所有者による土地税の減免を求める運動。
-
- 広東十三行 2 広州において大西洋貿易を許された特許商人組合。公行の別称。
-
- 道光帝 1 アヘン厳禁論の林則徐を欽差大臣に登用したアヘン戦争時の清の皇帝。
-
- 欽差大臣 1 清代に置かれた臨時の大臣。皇帝直属で内乱鎮圧や対外関係処理など特定の事項に権限を持つ。
-
- 平英団 1 アヘン戦争に際し、郷紳と民衆により組織された民間の義勇軍。広州近郊でイギリス軍に抵抗。
-
- カントリー=トレーダー 1 東インド会社の対中国貿易独占権廃止後に、中国貿易に参入したイギリスやアメリカの民間商人。
-
- 魏源 1 林則徐の幕友でアヘン戦争に参加。『海国図志』を著す。公羊学による経世致用も説いた。
-
- 『海国図志』 1 魏源の著した西洋事情の紹介書。幕末の日本にも紹介され、吉田松陰らに影響を与えた。
-
- フランス人宣教師殺害事件 2 1856年にフランス人宣教師が広西省で殺害された事件。フランスのアロー戦争参戦の口実となった。
-
- 長江航行の自由 1 アロー戦争の講和条約である天津条約・北京条約で外国人に認められた権利の一つ。
-

難関用語集

(7)東アジア(2)ーロシアの東方進出〜洋務運動ー

- レザノフ 2 アレクサンドル1世の命で1804年に通商を求め長崎に来航したが江戸幕府に拒否された。
- ウスリー江 2 アムール川の支流。1860年の北京条約でこの川以東の沿海州がロシア領となった。
- 新疆省 2 1884年に天山以北の草原地帯と以南のタリム盆地に設置された省。
- 咸豊帝 1 道光帝を次いだ清の皇帝で太平天国の乱とアロー戦争に苦しむ。
- 広西省金田村 2 移住民社会の競争の中で不満を強めていた客家や先住民に布教し、洪秀全が挙兵した地。
- 洋務派 2 洋務運動に取り組んだ漢人官僚、工場経営の観点から官弁と称される。
- 恭親王 1 清朝の皇族で総理衙門の主席となり、西太后と結んで宮中の実験をにぎった。

(8)東アジア(3)ー日本・朝鮮の開国と日清の抗争ー

- レザノフ 2 アレクサンドル1世の命で1804年に通商を求め長崎に来航したが江戸幕府に拒否された。
- シーボルト 1 ドイツ出身のオランダ商館付き医師で、西洋医学を日本に紹介する一方、『日本』を著す。
- 異国船打払令 2 1825年江戸幕府が公布。ラッコの毛皮を求めたロシアの進出、アメリカの捕鯨船の出没などを背景。
- 薪水給与令 1 アヘン戦争を背景に、1842年異国船打払令の方針を撤回し公布。
- 下田 2 1854年の日米和親条約の開港地で、領事の駐在を認めた。
- 函館 2 日米和親条約の開港地で、捕鯨のための薪水・食料・石炭の供給地と想定された。
- 日露和親条約 1 アメリカとの日米和親条約の翌年、1855年にロシアとも和親条約を結び開国。
- 択捉島 2 1854年の日露和親条約では、千島列島の択捉（エトロフ）島と得撫（ウルップ）島間に国境が引かれた。
- ハリス 1 アロー戦争を背景に、1858年に江戸幕府と日米修好通商条約を結んだアメリカの領事。
- 中浜万次郎 1 土佐国の漁民出身で漂流してアメリカ船に救助され、アメリカで学び、帰国後幕府の外交交渉に尽力。
- 徳川慶喜 1 徳川幕府の最後の将軍。

難関用語集

明治天皇	2	日本における近代国家建設期であった明治の天皇。明治政府は天皇親政体制として出発した。
岩倉遣欧使節	2	岩倉具視を団長に欧米12カ国を訪れ、政治体制や経済状況を視察。
岩倉具視	1	王政復古による明治政府樹立の中心人物で、遣欧使節団の団長となった。
大久保利通	1	薩摩藩出身。岩倉遣欧使節団にも参加し、明治国家建設の中心となった。
津田梅子	0	岩倉遣欧使節団の女子留学生の最年少者で、のち女子英学塾を設立した。
西郷隆盛	1	薩摩藩出身。明治維新の中心となったが、明治政府では征韓論を唱え下野。西南の役をおこす。
征韓論	1	朝鮮側の国書不受理を非礼とした西郷隆盛が唱え、政府内部の権力闘争に発展。
富岡製糸場	2	明治政府による官営模範工場として1872年に開業。機械や技術はフランスから導入。
福沢諭吉	2	慶應義塾を創設。天賦人權論を紹介し、文明開化を先導。壬午政変を機に「脱亜論」を唱える。
官営八幡製鉄所	1	建設資金の一部に日清戦争の賠償金をあて、1901年に操業を開始。日本の重工業進出の始まり。
長崎清国水兵事件	1	上陸した水兵と日本警官の乱闘事件で、日本の劣勢を印象づけた。
李太王	0	1863年に即位した李朝朝鮮国の高宗の通称。
閔妃	2	高宗の妃で、舅である大院君と対立。閔氏一族による政権運営の中心となる。
元山	2	朝鮮半島北東部の港市で、日朝修好条規による開港地。
独立党	1	金玉均を中心に、清朝からの自立を唱え日本に接近した急進開化派。
事大党	1	閔氏政権など、清との伝統的な冊封関係を重んじる党派。
黄海海戦	1	日清戦争で日本海軍が清の北洋海軍をやぶった。
台湾民主国	1	下関条約での台湾の日本割譲に反対した劉永福らが建国を宣言し、日本軍に抵抗。
霧社事件	0	1930年に台湾の霧社において発生した、台湾総督府の統治に対する先住民の抗日闘争。

難関用語集

(9)東アジア(4)ー列強の中国分割と中国の対応ー

露清密約	2	1896年に清朝がロシアに対して日本に対する共同防衛の代償として東清鉄道の敷設権を認めた密約。
新界	2	1898年にイギリスが99年間の期限で清朝から租借した、九竜半島と周辺の島々。
広東省東部	0	1898年の分割競争で、イギリスが香港を拠点に勢力圏とみなした地域。
京師大学堂	2	戊戌の変法で設置された教育機関で、のちに北京大学に発展した。
義和拳	2	白蓮教の系譜を引く宗教的拳法結社。義和団事件の中心となった。
半植民地	1	北京議定書で莫大な賠償金と、外国軍隊の北京駐留を認めた清朝の状態をいう。
清華学堂	1	アメリカ留学のための予備学校として設立され、現在の清華大学の前身となった。

(10)東アジア(5)ー日露戦争と韓国併合ー

閔妃殺害事件	2	日本公使が首謀者となっておこなわれ、高宗のロシア大使館への避難とロシアの影響力拡大をまねく。
日仏協約	1	日本とフランスが朝鮮半島とインドシナの権益を相互承認。ドンブー運動弾圧の根拠となった。
独立協会	2	19世紀末に改革派の官僚が結成し、国政改革と独立の維持をめざし、大衆集会も開催。
日韓議定書	1	日露戦争に際し、朝鮮領内での日本軍の行動の自由を規定した。
日韓協約	2	第1次では日本政府の推薦する財務顧問と外交顧問を強制。
日韓協約	1	第3次。ハーグ密使事件を機に高宗を退位させて締結。日本が内政権を掌握し韓国の軍隊を解散させた。
寺内正毅	0	陸軍軍人で初代朝鮮総督。武断政治を断行。

(11)東アジア(6)ー辛亥革命ー

新建陸軍	1	袁世凱により日清戦争後に創建された西洋式軍隊を改称。袁世凱は中央軍の北洋新軍を掌握した。
立憲派	1	梁啓超など、清朝存続を前提に近代的な国民国家と立憲君主政樹立を主張した人々。
軍機処の廃止	1	1911年に内閣制度の発足とともに廃止。

難関用語集

- 華興会 1 1903年に長沙で結成された湖南の革命団体。
- 宋教仁 2 辛亥革命時の革命派の指導者で、議院内閣制を主張したが、袁世凱派に暗殺された。
- 光復会 2 1904年に蔡元培を会長に結成の浙江派の革命団体。章炳麟や秋瑾が所属。
- 秋瑾 1 日本に留学し、革命組織の光復会に参加。帰国後、1907年に捕らえられ、処刑された。
- 宮崎滔天 2 日本における孫文の支援者。民間人であったが、革命支援に奔走した。
- 梅屋庄吉 1 日本の実業家で日活創業者の一人。孫文の革命活動に対し資金援助を行った。
- 四国借款団 1 清朝の幹線鉄道国有化を支援した米・英・独・仏による借款団でアメリカ大統領タフトが尽力。
- 湖北新軍 2 中央軍（北洋軍）にならい設立された地方の新軍のひとつで、その一部が武昌蜂起を行った。
- 「五族共和」 2 清の領土継承を意図し、漢・満・蒙・回・蔵の団結をうたう中華民国の標語
- 臨時約法 2 革命派が作成し、袁世凱が公布した中華民国の憲法的性格を持つ基本法。
- 新約法 1 国民党を弾圧して正式の大総統に就任した袁世凱が、臨時約法に代わり公布し、独裁的地位を確立。

(1) 帝国主義

『帝国主義論』	2	レーニンの著作で、帝国主義を資本主義の発展の一段階とし、金融資本の圧力を帝国主義の要因とする。
エネルギー革命	2	化石燃料の使用により、人類が使用するエネルギー源が根本的に変化したことを指す用語。
内燃機関	2	ダイムラーのガソリンエンジンや、ディーゼルのディーゼルエンジンなどの内燃機関が発明された。
モーター	1	電動機関。ジーメンスによって実用化され、内燃機関とともに第二次産業革命の動力機関となった。
エッフェル塔	2	1889年のパリ万博のため建設された鉄塔で、当時世界一高い建造物だった。
ウィーン証券取引所	1	大不況は1873年にここでの株式の大暴落と金融恐慌から始まった。
スタンダード石油会社	1	ロックフェラーによる石油精製会社で、アメリカの石油精製分野で巨大トラストを形成した。
USスチール	0	カーネギーの鉄鋼会社をモルガングループが買収して1901年に成立の巨大トラスト。
優生学	1	人類の遺伝的素質を向上させるため、悪質な遺伝的要素の除去を提唱した考え。社会進化論と結合。
黄禍論	2	日本人や中国人などの黄色人種が白色人種に禍をもたらすという主張で、ヴィルヘルム2世など提唱。
同化主義	2	植民地の社会や文化を本国と同じものに代えようとする植民地支配のあり方。フランスや日本の傾向。
ホワイトカラー	2	工場労働者（ブルーカラー）に対して、事務職の労働者を称する。新中間層とも。
夜警国家	1	国家の役割を治安と安全保障に限定する考え。
社会立法	1	労働問題など社会的諸問題の解決のための社会政策により行われる立法。
冷凍技術	2	19世紀末から冷凍技術が進み、冷凍船によりアルゼンチンの牛肉がヨーロッパへもたらされた。
アルゼンチンの牛肉	1	19世紀末から冷凍技術が進み、冷凍船によりアルゼンチンの牛肉がヨーロッパへもたらされた。
チリの硝石	1	火薬の原料としてチリから輸出された。
グリニッジ	1	1880年代にロンドン近郊のグリニッジ天文台の時刻を基準とする世界標準時刻が導入された。

難関用語集

農業不況 1 1873～96年の大不況期は、特にヨーロッパの農業と繊維産業の停滞が顕著だった。

黒人奴隷制度の廃止 2 この結果インド系や中国系の移民（クーリー、苦力）が安価な労働力として求められた。

スペイン風邪 1 第一次世界大戦末期に流行し大きな犠牲を出した猛毒性のインフルエンザ。

(2)帝国主義時代の欧米(1)ーイギリスー

植民地不要論 1 世界各地に自由貿易を推し進めた時期のイギリスでとなえられたが、帝国主義の時代には後退した。

独立労働党 1 イギリス最初の合法的社会主義政党で1893年に結成。現場の労働者が中心。

(3)帝国主義時代の欧米(2)ーフランス・ドイツー

「国民の祝日」 1 1880年にフランス第三共和政で、バスティーユ襲撃の日が国家記念日とされた。

ヘルツル 2 ドレフュス事件取材したオーストリアのユダヤ系ジャーナリストで、シオニズム運動を提唱。

シオニズム 2 離散したユダヤ人をエルサレムのシオンの丘に帰還させ、ユダヤ人国家を建設しようとする思想。

労働総同盟 1 フランスで結成された労働組合連合。結成当初はサンディカリズムを指導理念に掲げた。

クルップ 2 ドイツの企業。19世紀末には世界最大の鉄鋼・兵器コンツェルンに発展。

ジーメンス 2 ドイツの企業。ジーメンス兄弟が電気、化学などで技術開発に業績をあげ、コンツェルンを形成。

(4)帝国主義時代の欧米(3)ーロシアー

プレハーノフ 2 ロシアにマルクス主義を紹介。ロシア社会民主労働党結成ではメンシェヴィキに属した。

エスエル 2 ナロードニキの系譜をひく社会革命党の略称。

第一革命 2 日露戦争時のロシア革命を、第一次世界大戦期の革命に対して第一革命と称する。

カデット 2 ドゥーマ開設で第1党となり、自由主義を掲げる立憲民主党の略称。

ラスプーチン 1 ロシアの祈禱僧で皇帝ニコライ2世一家に強い影響力を持った。

(5)帝国主義時代の欧米(4)ーアメリカ合衆国ー

ハバナ 0 キューバの首都。その港で、メイン号爆沈事件が起こった。

難関用語集

ホセ=マルティ	0	スペインに対するキューバの独立戦争を指導した詩人。
プラット条項	2	アメリカ上院議員が提唱し、キューバ憲法に認めさせた条項。外交権の制約、内政干渉権など含む。
ドミニカ	2	セオドア=ローズヴェルト大統領が棍棒外交で軍事占領し、保護国化。
「宣教師外交」	2	ウィルソン大統領の外交。「民主主義」を口実にメキシコ革命などに介入した。
コロラド	1	1860年代にネヴァダとともに金・銀の採掘が始まり、白人による大平原開発の端緒となった。
アパッチ族	2	大平原インディアンの一部族で、ジェロニモに率いられ、アメリカの西部開拓に抵抗。
ジェロニモ	1	アパッチ族の指導者で、アメリカの西部開拓に抵抗したが、降伏した。
エリス島	2	ニューヨーク港の入り口にあり、移民の出入国管理が行われた。
日本移民排斥	2	排斥された中国移民にかわり、新たに安価な労働力となった日本移民も白人の排斥運動にあった。
マーク=トウェイン	1	「金ぴか時代」の命名者で、『ハックルベリー=フィンの冒険』を著したアメリカ国民文学の巨匠。
ロックフェラー	2	アメリカの実業家でスタンダード石油を設立し、トラストにより石油業界の支配者となる。
カーネギー	1	アメリカの実業家で、鉄鋼業で成功。後にその鉄鋼会社をモルガングループに売却した。
モルガン	1	金融業を核に鉄道や鉄鋼に進出したアメリカの巨大企業グループ。鉄鋼でU.S.スチール。
世界産業労働者同盟	2	熟練労働者中心のAFLに対し、未熟練労働者を結集した急進的労働組合で、サンディカルズムに接近。
IWW	2	世界産業労働者同盟の略称。
ポピュリズム	2	合衆国では1890年代の独占企業や高額の鉄道運賃に反対する農民運動をポピュリズムと称した。
人民党	1	1890年代に西部と南部の農民を支持基盤に結成されたアメリカの政党。ポピュリスト党。
「新しい自由」	1	公正なルールのもとでの競争を説いたウィルソン大統領の指導理念。

(6)アフリカの分割

暗黒大陸	2	スタンリーの著書『暗黒大陸縦断』によって普及した、アフリカを文明の遅れた地域とみなす用語。
------	---	---

難関用語集

ベルリン=コンゴ会議	1	ビスマルクが主催したベルリン会議の別称。
ムハンマド=アフマド	2	救世主マフディーと称してスーダンを支配するエジプトとイギリスに対する闘争を開始。
ハルツーム	2	スーダンの中心都市で1885年にマフディー軍が制圧し、ゴードン将軍が戦死。
アフリカーナー	1	オランダ系を中心とする南アフリカの白人系住民のこと。ブール（農民の意）人の別称。
ローデシア	2	トランスヴァール共和国北方の地域でセシル=ローズが征服し、その名が冠された。
ブール戦争	1	ボア戦争、南アフリカ戦争の別称。
フランス領ソマリランド	1	ジブチ共和国のフランス植民地時代の呼称。
サモリ帝国	1	サモリ=トゥーレが西アフリカに樹立したイスラーム国家で、1898年までフランスに抗戦。
サモリ=トゥーレ	1	ギニア出身で西アジアにイスラーム国家を樹立し、フランスに抗戦した指導者。
ギニア	1	サモリ帝国の中心地域でフランスの植民地となる。
ガボン	0	フランス領コンゴの一部だったこともあるフランスの植民地。ベルリン会議で確定した。
コンゴ国際協会	1	ベルギー王レオポルド2世がスタンリーを利用し設立したコンゴ支配のための組織。
マジマジ蜂起	1	ドイツ領東アフリカでの反ドイツ蜂起。名称は、呪術師による弾よけの魔法の水に由来。
ヘレロ人	1	ドイツ領南西アフリカの部族集団。20世紀初頭の反ドイツ蜂起で人口の8割近くが殺害。
サヌーシー教団	1	イタリア植民地化以前にリビアで勢力を伸張していた神秘主義教団。
アメリカ植民協会	2	アメリカ合衆国の解放黒人を入植させて1847年にリベリア共和国を建設した組織。

(7)太平洋の分割

女性参政権	1	先進国で女性に参政権が与えられたのが最も遅かった国（1971年）
タスマニア	1	17世紀にオランダ人タスマンが発見したオーストラリア南東の島。
ニューカレドニア	2	フランスの植民地で本国政治犯の流刑地となり、19世紀末からニッケル産地として発展。

難関用語集

- サモア 2 1899年にドイツが西，アメリカが東を分割し領有。西サモアはニュージーランドの委任統治を経て独立。
- トンガ 1 ポリネシアに属し，19世紀半ばに王国成立。1900年にイギリスの保護領となる。
- マーシャル諸島 2 19世紀末ドイツ領。第一次世界大戦で日本の委任統治領。第二次世界大戦でアメリカが信託統治。
- サフル大陸 2 オーストラリアとニューギニアを含むオセアニア地域の大陸で，8000年前の海面上昇まで存在。
- オーストラロイド 2 数万年前にオーストラリアに移住した人々で，その一部はアボリジニーの祖先となった。
- モアイ 1 イースター島に到来したオーストロネシア語族の島民がつくった巨石像
- ニューサウスウェールズ 2 18世紀後半，クックの航海によりイギリスの植民地となったオーストラリアの地域。
- クイーンズランド 1 オーストラリア北東部の州で州都はブリスベン。
- ヴィクトリア 2 メルボルンを中心とするオーストラリアの南東部地域。1851年ゴールドラッシュがおこる。
- 西オーストラリア 1 本土面積の3分の1を占めるオーストラリア西部の州。
- 女性参政権 2 ニュージーランドで1893年に世界最初の女性参政権が認められた。

難関用語集

第24章 第一次世界大戦とロシア革命

(1)第一次世界大戦前の国際関係

- 列強体制 2 ウィーン会議以後の、列強の協議によって勢力均衡と平和の維持をはかる国際体制。
- 新三帝同盟 2 1881年に、ドイツ・オーストリア・ロシアの三帝同盟が復活したことをいう。
- ドレッドノート号 1 1906年にイギリス海軍が建艦した戦艦。日本語の「弩級・超弩級」の由来となった。
- 大セルビア主義 2 言語的に共通するボスニア・ヘルツェゴヴィナなどはセルビアに帰属すべきとする主張。
- 東ルメリア自治州 1 サンステファノ条約でブルガリア領。ベルリン条約で自治州とされた。1885年以降ブルガリア領。

(2)第一次世界大戦

- フランツ=フェルディナント 1 オーストリア帝位継承者。サライエヴォ事件で暗殺された。
- 総動員令 1 ロシアが総動員令を発し、ドイツが対抗してロシア・フランスに宣戦することで、戦争が拡大。
- シュリーフェン=プラン 1 ロシア軍の動員の間ドイツ軍は全力でフランス軍を打倒し、その後、ロシアに向かう計画。
- 飛行船 2 ドイツの飛行船「ツェペリン」は、都市爆撃に用いられた。

(3)第一次世界大戦の終結とドイツ革命

- ルシタニア号 2 ドイツの潜水艦Uボートにより撃沈されたイギリスの客船。100名以上のアメリカ市民が犠牲に。
- ソンムの戦い 2 イギリス軍が初めて戦車を投入した1916年の戦い。
- 独立社会民主党 2 1917年に社会民主党内の戦争継続反対派が結成。最左派はスパルタクス団。
- ベルリン蜂起 2 1919年1月に労働者がドイツ共産党をまきこみベルリンなどで蜂起も鎮圧された。
- ロイド=ジョージ内閣 2 戦争遂行のためロイド=ジョージを首相にイギリスで成立した挙国一致内閣。
- クレマンソー内閣 2 戦争遂行のためクレマンソーを首相にフランスで成立した挙国一致内閣。

(4)ロシア革命とソ連の成立

- 中央アジア諸民族の蜂起 1 第一次世界大戦中の1916年夏、ロシアにおいて動員に抗議して発生。

難関用語集

国際女性デー	1	1910年に第2インターナショナルが提唱。記念の女性労働者デモがペトログラード蜂起の契機となる。
人民委員会議	1	ソヴィエト政権の内閣にあたる。議長（首相）にレーニン、外務人民委員（外相）にトロツキー。
プロレタリア独裁	2	プロレタリアの前衛であるボリシェヴィキの独裁を肯定する主張・体制。憲法制定議会閉鎖により移行。
白軍	2	革命派の赤軍に対し、反革命派の軍を称した。
反革命政権	2	ロシア革命に反対する勢力がロシア各地に樹立した地方政権。連合国の支援を受けた。
チェコ兵捕虜	1	ロシアの捕虜となったチェコ人兵士は対ドイツ戦のために再編されたが、革命政権に反乱を起こした。
北樺太	2	対ソ干渉戦争に際し日本軍が出兵し、1925年まで駐留した。

(5)ソ連の発展

クロンシュタットの反乱	0	1921年、戦時共産主義下のソヴィエト政権に水兵が起こした反乱。
英ソ通商協定	1	ソヴィエト政権の対外関係改善の第一歩で、1921年にイギリスとの間で通商条約が締結された。
アルメニア共和国	1	カフカース地方南部のザカフカースにある3共和国の一つ。主としてキリスト教。
ウズベク共和国	1	ソ連邦を構成した共和国の一つ。1991年にウズベキスタンとして独立した。
カザフ共和国	1	ソ連邦を構成した共和国の一つ。1991年にカザフスタンとして独立した。
グルジア共和国	1	現在の国名表記はジョージア。ザカフカースの3共和国の一つ。主としてキリスト教。
少数民族強制移住	2	スターリンが第二次世界大戦前後、敵と内通する恐れがあるとされた少数民族を中央アジアに強制移住。
ブハーリン	1	農民との和解による漸進的な工業化を主張し、第一次五カ年計画でスターリンと対立、後に粛清された。
綿花栽培	0	シル川、アム川の水を灌漑に用いる大規模な綿花栽培がブハラを中心に拡大した。

難関用語集

第25章 ヴェルサイユ体制と欧米諸国

(1)ヴェルサイユ体制の成立

- オランダ 2 パリ講和会議に出席したイタリアの代表。
- バルト3国 2 エストニア・ラトヴィア・リトアニアの3国で、第一次世界大戦で独立した。
- 委任統治権 2 パリ講和会議で日本は赤道以北のドイツ領南洋諸島の委任統治権を得た。

(2)ワシントン体制の成立と軍縮

- 山東懸案解決に関する条約 1 九カ国条約と並行して日中間で締結され、日本がドイツから得た山東権益を中国に返還した。
- ジュネーヴ軍縮会議 (1932~34) 1 国際連盟が全般的な軍縮のため開催も難航。米ソ両国も参加。ドイツが脱退を宣言し、成果なく閉会。

(3)ヴェルサイユ体制下の欧米諸国ーアメリカ合衆国ー

- パクス=アメリカーナ 2 第一次世界大戦までのパクス=ブリタニカに代わり、アメリカ中心の時代となったことを示す標語。
- 「永遠の繁栄」 2 共和党政権下の自由放任政策で繁栄を謳歌した1920年代のアメリカ合衆国経済を表す標語。
- KKK 2 黒人迫害団体のKKKが復活し、ユダヤ人やカトリックの排撃も唱えて一時影響力を拡大した。
- 『国民の創生』 1 KKKを英雄視して人種主義を擁護した映画。
- アナーキスト 1 サッコ-ヴァンゼッティ事件で処刑されたイタリア系移民の2人はアナーキストとされる。
- 排日移民法 1 1924年の移民法の呼称。日本人移民が帰化不能外国人として完全に禁止されたことに由来。
- 写真花嫁 1 日系移民が写真交換だけで郷里と女性と入籍することが、文化摩擦を引き起こし、1919年に禁止。
- 排日運動 1 日露戦争後の黄禍論の影響もあり、西部で排日運動が激化した。

(4)ヴェルサイユ体制下の欧米諸国ーイギリス・フランスー

- ロイド=ジョージ内閣 2 1916年に第一次世界大戦遂行のため成立したが、アイルランド問題やギリシア=トルコ戦争で退陣。
- イギリス帝国会議 2 1926年のイギリス帝国会議では、本国と自治領の対等な関係が認められ、イギリス連邦が組織された。

難関用語集

(5)ヴェルサイユ体制下の欧米諸国ードイツー

- ワイマール共和国 2 ヴァイマル共和国。第一次世界大戦後のドイツで成立した国家体制。
-
- カッパ 1 1920年にヴァイマル共和国に反対して武装蜂起した右派の指導者。
-
- オースティン=チェンバレン 1 ロカルノ条約成立時のイギリスの外相で、シュトレゼマン、ブリアンとノーベル平和賞を受賞。
-
- ヴァイマル民主政治 2 ロカルノ条約締結以降、ヴァイマル共和国の民主政は安定期を迎えたが、世界恐慌で崩壊した。
-

(6)ヴェルサイユ体制下の欧米諸国ーイタリア・東ヨーロッパ諸国ー

- 社会党左派 1 イタリアの社会党左派は1920年に北イタリアで労働者の工場占拠を指導、のちイタリア共産党を結成。
-
- 小協商国 0 1921年成立のチェコスロヴァキア・ルーマニア・ユーゴスラヴィアの相互協力体制。ハンガリーに対抗。
-
- マサリク 0 チェコスロヴァキアの初代大統領。哲学者でチェコ人とスロヴァキア人の混血だった。
-
- ベラ=クン 1 ハンガリーで1919年3月に成立した共産党政権の指導者。金融機関の国有化や土地改革を実施。
-
- クン=ベラ 1 ハンガリーで1919年3月に成立した共産党政権の指導者。金融機関の国有化や土地改革を実施。
-
- ハンガリー共和国 1 1918年11月に成立も短命。1920年にホルティが国家の呼称を王国として摂政となる。
-

(1) エジプト・アラビア半島・トルコ

- デュボイス 1 アメリカの黒人解放運動指導者で、1919年パリで第1回パン=アフリカ会議を開催。
- シエラレオネ 0 イギリスの奴隷貿易反対勢力が自由身分の黒人を入植させた。
- ハサン=アルバンナー 1 エジプトで、社会生活でのイスラーム実践を唱えるイスラーム復興運動の組織、ムスリム同胞団を結成。
- ヒジャーズ王国 2 フセイン・マクマホン協定を結んだメッカの太守フセインが建国も、イブン=サウードにより滅亡。
- イエメン独立 2 1918年にオスマン帝国から王国として独立。
- ヒジャーズ=ネジド王国 1 ワッハーブ王国再興をめざしネジド王を称したイブン=サウードがヒジャーズ王国を統合し建国。
- スミルナ 1 ギリシア名で、トルコ名はイズミル。第一次世界大戦後にギリシアが占領。1922年トルコが奪回。
- 共和人民党 1 ムスタファ=ケマルが結成した政党で、1945年まで一党独裁であった。
- クルディスタン民主党 1 第二次世界大戦後にイラクとイランで結成されたクルド人政党。イラク北部のクルド人民族運動を指導。

(2) シリア・パレスチナ・メソポタミア・イラン・アフガニスタン

- シャーム 1 歴史的シリアのアラビア語での呼称。
- バルフォア 2 イギリスの外務大臣。1917年にパレスティナにユダヤ人の民族的郷土を認めるバルフォア宣言を出した。
- ロスチャイルド家 2 ユダヤ系金融財閥。バルフォア宣言は在英ユダヤ人協会の会長だったロスチャイルドに出された。
- ファイサル 1 フセインの長男で第一次世界大戦中のアラブ反乱を指導。イギリスの委任統治領イラクの君主となる。
- アマーヌッラー=ハーン 1 第一次世界大戦後のアフガニスタンの国王で、西欧的な立憲君主制の確立を試みた。

(3) インド

- アムリットサル市 1 1919年のアムリットサル事件の舞台となったパンジャブの都市。シク教徒の聖地黄金寺院がある。
- マハトマ=ガンディー 2 マハトマは偉大なる（マハー）魂（アートマン）を意味するガンディーの尊称。
- ヒラーファト運動 1 インドのムスリムが行ったオスマン帝国のカリフの地位保全を求める運動。不服従運動と一体化。

難関用語集

- 牛の屠殺禁止 1 ガンディーはムスリムに犠牲祭での牛の屠殺を禁止させた。
- インド共産党 2 1925年に労働運動の高揚などを背景に結成。国明会議派内にも影響を及ぼした。
- サイモン委員会 1 新インド統治法制定のため非インド人のみで1927年に成立した憲法改革調査委員会。
- 憲政改革調査委員会 2 サイモンを委員長に成立。非インド人で構成されたため、反発から民族運動の再激化をもたらした。
- 改正インド統治法 1 1935年の「新インド統治法」の別表記。
- コミュニナリズム 1 自分たちの宗教を至上のもとする主張で、インドではヒन्दゥーとムスリムで大衆レベルで出現。
- チャンドラ=ボース 2 国民会議派左派で、「インド国民軍」と「自由インド仮政府」の指導者として日本の対英戦争に協力。

(4)東南アジア

- サヤ=サン 1 ビルマ（ミャンマー）で、1930年に大規模な農民蜂起を指導もイギリス軍に弾圧。
- ビルマ統治法 1 ビルマに一定程度の自治を認める法で、1930年代にイギリスが導入。
- ラングーン大学 1 イギリスがビルマに設置した大学で、その学生を中心にタキン党が結成された。
- バモオ 0 日本が軍政下に置いたビルマで、国家元首に擁立された人物。
- ベトナム国民党 1 孫文の影響を受けたベトナムの民族主義政党で、1930年に北部で蜂起を試みるも弾圧された。
- ベトナム共産党 1 1930年2月にホー=チ=ミンにより香港で設立。10月にインドシナ共産党と改称した。
- 人民党 1 タイでピブンら青年官吏たちが絶対王政を批判して結成し、1932年にクーデタで立憲王政を樹立。
- ピブン 0 人民党を結成し、タイの立憲革命を指導。第二次世界大戦では日本に協力した。
- ムルデカ運動 1 1927年にスカルノが結成したインドネシア国民党が提唱した独立運動

(5)東アジア(1)－第一次世界大戦中～北伐－

- 段祺瑞 2 袁世凱の部下で、袁世凱の死後に安徽派軍閥の実力者となった。
- 安徽派 2 袁世凱死後に分裂した北洋軍閥の一派で段祺瑞が代表。当初日本の支援を受けた。

難関用語集

直隸派	2 馮国璋らが率い、欧米列強の支援を受けて安徽派や奉天派と抗争した軍閥。
馮国璋	1 日本の支援を受けた安徽派と抗争した直隸派の指導者で、欧米の支援を受けた。
呉佩孚	2 馮国璋の死後直隸派を指導した有力将軍で、奉天派の張作霖に敗北。
軍閥打倒	2 第一次国共合作で国民党を改組した孫文により、帝国主義打倒とともに採用された路線。
国民革命	2 1924年の国民党改組から1928年の北伐完了までの国民党による中国統一をいう。
黄埔軍官学校	1 国民革命軍の士官の育成をめざし黄埔に設立され、蒋介石が校長、周恩来が政治教育部長だった。
「革命いまだならず」	1 1925年に病死した孫文の遺言。
済南事件	1 1928年に北伐途上の国民革命軍と、山東出兵の日本軍が軍事衝突した事件。
東三省	2 20世紀初頭に設けられた奉天・吉林・黒龍江の東北地方の省の総称。
奉天省	1 1907年に設置された東三省の一つで現在の遼寧省の一部。省都は奉天（現在の瀋陽）。
吉林省	1 1907年に設置された東三省の一つで現在の吉林省。省都は長春。
黒龍江省	1 1907年に設置された東三省の一つで東北地方北端の省。省都はハルビン。

(6)東アジア(2)－国共内戦～日中戦争－

朱徳	1 瑞金で毛沢東と紅軍を創設。日中戦争では八路軍の総指揮。国共内戦で人民解放軍の総司令。
「五族協和」	2 満州国の標語で、漢・満・蒙・日・朝の友好と協調をうたった。
松岡洋右	1 国際連盟脱退、日独伊三国同盟を主導した日本の政治家。
満州帝国	1 1934年に執政だった溥儀が皇帝となることで、満州帝国と改称。
遵義会議	0 長征の途上開かれた共産党の幹部会議で、毛沢東の軍事指導権が確立した。
安内攘外	1 国内の安定を優先し、その後に抗日を行うとする国民政府の方針。
華北分離工作	1 国民政府に対抗して河北・山西など華北5省に日本の傀儡政権を樹立しようとした日本軍の工作。

難関用語集

- 十二・九運動 1 1935年に北京で行われた「冀東防共自治政府反対」の学生デモ。
- 上海事変 1 1937年8月、盧溝橋事件に続き日中両国が衝突し、全面戦争に突入した事件。
- 八路軍 1 第2次国共合作により、共産党の紅軍を改編した軍で、華北で活動。
- 新四軍 1 第2次国共合作により、共産党の紅軍を改編した軍で、華中・華南で活動。
- 三光政策 0 日中戦争中の日本軍の掃討作戦に対する中国側の呼称。「焼きつくす、殺しつくす、奪いつくす」と形容したことに由来。
- (7)東アジア(3)ーモンゴル・日本・朝鮮ー
- イヘ=フレー 0 外モンゴルのチベット仏教聖地で、改称されウランバートルとなった。
- キャフタ協定 0 ロシア・中華民国・外モンゴルの三者会議で外モンゴルの自治が承認された。
- 大隈重信 2 ファン=ボーイ=チャウに人材育成の必要を説く。二十一カ条要求時の日本の首相。
- 原敬 1 1918年の米騒動を機に成立した日本初の本格的政党内閣の首相。
- 台湾銀行 1 台湾の中央銀行。1927年の金融恐慌で危機に陥り、第1次若槻内閣の総辞職につながった。
- 加藤高明 1 1925年の普通選挙法と治安維持法成立時の首相。
- 幣原喜重郎 1 加藤高明・若槻礼次郎内閣の外相で、英米との協調外交を展開し、1925年に日ソ基本条約を締結。
- 平塚らいてう 1 女性運動の先駆者。雑誌「青鞥」を創刊。「原始女性は太陽であった」と宣言。
- 田中義一内閣 1 1927年から28年にかけて山東出兵を行う。奉天事件により総辞職。
- 浜口雄幸内閣 1 田中義一内閣後に成立。幣原喜重郎外相による協調外交展開も、昭和恐慌に直面。
- 浜口雄幸 1 1929年首相となり、緊縮財政・金解禁を実施。1930年にロンドン海軍軍縮条約に調印。
- 若槻礼次郎 1 1927年台湾銀行処理で第1次内閣総辞職。1931年の第2次内閣は満州事変勃発を機に崩壊。
- 上海事変 1 第2次上海事変。1937年、盧溝橋事件で関係悪化した日中両国は、8月に上海で全面戦争に突入した。
- 近衛内閣 1 日中戦争において1938年に「国民政府を相手とせず」の声明。「東亜新秩序」を掲げる。

難関用語集

- 近衛文麿 2 第1次内閣で「東亜新秩序」を掲げる。対米戦の回避に動くも挫折し、東条英機内閣が登場。
- 国家総動員法 1 1938年に近衛文麿内閣で制定され、日本の総力戦体制の根幹となった法。
- 韓国併合に関する条約 1 1910年に日本が韓国と結んだ条約。これにより韓国を併合した。
- 間島 1 朝鮮の民族運動の拠点となった吉林省の朝鮮民族居住地

難関用語集

第27章 世界恐慌とファシズム

(1)世界恐慌

- 「持てる国」 1 日独伊防共協定を結んだ三国が、植民地など従属地域を多く持つ英・仏・米などを称した用語。
- 「持たざる国」 2 日独伊防共協定を結んだ三国が自らを称した用語で、対外膨張に提携を強めた。

(2)アメリカ合衆国

- スムート=ホーリー関税法 1 1930年のアメリカ関税法で、関税を史上最高水準に引き上げ、世界経済のブロック化をまねいた。
- 三つのR 1 F.ローズヴェルトの1932年大統領選挙の標語。救済Relief, 回復Recovery, 改革Reform。
- 金本位制停止 1 1933年3月にF.ローズヴェルト政権が実施し、6月のロンドン世界経済会議の復帰要請も拒否。
- 社会保障法 2 1935年にアメリカで制定され、年金・失業保険・生活保護の制度を導入した。
- 互惠通商協定法 1 1934年善隣外交の一環としてラテンアメリカ諸国と相互的関税引き下げによる貿易の拡大を実現。
- 中立法 2 1935年に孤立主義を強めたアメリカ議会が制定。交戦国への武器輸出を禁じ、16年には借款も禁止した。
- プラット条項 2 財政や外交を制限してキューバをアメリカの保護国とした条項で、善隣外交で廃止された。
- 制度的革命党 1 カルデナス大統領の政党。2000年の選挙で長期政権が敗れた。
- 人民戦線内閣 2 1938年に南米のチリでも人民戦線内閣が成立したが、長続きしなかった。

(3)イギリス・フランス

- ロンドン世界経済会議 1 ローザンヌ会議の決議を受け1933年に開催も、戦債問題と国際通貨問題の対立で無期休会となる。

(4)ドイツ

- SA 2 ナチ党の準軍事組織である突撃隊の略称。
- 『わが闘争』 2 ミュンヘン一揆で投獄されたヒトラーが獄中で執筆した著作。
- 民族共同体 1 ナチ党の主張。民族共同体建設による国民生活の安定を唱えた。
- ゲッベルス 1 ナチ党の宣伝相。ラジオ・映画などを通じユダヤ人迫害や思想統制を扇動。

難関用語集

- フューラー 1 ヒンデンブルク大統領死後、大統領、首相、ナチ党党首を兼ねたヒトラーの称号。総統。
- オシフィエンチム 1 アウシュヴィッツのポーランド名。ホロコーストが行われたユダヤ人強制収容所の所在地。
- 水晶の夜 1 1938年ナチ党の扇動により、ドイツ全土でユダヤ人商店やシナゴグが襲撃された事件。
- リッベントロップ 1 ドイツの外務大臣で日独防共協定を締結。
- ベルリンオリンピック 2 1936年ドイツで開催。“民族の祭典”としてナチズム称揚に政治利用された。聖火リレーなど開始。

(5)ヴェルサイユ体制の崩壊

- フランス=チェコ相互援助条約 1 1935年にドイツに備えてフランスとチェコスロヴァキアで締結。
- ソ連=チェコ相互援助条約 1 1935年にドイツに備えてソ連とチェコスロヴァキアで締結。
- アサーニャ 1 1931～33年に首相として内政改革を主導。36年に人民戦線内閣の首相、ついで大統領となる。
- サラザール 2 1932年にポルトガルの首相となり、独裁体制を施行。68年の死まで首相に留まる。
- マルロー 2 スペイン内戦に参加したフランスの小説家で『希望』を執筆。後にレジスタンスに加わり戦後はド=ゴール政権の閣僚。
- マドリード 2 スペインの首都で、スペイン内戦では1939年にフランコ反乱軍により陥落した。
- ベーメン・メーレン 2 チェコ人居住地域で、1939年のチェコスロヴァキア解体でドイツに併合された。
- アルバニア併合 2 1939年4月、3月のドイツのチェコスロヴァキア解体に続き、イタリアが併合。
- イギリス=ポーランド相互援助条約 1 1939年8月23日の独ソ不可侵条約締結に対抗し、8月25日に締結された。

(1)ヨーロッパ

- カティンの森 1 ドイツの進撃にあわせ、ポーランドに侵攻したソ連がポーランド将校をこの地で虐殺。
- 冬戦争 1 ソ連=フィンランド戦争（1939.11～40.3）の別称。
- カレリア地方 1 第二次世界大戦初期のソ連=フィンランド戦争でソ連がフィンランドから奪った地域。
- 奇妙な戦争 1 ポーランド占領後に半年ほど続いたドイツと英仏の間で本格的な戦闘のない状態。
- サボタージュ 1 レジスタンスの抵抗の一つとしてフランスで行われた「怠業」。
- 英ソ相互援助条約 1 1941年の独ソ戦開始によりイギリスとソ連の関係が改善されて締結。
- 英ソ軍事協定 2 1941年の独ソ戦開始後、イギリスとソ連が対ドイツで軍事協力関係を結んだ。
- 米英首脳会談 1 大西洋上会談、ローズヴェルト・チャーチル会談の別称。
- 四つの自由 1 1941年1月アメリカが発表。言論、信教の自由。欠乏と、軍事的侵略の恐怖からの自由。
- ファシスト党解散 1 1943年7月、ムッソリーニは国王に解任され、ファシスト党も解散。
- 第二戦線 2 独ソ戦を戦うソ連が、アメリカ・イギリスに上陸作戦でドイツを2分する戦線の形成を要望。
- フランス臨時政府 2 1944年8月に連合軍がパリにはいると、ド=ゴールによって臨時政府が組織された。
- ドレスデン大空襲 2 1945年2月に連合軍がドイツ東部の都市ドレスデンを空爆し、数万人の非戦闘員が死亡。
- 南樺太 2 ヤルタ協定の秘密協定で、ドイツ降伏3か月以内のソ連参戦の条件として南樺太の返還が決定。
- 千島列島 2 ヤルタ協定の秘密協定で、ドイツ降伏3か月以内のソ連参戦の条件として千島列島引き渡しが決定。
- ポツダム協定 1 ポツダム会談で締結。米・英・ソとフランスの4国による分割占領と共同管理などが決定。

(2)アジア・太平洋

- 海軍軍縮条約破棄 2 1934年に日本はワシントン海軍軍縮条約の破棄を通告。

難関用語集

- 広州占領 1 1938年、日中戦争の初期に日本軍が占領。
-
- 日米通商航海条約破棄 0 日中戦争を批判したアメリカは、1939年に日米通商条約を改定した日米通商航海条約の破棄を通告した。
-
- 援蒋ルート 1 重慶の国民政府をビルマ・ベトナムなどから連合国が支援した経路。
-
- ハル=ノート 1 日米交渉で41年11月26日にアメリカ国務長官ハルが日本に全面的譲歩を迫った書状。
-
- 大東亜戦争 2 アジア太平洋戦争を、大東亜共栄圏構想に基づき正当化するための日本での呼称。
-
- 香港攻略 2 太平洋戦争の開始後、日本が占領。
-
- 三光政策 0 ゲリラ戦に悩まされた日本軍が行った、抗日根拠地として村ぐるみ殲滅させる掃討作戦の中国側呼称。
-
- 反ファシスト人民自由連盟 1 ビルマ（ミャンマー）で、初期には日本軍と協力したアウン=サンが抗日に転じて結成。
-
- ソロモン諸島 2 北部を除きイギリス領有。日本軍が占領も、1943年2月にガダルカナル島でアメリカ軍に敗北。
-
- インパール作戦 1 1944年に日本軍がビルマからインドへの遠征を試みたが、無理な計画で餓死者が続出し失敗。
-
- レイテ島 2 フィリピンの島。日本軍占領下にあったが、1944年にアメリカ側が奪回。
-
- 硫黄島 2 小笠原諸島の島。1945年にアメリカ軍に占領された。これにより本土空襲が強化。
-
- 東京大空襲 2 1945年3月にアメリカが実施した空襲。10万人前後の非戦闘員が犠牲。
-

(1) 国際連合と戦後処理

モスクワ宣言	1	1943年米英ソ3国外相会議で平和機構設立の必要を確認し、中国も署名して四カ国の宣言として発表。
国際連合軍	2	国際連合憲章で規定された正規の国連軍であるが、これまで組織されたことはない。
国連軍	2	国際連合憲章で規定された正規の国連軍であるが、これまで組織されたことはない。
事務局	2	国際連合の主要機関の一つで、国連各機関の運用に関する事務を担当する。
国連食糧農業機関	2	人類の飢餓からの解放を目的に1945年に設立。栄養水準の向上、食料生産流通の改善などの活動。
昭和天皇	1	1945年8月15日にラジオ放送でポツダム宣言受諾を公表。軍事裁判は不起訴。
非ナチ化	1	ドイツに対する占領政策の重点で、ニュルンベルク国際軍事裁判ではナチ党の指導者が裁かれた。
オーデル川ナイセ川	2	第二次世界大戦後のドイツ・ポーランド間の国境で、戦前の国境を約200km西に移動した。

(2) 冷戦の開始

ヨーロッパ経済協力機構	2	マーシャルプラン受け入れのため、1948年に西欧諸国で結成。1961年に経済協力開発機構に改組。
OEEC	2	ヨーロッパ経済協力機構の略称。
二つの世界	2	ヨーロッパが冷戦により、資本主義陣営の西側と社会主義陣営の東側に分裂し対峙したことを示す用語。
ブカレスト	0	ユーゴスラヴィアの除名後、コミンフォルムの本部がベオグラードから移転したルーマニアの首都。
ベルリン空輸	2	ソ連の鉄道・道路封鎖に対抗し、アメリカは英仏の協力を得て食料、燃料、医薬品などを空輸した。

(3) 「雪どけ」と平和共存

コロombo会議	2	1954年に南アジア諸国首脳がコロomboでの会議でアジア・アフリカ会議の開催や核実験停止を提案した。
A・A会議	1	アジア・アフリカ会議
イーデン	1	イギリスの保守党政権の首相。四巨頭会談に出席。1956年のスエズ出兵で失敗。
ICBM	2	大陸間弾道弾の略称。1957年にソ連が完成し、この技術を利用してスプートニク打ち上げに成功した。

難関用語集

- キャンプ=デーヴィッド会談 1 1959年に訪米したフルシチョフとアイゼンハワーが会談。
.....
- キャンプ=デーヴィッド 1 アメリカ大統領専用の別荘で、歴史的な会談や会議の舞台となってきた。
.....

(4)多極化とデタント

- ウィーン会談 1 1961年に行われたケネディとフルシチョフの首脳会談。ベルリン問題や核軍縮問題などで決裂した。
.....
- PTBT 1 部分的核実験停止条約の略称。
.....
- 植民地解放宣言 1 1960年の国連総会でアジア・アフリカ諸国の共同提案で採択され、アフリカ諸国の独立を促した。
.....
- ソ連=西独武力不行使条約 1 1970年西ドイツブランド政権の東方外交の一環として、ソ連との間で結んだ条約。
.....
- ニクソン訪ソ 1 1972年にアメリカ大統領として初めてソ連を訪れ、デタント政策を行い、SALT I の調印を実現した。
.....
- 核兵器現状凍結協定 1 1972年にデタントの一環としてアメリカのニクソン政権とソ連のブレジネフ政権の間で締結された。
.....
- 核戦争防止協定 1 1973年にデタントの一環として締結された。
.....
- 全欧安全保障協力会議 2 1975年にアルバニアを除くヨーロッパ諸国とアメリカ合衆国、カナダ首脳が参加しヘルシンキ宣言採択。
.....
- ヘルシンキ宣言 2 主権尊重、武力不行使、科学・人間交流の協力をうたい、人や情報の移動を保障した。
.....
- CSCE 2 全欧安保協力会議の略称。
.....
- 全欧安全保障協力機構 2 全欧安全保障協力会議が、1995年に常設の国際機関として改称されたもの。
.....
- OSCE 2 全欧安全保障協力機構の略称
.....
- 国連軍縮特別総会 1 1978年に軍縮のみを討議する総会の特別会期として第1回が開催。
.....

(5)新冷戦から冷戦終結

- モスクワオリンピック 2 共産圏で開催された初めてのオリンピック。ソ連のアフガニスタン侵攻で西側諸国がボイコット。
.....
- 戦略防衛構想 2 宇宙空間でのミサイル迎撃をアメリカのレーガン政権が提唱。軍拡競争に拍車。
.....
- SDI 1 戦略防衛構想の略称。
.....

難関用語集

(6)現代世界の諸問題

国際刑事裁判所	1	ジェノサイドや戦争犯罪などで個人を訴追する国際機関。1998年に設立条約が採択され2002年に設置。
ICC	1	国際刑事裁判所の略称。1998年「国際刑事裁判所 (ICC)設立に関するローマ規定」が採択。
国境なき医師団	2	紛争、自然災害などに際し、国境をこえて医療活動を行うボランティアの医師団。
対人地雷全面禁止条約	2	カンボジア内戦などで無差別攻撃性が問題となり、NGOの活動もあって1997年に条約調印。
国際軍事監視団	1	冷戦終結後、安全保障理事会の限界を補うため一般化した地域紛争の解決を図る方法の一つ。
国際戦犯裁判	1	ルワンダ虐殺と旧ユーゴ紛争において臨時に開かれ、元大統領ミロシェヴィッチが訴追された。
経済協力開発機構	1	ヨーロッパ経済協力機構を1961年に改組。発展途上国支援などを行う。
OECD	2	経済協力開発機構の略称。
新植民地主義	1	経済的手段をつうじて先進国が旧植民地国を搾取しているとの第三世界からの批判。
フェアトレード	1	発展途上地域との公正な貿易をめざす考え
従属理論	2	先進国中心の開発により、従属経済下の発展途上国の貧困下が進展するとする理論。
国連資源特別総会	1	1974年に資源ナショナリズムの高揚を背景に開催され、「新国際経済秩序樹立に関する宣言」が採択。
新国際経済秩序樹立宣言	1	国連資源特別総会で採択され、資源主権の確立などが主張された。
NIEO	1	新国際経済秩序樹立に関する宣言の略称。
輸出志向型工業化	2	先進国の資本を受け入れ、低賃金を利用した輸出型産業から工業の育成を図る方式。
文化的帝国主義	1	ジャズ、ハンバーガー、ハリウッド映画などアメリカ文化の世界的普及にたいする批判。
「文明の衝突」	1	1990年以降のアメリカで国際紛争の背景として措定され、力による解決を説く論拠となった。
「国連文明間対話年」	1	「文明の衝突」論に対し、国連が文明観の対話を重視して2001年をこの年とした。
ODA	2	政府開発援助の略称。

難関用語集

国連開発計画	1 最貧国の貧困層に直接届く援助を目的に国連の各機関に開発計画の資金と技術の供与を行う。UNDP
UNDP	1 国連開発計画の略称。国際間の格差是正のための方法として期待されている。
環境難民	2 自然環境の悪化により、居住区域を捨てることを強いられた人々。
大気汚染	2 20世紀には工場の煤煙や自動車の排気ガスにより、大気汚染が大きな問題となった。
熱帯雨林の減少	2 アマゾンなどの熱帯雨林の減少は、二酸化炭素濃度の上昇による地球温暖化の原因とされる。
「成長の限界」	2 1972年にローマクラブが発表。人口爆発と経済成長が地球の危機をもたらすことを警鐘した。
ローマクラブ	1 地球の未来に関する提言を行う民間の研究機関で1972年に地球資源の有限性を示す「成長の限界」を発表。
国連環境計画	2 地球環境保全のための国際連合機関で、1972年ストックホルムで開催の国連人間環境会議で設立された。
UNEP	2 国連環境計画の略称。
アジェンダ21計画	1 1992年開催の地球サミットで採択。環境問題に対してとるべき行動をまとめたものの。
生物多様性条約	2 地球サミットで採択。持続可能な地球環境維持のため、絶滅危機の生物保護など多様性維持を目的。
リオ宣言	1 地球サミットで採択された宣言で、「持続可能な開発」の理念を示す。
国連IPCC	1 気候変動に関する政府間パネル。人為起源による気候変化に対応することを目的に設立された組織。
京都議定書発効	2 アメリカ合衆国のブッシュ政権は離脱を表明したが、05年にロシアが加わって発効した。
京都会議	2 1997年京都で開催。第3回気候変動枠組条約締結国会議（地球温暖化防止会議）。京都議定書が採択。
国連環境・開発サミット	1 2002年ヨハネスブルクで開催。持続可能な開発のためアジェンダ21の具体的をまとめる国連会議。
コペンハーゲン会議	1 2009年に京都議定書後の対応を協議した国連気候変動会議であるが、新議定書締結には失敗した。
長距離越境大気汚染条約	1 国連欧州経済委員会で1979年締結された越境大気汚染に関する国際条約。欧米諸国が加盟。
ウィーン条約	1 1985年採択。オゾン層保護のための国際協力の基本的枠組みを設定した条約。
モントリオール議定書	2 オゾン層破壊に対応するため、1987年に採択されたフロンガス規制に関する議定書。

難関用語集

バーゼル条約	1	有害な廃棄物の国境を越える移動を規制するための条約。国連環境計画で検討の のち1989年採択。
砂漠化対処条約	1	干ばつや砂漠化に直面する国の砂漠化への対処及び支援のため1994年に締結され た国際連合条約。
生物多様性条約締約国会議	1	2010年には名古屋で開催された。
ラムサール条約	1	1971年に制定、1975年に発効の湿地の生態系を守るための条約。
アムネスティ=インターナショナル	2	世界各地の人権状況を監視する国際的なNGO（非政府組織）
化学兵器禁止条約	2	NGOの活動などによる残虐兵器禁止の動向を受けて、1993年に締結された。
マザー=テレサ	1	現在のマケドニア出身で、インドの貧しい人々への奉仕に生涯を捧げ、人類愛の 象徴となった。
麻薬	2	対抗文化（カウンターカルチャー）の流行の一方で、麻薬の使用などの問題も存 在した。
湯川秀樹	0	日本人の核物理学者で、中性子理論により、日本人初のノーベル賞を受賞。反核 運動に貢献。
PTBT	1	部分的核実験停止条約の略称。
SALT II	2	第2次戦略兵器制限交渉の略称。
第2次戦略兵器削減条約	2	1993年に調印されたが発効しなかった。2010年にSTART1の後継となる条約が調 印（新START）され、2011年に発効した。

難関用語集

第30章 現代世界(1)

(1)アメリカ合衆国とカナダ

「赤狩り」	2	マッカーシー上院議員を中心に行われた、反共を名目とする知識人や公務員の思想追求運動。
タフト・ハートレー法	1	1947年に制定された労働組合の活動を規制する法。
「アメリカの平和」	1	第二次世界大戦後、アメリカがイギリスに完全にとってかわって覇権国家となったこと。
国防総省	1	1947年の国家安全保障法により設置された国家軍事機構から発展。アメリカの軍事の統轄機関。
国家安全保障法	1	ソ連との対立を背景に1947年に成立。国家安全保障会議や国家軍事機構、中央情報局など設置。
「巻き返し政策」	2	1953年からアイゼンハワー政権が掲げ、ソ連に対する同盟網を構築した政策。
アメリカ航空宇宙局	2	アメリカ合衆国で宇宙開発を担当する連邦機関。ソ連のスプートニク打ち上げに對抗し1958年に設置。
NASA	2	アメリカ航空宇宙局の略称。
軍産複合体	2	軍部と軍事産業の結合を意味する用語。アイゼンハワーが退任演説で危険性を指摘した。
ブラウン判決	1	1954年連邦最高裁判所で出された公立学校での人種隔離を違憲とする判決。
「進歩のための同盟」	2	ラテンアメリカ諸国に対し、ケネディ政権が改革を条件として行った経済援助。
黒人暴動	2	1968年のキング牧師暗殺後に人種暴動が多発し、社会的亀裂が拡大した。
金ドル本位制	1	ドルを基軸通貨として金とドルの交換を保証し、各国通貨とドルの換算を一定とする固定(為替)相場制。
ニクソン訪ソ	1	1972年にアメリカ大統領として初めてソ連を訪れ、デタント政策を行い、SALT I の調印を実現した。
フォード大統領	2	ニクソン大統領がウォーターゲート事件で辞任した後、副大統領から昇格した大統領。
キャンプ=デーヴィッド合意	1	カーター大統領の仲介により実現したエジプトとイスラエルの和平合意。
アメリカ大使館員人質事件	1	イラン革命でテヘランのアメリカ大使館員が人質とされた事件。
モスクワオリンピック	2	共産圏で開催された初めてのオリンピック。ソ連のアフガニスタン侵攻で西側諸国がボイコット。

難関用語集

「双子の赤字」	2	レーガン政権下で進行した財政赤字と貿易赤字。1985年に世界最大の債務国となった。
新保守主義	2	アメリカ民主主義の海外普及のため、単独行動主義的な強硬外交を推進したグループの思想。
ネオコン	1	新保守主義者の別称。
キリスト教原理主義者	2	人工妊娠中絶・同性結婚・進化論教育に反対するアメリカのキリスト教グループ。人口の4分の1程度。
ロードマップ	2	アメリカのブッシュ政権がパレスティナの国家存続を前提として03年に作成した中東和平の行程表。
メキシコ不法移民	0	アメリカ合衆国の不法移民で最大割合を占め、トランプ大統領が入国阻止のため壁の建設を公約。
ブラック・ライヴズ・マター	0	アフリカ系アメリカ人により、2010年代より広がった黒人差別反対運動で、世界規模の人権運動に発展。略称はBLM
ケベック分離問題	1	ケベックはフランス語圏で、カナダからの分離独立運動が存在。
イヌイット	1	カナダの先住民。
ケネディ=ラウンド	1	ケネディ大統領が提唱した関税の一括引き下げ方式で、1964年から行われたGATTの貿易交渉。
ウルグアイ=ラウンド	1	1986年からウルグアイで開始のGATTの交渉で、WTOへの改組も決定した。
サブプライム問題	1	比較的信用の低い人向けの住宅ローンで、様々な金融商品に組み込まれリーマンショックの原因となる。

(2)ラテンアメリカ

リオ協定	2	1947年にパン=アメリカ会議で採択された共同防衛と相互協力を約した協定で、米州機構設立の基。
米州共同防衛条約	2	リオ協定（リオデジャネイロ条約）の別称。
パン=アメリカ会議	1	1948年にアメリカ州機構の結成が合意された国際会議。
チャベス	1	ベネズエラで、アメリカに敵対的な独裁的政治を行った大統領。
メキシコ経済危機	1	1982年にメキシコが陥った深刻な債務危機。
解放の神学	2	民衆の解放のため社会改革運動に積極的に参考すべきとするカトリックの神学で中南米で台頭した。
ホットライン	2	キューバ危機後の米ソの関係改善で開設された米ソ首脳間の直通電話。

難関用語集

直通通信協定	2	ホットライン開設のための協定。
ニカラグア	1	ニカラグア左派政権成立に対し、レーガン政権が右派のコントラを支援し介入。
サンディニスタ民族解放戦線	1	ニカラグアでソモサ政権打倒のため活動した左派組織。1979年から90年まで政権を担当。
ニカラグア左派政権	1	1979年成立したサンディニスタ民族解放戦線の政権。レーガン政権は右派ゲリラのコントラを支援した。
ニカラグア介入	2	ニカラグアに成立したサンディニスタ左派政権に対し、アメリカのレーガン政権が行った介入。
コントラ	1	ソモサ系統の右派ゲリラ組織で、アメリカの軍事援助を受けてサンディニスタ政権と内戦を展開した。
ニカラグア内戦	2	サンディニスタ左派政権と右派武装勢力のコントラ間の内戦。
グアテマラ左翼政権	2	1951年に左翼政権が成立したが、アメリカの支援を受けた武装勢力により1954年に打倒された。
ノリエガ	0	パナマの将軍で独裁政権を築いたが、麻薬密輸容疑でアメリカ合衆国の侵攻を受け捕縛された。
エルサルバドル内戦	2	1979年から1992年まで右派政権と左派反政府勢力との間で内戦。和平合意により終結後は平和維持。
ボリビア革命	1	1952年に軍事政権を倒して革命政権が成立。穏健な対外政策をとったが、64年に政権は崩壊。
エイルウィン	0	チリでピノチェト軍事政権が崩壊した後、90年に成立した文民政権の首班。
アルゼンチン軍部クーデタ	1	ムッソリーニの影響を受けたペロン政権が、1955年に軍部クーデタで崩壊。
フォークランド諸島	2	アルゼンチンとイギリスの間で領有を争った諸島のイギリス名。
マルビナス諸島	1	アルゼンチンとイギリスとの間で領有を争った諸島のアルゼンチン名。
アルゼンチン民政移行	2	1982年のイギリスとのフォークランド紛争に敗北した軍事政権から83年に民政に移行。
ポピュリズム	2	民衆の伝統や情緒に直接訴え、政策を遂行しようとする思想や運動。

(1)ヨーロッパ統合

カレルギー	1	日本人を母に持つオーストリア貴族で、1923年よりヨーロッパ統一運動を推進した。
エスニック=グループ	1	イギリスのスコットランドやウェールズ、スペインのカタルーニャやバスクなどの民族集団を指す用語。
ローマ条約	2	ヨーロッパ経済共同体とヨーロッパ原子力共同体結成の基となった条約。
エリゼ条約	1	1963年にフランスと西ドイツが締結。青少年交流など両国の「和解」に貢献した条約。
ヨーロッパ議会	2	加盟国民から直接選出されるEUの議会でアルザス地方のストラスブールに本会議場が所在。
EMS	1	欧州通貨制度の略称。通貨統合の第一段階として1979年～99年まで為替相場の変動幅を一定とした。
単一欧州議定書	2	1985年12月調印。商品のほか、人の移動や金融取引も域内自由とし、完全な市場統合を目的とした。
シェンゲン協定	1	1985年に調印。加盟国の間では国境での検問なく人が自由に往来できるようになった。
ヨーロッパ憲法条約	1	2004年に「国家をこえる国家」をめざし調印されたが、フランスなど国民投票で批准が拒否された。
EU大統領	2	EUの最高決定機関である欧州理事会常任議長の通称。2009年リスボン条約に基づき設置。
ギリシア債務問題	0	2009年末にギリシアの債務粉飾発覚からユーロ圏の金融危機が発生しEUを動揺させた。
EU離脱 (2016)	0	2016年の国民投票でイギリスのEU離脱が決定。

(2)西ヨーロッパ

イーデン	1	イギリスの保守党政権の首相。四巨頭会談に出席。1956年のスエズ出兵で失敗。
スエズ出兵	1	スエズ運河奪還を図ったイギリスの立場からの、第2次中東戦争でのイギリス軍派遣の呼称。
ウィルソン内閣	1	1960年代と70年度に数次にわたり首相となったイギリス労働党の指導者。
ポンド切り下げ	2	ウィルソン労働党内閣で1967年に実施。輸出振興と国際収支の改善を図ったがイギリスの威信は低下。
スエズ以東より撤兵	2	ウィルソン労働党内閣で1968年実施。スエズ以東のアジア地域に駐屯していたイギリス軍を撤退。

難関用語集

サッチャリズム	1	市場での競争を重視し、国営企業の民営化や規制緩和を進めたサッチャー首相の考え方。
「イギリス病」	2	1970年代に不況とインフレに同時に襲われた時期のイギリスの状況を風刺した用語。
香港返還協定	1	1984年イギリス首相サッチャーと中国の鄧小平との交渉で1997年の返還が合意された。
ブレア	1	1997年からイギリス労働党の首相。サッチャリズムを是正もアメリカのイラク戦争を支持。
キャメロン	0	2016年にEU離脱の国民投票を実施したイギリスの首相。
臨時政府	2	パリ解放後、ド=ゴールが組織したフランスの政権。
第四共和国憲法	1	1946年にフランスで制定された憲法で、第四共和政が発足した。
フランス連合	2	フランス第四共和政は、1946年憲法でフランスの海外領・植民地をフランス連合と規定した。
PTBT	1	部分的核実験停止条約の略称。
ド=ゴール退陣	1	1968年の五月革命（五月危機）で、大学改革を求める学生や、経営参加を要求する労働者に批判され、69年に退陣。
オーデル川ナイセ川	2	第二次世界大戦後のドイツ・ポーランド間の国境で、戦前の国境を約200km西に移動した。
ヴァイツゼッカー	1	ドイツ連邦共和国大統領（1984～94）。1985年のドドイツ連邦議会演説で過去の直視を訴え。
ソ連=西独武力不行使条約	1	1970年西ドイツブランド政権の東方外交の一環として、ソ連との間で結んだ条約。
オーデル川ナイセ川	2	第二次世界大戦後のドイツ・ポーランド間の国境で、戦前の国境を約200km西に移動した。
シュレーダー	1	ドイツ社会民主党の第7代ドイツ連邦共和国首相（1998～2005）
メルケル	0	東ドイツ出身のドイツ連邦共和国の女性首相。
キリスト教民主党	1	第二次世界大戦後のイタリアの有力政党。1945年末に政権を担当し、46年の国民投票で王政が廃止。
サラザール	2	1932年にポルトガルの首相となり、独裁体制を施行。68年の死まで首相に留まる。
フアン=カルロス1世	1	フランコの死亡で後継者とされ、ブルボン王政を復活したが、1978年に新憲法で民主的君主制に移行。
バスク民族運動	2	1967年頃から、スペインからの分離を求めるバスク人の運動。

難関用語集

キプロス紛争 2 キプロスにおけるギリシア系住民とトルコ系住民の対立で1974年以来国土が分断されている。

(3)ソ連・ロシア

スターリン時代 2 スターリンがソ連の最高指導者であった時代。粛清と恐怖政治が特徴。

ICBM 2 大陸間弾道弾の略称。1957年にソ連が完成し、この技術を利用してスプートニク打ち上げに成功した。

ブレジネフ時代 1 ブレジネフが政権にあった時代（1964～82）。停滞と社会の硬直化が特徴。

コスイギン 2 ブレジネフ第1書記のもとで首相を務める。スターリン批判を中止。

サハロフ 0 ソ連の核物理学者で、ソ連の民主化運動に参加。ノーベル平和賞を受賞。

ソルジェニーツィン 1 ソ連の反体制文学者。苛酷な収容所の生活を描く。ノーベル文学賞受賞も1974年に国外追放。

ソ連=西独武力不行使条約 1 1970年西ドイツブランド政権の東方外交の一環として、ソ連との間で結んだ条約。

新ベオグラード宣言 1 1988年ゴルバチョフは東欧社会主義圏に対する内政干渉を否定し、ブレジネフドクトリンを破棄。

モルドヴァ 1 ソ連の共和国モルダヴィアの現在の国名。ソ連の崩壊に先行して独立を宣言した。

グルジア共和国 1 ザカフカースにある共和国の一つ。現国名はジョージア。アブハジアと南オセチアの分離独立問題。

トルクメニスタン 2 ソ連解体後の中央アジア5カ国の1つ。

カザフスタン 2 ソ連解体後の中央アジア5カ国の1つ。

タジキスタン 2 ソ連解体後の中央アジア5カ国の1つ。

ウズベキスタン 2 ソ連解体後の中央アジア5カ国の1つ。

キルギス 2 ソ連解体後の中央アジア5カ国の1つ。

イングーシ 2 北カフカースのロシア連邦内に自治共和国を形成。スターリン時代には中央アジアに強制移住。

北オセチア学校占拠事件 1 2004年にチ北オセチアでチェチェン武装勢力が学校を占拠し、児童など500人以上が犠牲。

オレンジ革命 1 ウクライナで2004年大統領選挙で親ヨーロッパ派の野党がロシア寄りの与党に勝利。

難関用語集

- バラ革命 1 2004年にグルジアで親ロシア派政権が崩壊。
- チューリップ革命 1 2005年にキルギスで親ロシア派政権が崩壊。
- 南オセチア 2 グルジアに対して独立を要求。2008年にグルジア軍の侵攻に対し、ロシアが軍を派遣し阻止。

(4)東ヨーロッパ

- 社会主義統一党 2 東ドイツで共産党を母体に社会民主党を併合して成立の政党。東ドイツを一貫して指導した。
- SED 2 社会主義統一党の略称。
- 「人間の顔をした社会主義」 1 チェコスロヴァキアの「プラハの春」が掲げた標語。ドプチェク指導のもと政治と経済の自由化に着手した。
- チェコ事件 1 チェコスロヴァキアのプラハの春をソ連が軍事介入して弾圧した事件。
- チェコ共和国 2 民主化達成後、民族主義が台頭し、連邦を解消してチェコとスロヴァキアに平和的に分離し成立した。
- スロヴァキア共和国 2 民主化達成後、民族主義が台頭し、連邦を解消してチェコとスロヴァキアに平和的に分離し成立した。
- ハンガリー経由 1 ハンガリーがオーストリアとの往来を自由化すると、東ドイツ市民がハンガリー経由で西側に脱出した。
- ソ連批判 2 ルーマニアは豊富な石油資源を背景にソ連と西側の等距離外交を行い、プラハの春弾圧にも不参加。
- ルーマニア革命 0 東欧の社会主義体制が崩壊した1989年革命の一環で、チャウシェスク夫妻が処刑された。
- ミロシェヴィッチ 2 ユーゴスラヴィア大統領として、コソヴォのアルバニア人自治を縮小するなど民族主義政策を推進した。
- マケドニア 1 ユーゴスラヴィア最南部の共和国。1991年ユーゴスラヴィアからの分離を宣言。
- 独立宣言（マケドニア） 1 マケドニアは1991年にユーゴスラヴィアから独立を宣言した。
- ボシュニャク人 1 ボスニア=ヘルツェゴヴィナで最大宗派であるムスリムは、ボシュニャク人と称するようになった。
- 民族浄化 1 ユーゴスラヴィア紛争における民族紛争で、一定地域から敵対民族を排除する行為を示す用語。

(1)アフリカ

アフリカの国境	1	帝国主義時代に恣意的に確定され、部族集団の分断などの問題を引き起こす。
アフリカ諸国首脳会議	2	1963年エチオピアのアジスアベバで開催され、30カ国が参加し、アフリカ統一機構を結成した。
エチオピアで結成	2	首都アジスアベバに集まったアフリカ独立諸国の首脳会議により、アフリカ統一機構が結成された。
アジスアベバ	2	エチオピアの首都でアフリカ統一気候が結成された。
エチオピア革命	1	1974年に帝政が打倒され、軍部が主導する社会主義体制が成立した。
ハイレ=セラシエ	1	エチオピア帝国最後の皇帝。1974年の軍部クーデタにより廃位された。
エチオピア=ソマリア紛争	1	1977年から1988年にかけて続いたエチオピアとソマリアの領土紛争。
エリトリア解放戦線	2	エチオピアからの分離独立を要求するエリトリアのゲリラ組織。1993年にエリトリアの分離独立達成。
エリトリア独立	2	1993年にエチオピアから分離独立。
リビア革命	1	1969年リビアでカダフィらによるクーデタで王政が打倒され、共和政に移行した。
カダフィー	1	リビア革命の指導者。しだいに独裁化した。2011年のアラブの春で打倒された。
ダルフル	2	スーダン西部の地で2003年にアラブ系とアフリカ系の紛争が発生。死者約30万人。難民は200万人以上。
ギニア独立	2	1958年にフランスより独立。ガーナに次ぐ黒人アフリカ2番目の独立であった。
ナイジェリア独立	1	アフリカの年の1960年にイギリスより独立。
ザンビア独立	1	北ローデシアは1964年東京オリンピック閉会式の10月24日にザンビアとして独立した。
ナミビア独立	1	南アフリカ共和国のアパルトヘイト体制が崩壊に向かう中、1990年に南アフリカから独立。
カタンガ	2	コンゴ南部の州で、重要鉱産資源が豊富。独立に際し、ベルギーが分離独立を画策し動乱の契機となる。
ルムンバ	1	コンゴ独立運動の指導者で独立後初代首相となったが、コンゴ動乱で反対派に殺害された。

難関用語集

コンゴ民主共和国	1	コンゴは独立時にコンゴ共和国、1971年にザイール共和国、97年にコンゴ民主共和国と国名変更した。
コンゴ内戦	1	モブツ政権崩壊後に内戦勃発し、周辺諸国も介入して混乱が続いた。
ナイジェリア内戦	2	ビアフラ戦争。ビアフラ共和国独立を宣言したイボ族が、ソ連・イギリスに支援された連邦政府に敗北。
ビアフラ戦争	2	1967年～70年のナイジェリアの内戦。イボ族の敗北に終わり、餓死者を含め200万人以上が犠牲。
イボ族	2	石油資源の豊富なナイジェリア東部（ビアフラ）の部族。1967年に独立を宣言し、内戦となったが敗北した。
ビアフラ共和国	1	イボ族がナイジェリアから独立を宣言した時の国名。ソ連・イギリスの支援を受けた政府軍により崩壊。
チャド内戦	2	1978年から1991年まで宗教・部族の対立から断続的に内戦が続いた。
ジョンソン=サーリーフ	1	アフリカ初の民選女性リベリア大統領。内戦の終結と女性の地位向上に尽力しノーベル平和賞を受賞。
リベリア内戦	2	1989年以降断続的に内戦。2003年国連が介入し停戦合意。05年サーリーフ大統領の選出で復興へ。
マリ共和国軍事介入	0	フランス植民地から独立したアフリカの国。政情不安定で2013年にもフランスの軍事介入があった。
シエラレオネ内戦	2	1991年から2002年まで内戦。国際連合PKO活動の成功例とされる。

(2)中東(1)ーイスラエルとパレスチナ問題ー

アラブ諸国連盟	2	アラブ連盟の別称。
ベングリオン	1	独立運動に尽力し、建国時のイスラエル首相となって「イスラエルの父」と呼ばれた。
パレスチナ難民救済事業機関	1	パレスチナ戦争後の難民対策として国際連合が創設した機関。UNRWA
六日間戦争	1	第3次中東戦争の別称。短期間でイスラエルの圧勝に終わる。
国連安保理決議242号	1	第3次中東戦争に際し、イスラエル側の占領地返還と、アラブ側のイスラエル生存権の承認原則を提示。
キャンプ=デーヴィッド合意	1	カーター大統領の仲介により実現したエジプトとイスラエルの和平合意。
ベギン	2	エジプトのサダト大統領と和平交渉を行ったイスラエルの首相。1979年平和条約に調印。
パレスチナ国家樹立宣言	1	PLOは1988年にイスラエル打倒から共存に転換し、ヨルダン川西岸とガザ地区での国家建設を宣言。

難関用語集

中東和平会議	1	1991年にスペインのマドリードで開催され、イスラエルとパレスティナ人の共存を模索。
イエリコ	2	ヨルダン川西岸の地区で、1993年にパレスティナ暫定自治協定により自治が認められた。
シャロン	1	2001年にイスラエル首相となり、パレスティナ人所有地に入植地を拡大する政策を推進して和平を妨害。
平和共存のための行程表	2	アメリカのブッシュ政権がパレスティナの国家存続を前提として03年に作成。ロードマップ。
分離壁	1	パレスティナ側の自爆テロ防御を口実にイスラエルが建設し、パレスティナ人の生活を圧迫。
ファタハ	1	PLOの主流派でアラファトラにより創設。現在はアッバースが率いる。
アッバース	1	アラファト後のPLOの議長で、自治政府の「大統領」。

(3)中東(2)ーエジプト・トルコ・シリア・ヨルダン・アラビア半島ー

ナギブ	2	1952年のエジプト革命で、53年に成立したエジプト共和国初代大統領。ナセルと対立し失脚。
アラブ連合共和国	2	アラブ民族主義の高揚を背景に1958年にエジプトとシリアが連合し成立も、61年にシリア離脱。
トルコ=イラク相互防衛条約	1	1955年に締結。この条約にイギリス・パキスタン・イランが加盟して中東条約機構が結成された。
イエメン共和国	2	1990年に南北に分かれ対立していた北イエメンと南イエメンが合併して現在のイエメン共和国となった。
オマーン独立	0	イエメンの隣国で、1971年にイギリスの保護国から独立した。

(4)中東(3)ーイラク・イラン・アフガニスタンー

アメリカ大使館員人質事件	1	イラン革命でテヘランのアメリカ大使館員が人質とされた事件。
悪の枢軸	1	アメリカのブッシュ（息子）政権が、北朝鮮・イラク・イランの3国を非難した用語。
アフマディネジャド	1	2009年にイラン大統領に就任。保守派でアメリカ合衆国と対決姿勢をとり、関係を悪化させた。
ムジャーヒディーン	1	アフガニスタンに侵攻したソ連軍に対抗したイスラーム=ゲリラ。ジハードに参加する戦士たちの意。
ボン会議	1	タリバーン政権崩壊後のアフガニスタン政権を樹立する国際会議
バース党	1	社会主義とアラブ民族主義をかかげた政党でシリアとイラクで勢力を拡大し、政権を掌握した。

難関用語集

- クルド難民 2 サダム=フセイン政権による虐殺で、クルド難民がトルコに流入した。
-
- クウェート 1 18世紀初頭にアラビア半島から移住した遊牧民に始まる。19世紀末イギリスの保護国。1961年独立。
-
- アラブ首長国連邦 1 19世紀末イギリスの保護国。ドバイ、アブダビなど。1971年独立。
-
- カタール 1 19世紀末イギリスの保護国。1971年独立。
-
- バーレーン 1 19世紀末イギリスの保護国。1971年独立。
-
- 南イエメン 1 19世紀末イギリスの保護国。1967年独立。
-
- イスラーム諸国会議機構 2 イスラーム復興運動を背景に国連に加盟するイスラーム国が組織し、首脳会議を定期的に行う。
-
- ビン=ラーディン 2 サウジアラビア出身でアフガニスタンを拠点とするアル=カーイダの指導者。同時多発テロを執行。
-

(1)東アジア(1)ー中国・台湾・モンゴルー

双十協定	1	1945年10月に国民党と共産党が結んだ、内戦回避や政治協商会議開催の合意協定。
政治協商会議	1	1946年1月国民党・共産党や諸団体により重慶で開催。平和的な統一中国の実現を目指した。
台湾国民政府	0	国共内戦で敗北し、台湾に逃れた中華民国政府の呼称。
中華人民共和国憲法	1	1949年に建国が宣言された中華人民共和国で、1954年に採択された憲法。
東トルキスタン共和国	1	1944年イリを中心にカザフ人・ウイグル人が建設。1950年に中華人民共和国に解散させられた。
ウルムチ	0	新疆ウイグル自治区の都市で、2009年にウイグル人の暴動が発生した。
内モンゴル自治区	2	モンゴル国の南にあり、1947年に自治区とされた。
反右派闘争	0	大躍進運動の直前に展開された中国共産党の政治運動で、共産党への批判が封じられた。
中ソ技術者協定	2	ソ連の中国に対する技術支援を定めた協定。1960年に破棄され、ソ連は技術者を引きあげた。
調整政策	1	大躍進政策による混乱是正のため実施された、集団化縮小と利潤容認の政策。
走資派	2	文化大革命推進派が劉少奇などの実務型指導者を、資本主義復活を目指すとして批判した用語。
下放	2	文化大革命後半に、都市の知識人青年が農村に移住させられ、労働にあたった。
珍宝島	1	ロシア名ダマンスキー島。ウスリー江の中洲で、中ソ国境問題の焦点となり、1969年の武力衝突に至る。
ダマンスキー島	1	中国名珍宝島。ウスリー江の中洲で、中ソ国境問題の焦点となり、1969年の武力衝突に至った。
天安門事件	1	第一次。1976年周恩来の死を悼み天安門広場に集まった人々を、「四人組」が弾圧し解散させた事件。
経済特区	1	改革開放政策推進のため、香港に隣接する深圳など、外国資本導入などを特別に認めた地域。
胡耀邦	1	総書記として改革開放を推進も保守派と対立し解任。1989年に死去し、その追悼から天安門事件発生。
趙紫陽	2	鄧小平に登用され共産党総書記となったが、第2次天安門事件に同情的な立場を示し解任された。

難関用語集

香港返還協定	1	1984年イギリス首相サッチャーと中国の鄧小平との交渉で1997年の返還が合意された。
六四事件	1	その日付から天安門事件の別称。
南巡講話	2	1992年に中国南部を視察した鄧小平が、市場経済を導入して経済発展を目指す政策を示した講話。
香港特別行政区政府	0	一刻二制度下の香港における政府の名称。
温家宝	1	胡錦濤体制の下、2003年～13年まで首相。2007年に日本の国会で日中和解に関する演説を行った。
西部大開発	1	沿岸部に比べ経済的発展が遅れていた内陸部の発展のため、2000年から中華人民共和国が開始した事業。
習近平	2	2012年に中国共産党総書記、13年に中華人民共和国国家主席として最高指導者となった。
南沙諸島	2	中国とベトナム・フィリピン・台湾など各国が領有を主張
蔣経国	1	蔣介石の後継者で台湾総統となり、野党の結成を認め、戒厳令を解除した。
民主進歩党	2	台湾の民進党の正式名称。
馬英九	2	2008年に民進党に代わり政権を得た国民党の総裁。中華人民共和国との交流を促進した。
蔡英文	0	2016年に大統領選挙で勝利した台湾の民主進歩党の女性政治家。

(2)東アジア(2)ーモンゴル・朝鮮・日本ー

朝鮮人民共和国	0	日本の敗戦を機に建国準備委員会が1945年9月に建国を宣言した国家の国名。
朝鮮労働党	1	朝鮮民主主義人民共和国の政権政党。金日成のチュチェ（主体）思想を指導理念とする。
マッカーサー	1	日本占領連合軍最高司令官として日本に駐在し、占領政策を統轄。朝鮮戦争で国連軍最高司令官。
板門店	1	1953年7月に朝鮮戦争の休戦協定が調印された地。
全斗煥	2	韓国の軍人で民主化運動に対し1980年に非常戒厳令を発し、光州事件弾圧後に大統領就任。
ソウルオリンピック	2	1987年に民主化宣言をした韓国で1988年に開催。韓国の国際的地位を高めた。
太陽政策	1	金大中、盧武鉉政権でとられた北朝鮮に対する緊張緩和政策。2000年には南北首脳会談が実現した。

難関用語集

李明博	1	2008年に韓国大統領就任（～2013年）。
主体思想	1	独自の社会主義理論である朝鮮民主主義人民共和国の指導理念。
昭和天皇	1	1945年8月15日にラジオ放送でポツダム宣言受諾を公表。軍事裁判は不起訴。
連合軍最高司令部	2	日本の占領政策を統轄した。略称はGHQ。
GHQ	2	連合軍最高司令部の略称。日本の占領政策を統轄した。
保安隊	2	1950年に発足した警察予備隊を1952年に改称。1954年には自衛隊に改称された。
賠償	1	サンフランシスコ平和条約では対日賠償が放棄されたが、二国間交渉での賠償請求は留保された。
吉田内閣	2	1951年サンフランシスコ平和条約に調印し独立を回復。同時に日米安全保障条約も調印した。
岸内閣	1	大規模な反対運動が展開されるなか、1960年に日米安全保障条約を改定し、その後退陣。
沖縄返還協定	1	沖縄の日本本土復帰を求める運動の高揚を背景に、1971年6月に調印。翌年に返還が実現した。
佐藤内閣	0	日韓基本条約成立時と、沖縄返還実現時の日本の内閣。
日中共同声明	2	1972年に発布され、戦争終結を公式に宣言。中国政府は日本に対する賠償請求を放棄した。
ゴジラ	2	1954年公開の日本映画。太平洋戦争の空襲と核戦争への恐怖が投影されていた。
池田内閣	1	1960年に「所得倍増」を唱える経済成長政策をかかげ、年率10%前後の高度経済成長を実現した。
男女雇用機会均等法	2	1979年に国連で女性差別撤廃条約が採択されたことを受け、1985年に日本で成立。
カンボジアへのPKO派遣	1	1992年のPKO協力で、日本政府ははじめて自衛隊をカンボジアに派遣した。
村山首相談話	1	1995年の終戦50周年に発表され、日本の「植民地支配と侵略」に対する反省と謝罪を示した。
ガイドライン法	2	1999年に成立した、有事でのアメリカに対する日本の支援を規定した法。「新ガイドライン関連法」。
小泉内閣	1	2001年に構造改革をかかげ成立。テロ対策特別措置法、イラク復興支援特別措置法で自衛隊を海外派遣。
イラク復興支援特別措置法	2	イラク戦争でアメリカを支持した日本が、イラクの戦後復興支援のため自衛隊を派遣した法。

難関用語集

- 緒方貞子 0 国際連合の難民高等弁務官を務め、2001年には「人間の安全保障委員会」の共同議長に就任した。
- 日朝首脳会談 1 2002年に小泉首相が訪朝し、日本人拉致問題、国交正常化や核開発について金正日総書記と会談。
- 尖閣諸島問題 2 尖閣諸島をめぐり、実効支配をする日本と領有権を主張する中国が対立。
- 竹島 2 日本海で、日本と韓国の間で領有が争われている島。韓国が実効支配。
- 北方4島 2 ソ連との間の領土問題となっている国後・択捉・歯舞・色丹の四島。
- 北方領土問題 2 日ソ共同宣言では未解決なまま。平和条約締結のためには領土問題の解決が必要と日本は主張してきた。
- 自衛隊のソマリア沖派遣 1 2009年よりソマリア沖の海賊対策のため、安全保障理事会決議を受けて自衛隊の艦船を派遣。

(1)南アジア

アンベードカル	1	不可触民解放運動の指導者で、独立後のインド憲法制定の中心人物。死の直前に仏教に改宗。
コロンボ会議	2	1954年に南アジア諸国首脳がコロンボでの会議でアジア・アフリカ会議の開催や核実験停止を提案した。
緑の革命	1	稲や小麦の高収量品種・化学肥料・農薬・灌漑などを農村に提供し食料増産をめざす政策。
インド人民党	2	ヒンドゥー民族主義の政党。1998年～04年に政権を担うと、経済の自由化や外資の導入を進めた。
ヒンドゥー民族主義	1	ヒンドゥー民族を強化し、インドを大国にしようとする運動・思想。イスラームやキリスト教に敵対的。
黄金寺院	1	パンジャブ地方のアムリットサルにあるシク教の総本山。1984年籠城した独立派をインド軍が鎮圧。
インディラ暗殺	1	シク教徒の独立運動弾圧のため、シク教総本山の黄金寺院に軍を動員。反発したシク教徒に暗殺された。
ラジーヴ=ガンディー	1	インディラ=ガンディーの長男で後継者。スリランカ紛争に介入、タミル人ヒンドゥー教徒に暗殺。
シン首相	1	2004年～2014年の国民会議派政権でインド首相。経済学者でインド初のシク教徒の首相でもあった。
パキスタン=イスラーム共和国	0	現在のパキスタンの正式国名。

(2)東南アジア

東南アジア友好協力条約	1	東南アジアの平和・友好・協力を定め、1976年に発効。21世紀には東南アジア以外の諸国も加盟。TAC
ASEAN自由貿易圏	2	ASEAN地域内の関税・非関税障壁の撤廃による自由貿易圏目標。1992年に合意。2015年AECに発展。
AFTA	1	ASEAN自由貿易圏の略称。2015年AECに発展。
アジア=ヨーロッパ会合	1	相互尊重と平等の精神に基づき、アジア・欧州両地域の協力関係強化を目的として1996年から開催。
ASEM	1	アジア=ヨーロッパ会合（アジア欧州会合）の略称。
環太平洋経済連携協定	2	環太平洋地域の12カ国で包括的な経済連携協定をめざす。2017年に米穀の離脱表明。TPP
TPP	2	環太平洋経済連携協定（環太平洋パートナーシップ協定）の略称。

難関用語集

経済連携協定	2	貿易の自由化に加え、投資や人の移動など広い範囲で経済関係を強化することを目的とする協定。EPA
ASEAN地域フォーラム	2	ASEAN主導で成立のアジア太平洋地域の安全保障のための会合。1994年から開催。ARF
東南アジア友好協力条約	1	東南アジアの平和・友好・協力を定め、1976年に発効。21世紀には東南アジア以外の諸国も加盟。TAC
TAC	1	東南アジア友好協力条約の略称。
東アジア首脳会談	1	東アジア共同体構想から発展し、2005年に第1回を開催。
AEC	1	ASEAN経済共同体の略称。東南アジア諸国の市場統合をめざし2015年結成。
ASEAN経済共同体	1	東南アジア諸国の市場統合をめざし2015年結成。略称はAEC。
反ファシスト人民自由連盟	1	第二次世界大戦中、抗日に転じたアウン=サンがビルマで結成。抗日運動で政治発言力を強めた。
ビルマ軍部クーデタ	1	1948年の独立後、混乱が続いたビルマで、1962年ネ=ウィンを中心とする軍部クーデタで軍事政権成立。
ネ=ウィン	1	1962年のクーデタで軍事政権を樹立し、産業国有化や貿易統制政策をとったビルマの軍人・政治家。
NLD	1	アウンサンスーチーが率いた国民民主連盟の略称。1990年の選挙で圧勝したが、軍事政権に無視された。
サリット	0	ピブン政権をクーデタで打倒し、議会制を否定する軍事政権を樹立した陸軍指導者。
バーツ	0	タイの通貨で、1997年のバーツの急落が、アジア通貨危機のきっかけとなった。
ドミノ理論	1	南ベトナムの政権が倒れれば、連鎖的に周辺諸国も社会主義化するとしたアメリカの考え。
トンキン湾事件	2	公海上でアメリカ海軍の駆逐艦が北ベトナム魚雷艇の攻撃を受けたとされた事件。後に捏造が発覚。
テト攻勢	1	1968年旧正月（テト）の時期に、北ベトナムに支援された南ベトナム民族解放戦線が主要都市を攻撃。
枯葉剤	2	アメリカ軍はゲリラ戦対策としてダイオキシンを含む枯葉剤を大量に空中散布した。
ピューリッツァー賞	2	ジャーナリズムを表象するアメリカの賞で、受賞報道写真には、世論の動向に大きな影響を与えた。
インドシナ難民	2	旧フランス領インドシナ地域が戦火に包まれる中、多くの難民が発生した。
ラオス愛国戦線	1	ラオスにおいて、1960年代前半から政権を握る右派と内戦を展開した左派勢力。1975年に勝利。

難関用語集

パテト=ラオ	1	ラオス愛国戦線の別称。
ラオス人民民主共和国	1	ラオス愛国戦線が内戦に勝利し1975年に樹立した国家。
ロン=ノル	1	カンボジアにおいて、1970年にシハヌーク政権をクーデタで打倒し親米政権を樹立した軍人。
クメール=ルージュ	1	カンボジアの共産主義グループ。「赤色クメール」「赤いクメール」とも。
赤色クメール	1	カンボジアの共産主義者。クメール=ルージュ。ポル=ポトが実権を掌握。
カンボジア人民共和国	1	ベトナム軍のカンボジア侵攻により、ヘン=サムリンを元首として樹立されたカンボジア国家。
ヘン=サムリン	2	ベトナムの支援を受けてポル=ポト政権に代わり、カンボジア人民共和国を樹立した政治家。
国連カンボジア暫定行政機構	2	内戦終結のカンボジアを91年から統治した国連の機構。日本も自衛官などを要員として派遣。
UNTAC	1	国連カンボジア暫定統治（行政）機構の略称。
ASEAN10	1	1999年に当時の東南アジア10カ国すべてがASEANに加盟したことを称す。
マラヤ共産党	1	日本占領下での華人弾圧に抵抗し、華人社会で勢力を拡大。マレー人中心の英領マラヤ連邦に反対。
ブミプトラ	1	印僑・華僑が経済力を持つマレーシアで進められたマレー人優遇政策。
マハティール	2	マレーシアの指導者。ルックイースト政策で開発独裁を推進。
リー=クアンユー	2	シンガポールの指導者。マレー人優遇策に反対し、マレーシアより華人中心のシンガポールを独立。
ベニグノ=アキノ暗殺	1	フィリピンのマルコス独裁に反対したベニグノ=アキノは亡命先のアメリカから帰国した時暗殺された。
アキノ	1	暗殺された夫に代わり、大統領選挙に立候補。マルコス政権を倒し大統領に就任。
ハーグ協定	0	1949年に締結。独立戦争を経てオランダがインドネシアの独立を認めた協定。
国連東ティモール暫定統治機構	1	インドネシアから独立を宣言した元ポルトガル領の東ティモールは、国連の暫定統治を経て2002年独立。

(4)20世紀の文化

ジェット機	2	第二次世界大戦中に開発され、飛行機が音速の壁を越えることを可能とした。
-------	---	-------------------------------------

難関用語集

マス=コミュニケーション	2	第一次世界大戦後アメリカで出現した大衆消費文化は、マス=コミュニケーション手段により急速に普及。
マス=メディア	2	第一次世界大戦後にラジオ、第二次世界大戦後にTVが大衆に情報を提供するメディアとして発達。
トランジスター	2	真空管に代わり出現し、ラジオ・テレビ・計算機の性能向上と小型化を可能とした。
集積回路	2	トランジスターに続き開発され、コンピューターの小型化と普及をもたらした。
IC	2	集積回路の略称。
フレミング	1	1929年に抗生物質のペニシリンを発見。伝染病治療などに活用され、人類の平均寿命向上をもたらした。
ペニシリン	2	1929年にフレミングにより発見された最初の抗生物質。
バイオテクノロジー	2	遺伝子組み換え技術の開発で、クローンや難病治療の医薬品開発を可能としたが、倫理的問題も発生。
原子物理学	2	レントゲンのX線発見やキュリー夫妻の放射性元素の研究を端緒に発展し、科学の考え方を変えた。
ハイゼンベルク	1	量子力学を確立したドイツの物理学者。
ICBM	2	大陸間弾道弾の略称。1957年にソ連が完成し、この技術を利用してスプートニク打ち上げに成功した。
気象衛星	2	宇宙工学の発達により、気象観察を目的とした人工衛星も打ち上げられるようになった。
スペース=シャトル	2	NASAが開発した宇宙往還を可能とした有人宇宙船。
遺伝子組み換え	2	1973年に開発され、動植物の品種改良に用いられるようになったが、生態系への影響などの危険も指摘。
DNA二重らせん	1	ワトソンとクリックによりDNA二重らせん構造が提唱された。
ワトソン・クリック	1	DNA二重らせん構造を提唱した二人の科学者。
エイズ	1	ヒト免疫不全ウイルス（HIV）の感染によって発症する免疫不全症候群。1981年に初めて報告。
合成繊維	1	ナイロンなどの人工素材は、天然繊維に代わる合成繊維として普及し、生活に影響を及ぼした。
ナイロン	2	1935年に開発された初めての人工高分子化合物。石油を原料とする石油化学の発達を促す。
プラスチック	2	石油を原料に生産される人工素材。自然の中で分解されず環境負荷が大きいなどの問題もある。

難関用語集

通信衛星	2	マイクロ波による電波通信の中継局の役割を果たす人工衛星。
ロボット	1	産業用ロボットは様々な分野で活用され、生産性の向上と人間の雇用機会の減少をもたらした。
ハイデッガー	2	ドイツの実存主義哲学の哲学者。ナチに入党。
世界女性会議	2	国連が「国際女性年」と定めた1975年に第1回が開催された、女性の地位向上をめざす国際連合の会議。
女性差別撤廃条約	2	1979年の国連総会で採択され、社会的性差観念からの解放を求めた条約。
構造主義	2	フランスを中心に1960年代に展開した思潮で、社会と文化を根底で規定する「構造」に着目する。
フッサール	1	先入観を排して現象をとらえる現象学を創始したドイツの思想家
近代経済学	1	古典派経済学に対し、1870年以降に発達した経済学のうち、非マルクス主義の経済学の総称。
修正資本主義	1	国家が積極的に経済に介入することを容認。イギリスのケインズにより理論化された。
ケインズ	2	イギリスの経済学者で修正資本主義を理論化した。主著『雇用・利子および貨幣の一般理論』
『雇用・利子および貨幣の一般理論』	0	ケインズの主著
ブローデル	2	歴史学において、社会の長期的な変動に注目する社会史を提唱したフランスの歴史学者。
サイード	2	西洋の東洋に対する偏見を批判した『オリエンタリズム』を著す。パレスチナ出身のアメリカの学者。
ポスト=コロニアル	1	第三世界に対する西洋側の偏見を批判する立場に立脚する研究の傾向を称す。
ポスト=モダニズム	1	近代社会が人類や性の差別を許容していた現実を明らかにし、近代を根本的に批判する思想。
プルースト	1	「意識の流れ」の描写を重視する20世紀文学のフランスの巨匠。代表作『失われた時を求めて』
『失われた時を求めて』	1	フランスの作家プルーストの、名前を明記されない語り手が語る一人称小説の大作。
『魔の山』	0	ナチス政権に抗議し、アメリカへ亡命したドイツの作家トーマス=マンの代表作。
ジョイス	1	アイルランドの20世紀文学の巨匠で「意識の流れ」の手法を駆使。代表作『ユリシーズ』。
『ユリシーズ』	1	アイルランドの作家ジョイスの代表作で、1904年のダブリンの広告取りの1日を実験的手法により描く。

難関用語集

- 『武器よさらば』 1 アメリカの小説家ヘミングウェイの代表作。第一次世界大戦の参戦体験を背景とする。
- 『誰がために鐘は鳴る』 0 ヘミングウェイがスペイン内戦の経験に基づいて著した代表作。
- カフカ 1 チェコの作家で、人間の不条理性をえがく実存主義文学の先駆的巨匠。代表作『変身』『審判』
- 『変身』 1 チェコの作家カフカの代表作。目覚めると毒虫に変身していた青年の物語。
- 『審判』 1 チェコの作家カフカの代表作。突然理由が分からないまま逮捕され、不可解な審判に付される主人公。
- ソルジェニーツィン 1 ソ連の反体制文学者。苛酷な収容所の生活を描く。ノーベル文学賞受賞も1974年に国外追放。
- パステルナーク 1 ソ連の詩人・小説家。『ドクトル・ジバゴ』でノーベル文学賞に選ばれたが政治圧力により辞退。
- タゴール 1 インドの詩人。1913年ノーベル文学賞を受賞。東西文化の交流につとめ、独立運動にも貢献。
- 印象派音楽 1 ドビュッシーに始まる現代音楽の一派で、光・波・風などの一瞬の変化への感応を音楽で表現。
- シェーンベルク 2 オーストリアの音楽家で、12音音楽で無調的な現代音楽を創始する作品を発表。
- ストラヴィンスキー 1 ロシア出身の音楽家で革命によりアメリカに亡命。作風を変化させながら現代音楽に大きな影響を与えた。
- 「火の鳥」 1 ストラヴィンスキーの代表作。1910年にパリで初演されたロシアの民話に基づくバレエ音楽。
- 野獣派 2 20世紀初期に現れた絵画の運動で、マティスが代表。簡略化された平面的描写で色彩を重視した。
- フォーヴィスム 1 野獣派のこと。
- マティス 2 野獣派（フォーヴィスム）を代表する画家。20世紀絵画をピカソとともに代表するフランスの巨匠。
- キュビズム 1 ピカソらによって創始された20世紀絵画の技法。様々な角度からの視点を合成して描写。立体派。
- ダダイズム 1 第一次世界大戦中におこった芸術運動で、理性と作為を否定した芸術をめざした。
- 超現実主義 2 無意識の世界の表現を目指した芸術運動で、絵画ではダリが有名。
- シュールレアリスム 2 超現実主義のこと。
- ダリ 2 スペインの画家で無意識の世界を写實的に描写した作風で有名。

難関用語集

- シケイロス 2 先住民文化の影響を受けたメキシコの画家で、壁画運動を展開。
-
- ガウディ 1 スペインの建築家で、装飾性に満ちた独創的な建築で知られる。サクラダファミリア教会など。
-
- ウォーホル 1 アメリカのポップアートの巨匠。広告・マンガ・報道写真などを素材に用いた。
-
- バウハウス 1 ドイツのワイマルに設立された造形芸術学校で、機能性と芸術性の両立をめざした。ナチ党により閉鎖。
-
- ル・コルビュジエ 0 独自のモダニズム建築を生み出した建築家で、東京の国立西洋美術館の設計者。
-
- ディズニー 1 アメリカのアニメーション作家。アニメーション映画を大衆娯楽に育てた。
-
- カウンター=カルチャー 2 1960年代から1970年代に権威に反抗する反体制的な文化として流行。ヒッピー文化など。
-
- ウッドストック 2 1969年のアメリカで40万人の若者を集めた野外コンサート。
-
- サブカルチャー 1 正統的・伝統的文化と異なる、大衆を消費者とする文化。マンガ・アニメ・ゲームなど。
-
- ミュージカル映画 1 音声映画（トーキー）の普及にともない、1920年代から30年代にかけてミュージカル映画が生まれた。
-
- ポップ=カルチャー 2 大衆文化。大衆向けの娯楽映画、小説、マンガ、アニメなど。1960年代から伝統的芸術文化にも影響。
-
- ガルシア=マルケス 2 『百年の孤独』などで知られるコロンビアのノーベル賞作家
-
- リーバイス 0 リーバイ・ストラウス社の世界で最も古いとされるジーンズのブランド名。
-
- 村上春樹 2 日本の小説家。国民性にとらわれない作風で世界各国で人気を得た。
-